

## 2018年度モニタリング調査分析機関報告データ

# 水 質



[1] 総PCB・水質(単位：pg/L)

調査年度:2018

検出頻度(地点ベース)：47/47(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：47/47(欠測等：0)

検出下限値：※5

定量下限値：※14

	集計値
幾何平均値	150
中央値	140
最大値	2,600
最小値	tr(11)

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	180
岩手県	2	豊沢川(花巻市)	19
宮城県	3	仙台湾(松島湾)	63
秋田県	4	八郎湖	60
山形県	5	最上川河口(酒田市)	25
福島県	6	小名浜港	190
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	100
栃木県	8	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	120
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰(志木市)	97
千葉市	10	花見川河口(千葉市)	150
東京都	11	荒川河口(江東区)	480
	12	隅田川河口(港区)	2,600
横浜市	13	横浜港	530
川崎市	14	川崎港京浜運河	860
新潟県	15	信濃川下流(新潟市)	340
富山県	16	神通川河口萩浦橋(富山市)	550
石川県	17	犀川河口(金沢市)	1,000
福井県	18	笙の川三島橋(敦賀市)	2,500
長野県	19	諏訪湖湖心	91
静岡県	20	天竜川(磐田市)	43
愛知県	21	名古屋港	650
三重県	22	四日市港	220
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	70
京都府	24	宮津港	29
京都市	25	桂川宮前橋(京都市)	770
大阪府	26	大和川河口(堺市)	640
大阪市	27	大阪港	2,000
兵庫県	28	姫路沖	140
神戸市	29	神戸港中央	1,600
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	290
岡山県	31	水島沖	120
広島県	32	呉港	240
	33	広島湾	95
山口県	34	徳山湾	51
	35	宇部沖	39
	36	萩沖	28
徳島県	37	吉野川河口(徳島市)	35
香川県	38	高松港	380
高知県	39	四万十川河口(四万十市)	tr(11)
北九州市	40	洞海湾	1,200
佐賀県	41	伊万里湾	38
長崎県	42	大村湾	16
熊本県	43	緑川平木橋(宇土市)	170
宮崎県	44	大淀川河口(宮崎市)	29
鹿児島県	45	天降川新川橋(霧島市)	14
	46	五反田川五反田橋(いちき串木野市)	23
沖縄県	47	那覇港	830

- (注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) ※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

## [1-1] モノクロロビフェニル類・水質 (単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 38/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 38/47(欠測等: 0)

検出下限値: 0.3

定量下限値: 0.7

	集計値
幾何平均値	0.9
中央値	1.0
最大値	480
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	1.4
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	tr(0.4)
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	3.9
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	0.7
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	tr(0.5)
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	1.4
千葉市	10	花見川河口 (千葉市)	tr(0.5)
東京都	11	荒川河口 (江東区)	0.9
	12	隅田川河口 (港区)	2.0
横浜市	13	横浜港	1.1
川崎市	14	川崎港京浜運河	1.6
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	1.1
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	480
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	tr(0.5)
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	10
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	tr(0.6)
愛知県	21	名古屋港	1.0
三重県	22	四日市港	tr(0.3)
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	0.7
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	2.3
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	1.2
大阪市	27	大阪港	0.8
兵庫県	28	姫路沖	0.7
神戸市	29	神戸港中央	2.2
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	1.7
岡山県	31	水島沖	1.1
広島県	32	呉港	1.0
	33	広島湾	1.0
山口県	34	徳山湾	12
	35	宇部沖	1.0
	36	萩沖	1.9
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	1.0
香川県	38	高松港	nd
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	6.4
佐賀県	41	伊万里湾	tr(0.3)
長崎県	42	大村湾	4.0
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	1.2
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	tr(0.5)
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	3.7

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [1-2] ジクロロビフェニル類・水質 (単位：pg/L)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：47/47(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：47/47(欠測等：0)

検出下限値：1

定量下限値：3

	集計値
幾何平均値	20
中央値	18
最大値	450
最小値	3

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	17
岩手県	2	豊沢川(花巻市)	4
宮城県	3	仙台湾(松島湾)	18
秋田県	4	八郎湖	6
山形県	5	最上川河口(酒田市)	4
福島県	6	小名浜港	40
茨城県	7	利根川河口かめ大橋(神栖市)	20
栃木県	8	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	26
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰(志木市)	25
千葉市	10	花見川河口(千葉市)	16
東京都	11	荒川河口(江東区)	42
	12	隅田川河口(港区)	140
横浜市	13	横浜港	24
川崎市	14	川崎港京浜運河	38
新潟県	15	信濃川下流(新潟市)	27
富山県	16	神通川河口萩浦橋(富山市)	29
石川県	17	犀川河口(金沢市)	240
福井県	18	笙の川三島橋(敦賀市)	450
長野県	19	諏訪湖湖心	6
静岡県	20	天竜川(磐田市)	14
愛知県	21	名古屋港	71
三重県	22	四日市港	80
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	5
京都府	24	宮津港	9
京都市	25	桂川宮前橋(京都市)	140
大阪府	26	大和川河口(堺市)	65
大阪市	27	大阪港	120
兵庫県	28	姫路沖	18
神戸市	29	神戸港中央	63
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	50
岡山県	31	水島沖	21
広島県	32	呉港	15
	33	広島湾	14
山口県	34	徳山湾	13
	35	宇部沖	8
	36	萩沖	9
徳島県	37	吉野川河口(徳島市)	6
香川県	38	高松港	16
高知県	39	四万十川河口(四万十市)	3
北九州市	40	洞海湾	38
佐賀県	41	伊万里湾	8
長崎県	42	大村湾	5
熊本県	43	緑川平木橋(宇土市)	20
宮崎県	44	大淀川河口(宮崎市)	7
鹿児島県	45	天降川新川橋(霧島市)	4
	46	五反田川五反田橋(いちき串木野市)	5
沖縄県	47	那覇港	46

- (注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
(注2) 検出下限値以上を検出とした。

## [1-3] トリクロロビフェニル類・水質 (単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 47/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 47/47(欠測等: 0)

検出下限値: 1

定量下限値: 3

	集計値
幾何平均値	31
中央値	28
最大値	900
最小値	tr(1)

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	14
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	4
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	15
秋田県	4	八郎湖	4
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	4
福島県	6	小名浜港	61
茨城県	7	利根川河口かめ大橋 (神栖市)	19
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	28
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	23
千葉市	10	花見川河口 (千葉市)	44
東京都	11	荒川河口 (江東区)	110
	12	隅田川河口 (港区)	900
横浜市	13	横浜港	140
川崎市	14	川崎港京浜運河	240
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	51
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	14
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	470
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	800
長野県	19	諏訪湖湖心	8
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	7
愛知県	21	名古屋港	170
三重県	22	四日市港	50
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	10
京都府	24	宮津港	6
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	230
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	260
大阪市	27	大阪港	640
兵庫県	28	姫路沖	42
神戸市	29	神戸港中央	310
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	77
岡山県	31	水島沖	31
広島県	32	呉港	40
	33	広島湾	23
山口県	34	徳山湾	9
	35	宇部沖	6
	36	萩沖	5
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	6
香川県	38	高松港	160
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	3
北九州市	40	洞海湾	260
佐賀県	41	伊万里湾	9
長崎県	42	大村湾	tr(1)
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	44
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	6
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	tr(1)
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	6
沖縄県	47	那覇港	180

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

## [1-4] テトラクロロビフェニル類・水質 (単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 47/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 47/47(欠測等: 0)

検出下限値: 0.5

定量下限値: 1.5

	集計値
幾何平均値	33
中央値	28
最大値	1,100
最小値	2.0

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	20
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	3.1
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	12
秋田県	4	八郎湖	9.2
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	5.8
福島県	6	小名浜港	40
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	28
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	28
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	18
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	50
東京都	11	荒川河口 (江東区)	150
	12	隅田川河口 (港区)	1,000
横浜市	13	横浜港	190
川崎市	14	川崎港京浜運河	300
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	65
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	11
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	220
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	1,100
長野県	19	諏訪湖湖心	21
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	9.6
愛知県	21	名古屋港	210
三重県	22	四日市港	51
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	17
京都府	24	宮津港	5.2
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	190
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	170
大阪市	27	大阪港	790
兵庫県	28	姫路沖	33
神戸市	29	神戸港中央	380
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	65
岡山県	31	水島沖	24
広島県	32	呉港	51
	33	広島湾	22
山口県	34	徳山湾	6.5
	35	宇部沖	7.9
	36	萩沖	3.8
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	8.8
香川県	38	高松港	130
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	2.0
北九州市	40	洞海湾	530
佐賀県	41	伊万里湾	6.9
長崎県	42	大村湾	3.5
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	49
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	4.4
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	2.4
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	5.2
沖縄県	47	那覇港	170

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。



## [1-4-1] コプラナーPCBのうち3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (#77) ・水質 (単位 : pg/L)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 29/47(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 29/47(欠測等 : 0)

検出下限値 : 0.3

定量下限値 : 0.8

	集計値
幾何平均値	tr(0.5)
中央値	tr(0.5)
最大値	9.1
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	tr(0.5)
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	tr(0.3)
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	tr(0.7)
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	tr(0.5)
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	tr(0.3)
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	tr(0.5)
東京都	11	荒川河口 (江東区)	2.3
	12	隅田川河口 (港区)	9.1
横浜市	13	横浜港	1.2
川崎市	14	川崎港京浜運河	2.3
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	1.8
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	1.8
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	tr(0.5)
長野県	19	諏訪湖湖心	tr(0.4)
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	2.0
三重県	22	四日市港	tr(0.6)
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	tr(0.6)
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	1.9
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	1.4
大阪市	27	大阪港	6.7
兵庫県	28	姫路沖	tr(0.5)
神戸市	29	神戸港中央	3.6
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	2.5
岡山県	31	水島沖	tr(0.5)
広島県	32	呉港	tr(0.5)
	33	広島湾	nd
	34	徳山湾	nd
山口県	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	38	高松港	1.5
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	5.0
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	0.8
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	0.9

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[1-4-2] コプラナーPCBのうち3,4,4',5-テトラクロロビフェニル (#81) ・水質 (単位 : pg/L)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 3/47(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 3/47(欠測等 : 0)

検出下限値 : 0.2

定量下限値 : 0.6

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	tr(0.5)
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	nd
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	11	荒川河口 (江東区)	nd
	12	隅田川河口 (港区)	tr(0.2)
横浜市	13	横浜港	nd
川崎市	14	川崎港京浜運河	nd
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	nd
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	nd
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	nd
三重県	22	四日市港	nd
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	nd
大阪市	27	大阪港	nd
兵庫県	28	姫路沖	nd
神戸市	29	神戸港中央	tr(0.5)
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	38	高松港	nd
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	tr(0.5)
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	nd
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	nd

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [1-5] ペンタクロロビフェニル類・水質 (単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 47/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 47/47(欠測等: 0)

検出下限値: 0.3

定量下限値: 0.8

	集計値
幾何平均値	25
中央値	22
最大値	400
最小値	1.4

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	51
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	5.2
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	9.4
秋田県	4	八郎湖	22
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	6.7
福島県	6	小名浜港	25
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	22
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	20
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	17
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	26
東京都	11	荒川河口 (江東区)	110
	12	隅田川河口 (港区)	400
横浜市	13	横浜港	110
川崎市	14	川崎港京浜運河	190
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	92
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	7.7
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	77
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	110
長野県	19	諏訪湖湖心	30
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	7.9
愛知県	21	名古屋港	140
三重県	22	四日市港	27
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	22
京都府	24	宮津港	3.8
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	130
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	95
大阪市	27	大阪港	330
兵庫県	28	姫路沖	22
神戸市	29	神戸港中央	340
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	47
岡山県	31	水島沖	16
広島県	32	呉港	61
	33	広島湾	18
山口県	34	徳山湾	4.3
	35	宇部沖	6.1
	36	萩沖	2.9
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	8.6
香川県	38	高松港	39
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	2.0
北九州市	40	洞海湾	220
佐賀県	41	伊万里湾	4.6
長崎県	42	大村湾	1.4
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	33
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	5.4
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	4.2
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	3.8
沖縄県	47	那覇港	130

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

## [1-5-1] コプラナーPCBのうち2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (#105) ・水質 (単位 : pg/L)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 42/47(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 42/47(欠測等 : 0)

検出下限値 : 0.3

定量下限値 : 0.7

	集計値
幾何平均値	1.2
中央値	1.2
最大値	13
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	2.8
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	tr(0.4)
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	tr(0.3)
秋田県	4	八郎湖	1.1
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	tr(0.4)
福島県	6	小名浜港	1.8
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	1.0
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	1.5
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	1.1
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	1.2
東京都	11	荒川河口 (江東区)	4.2
	12	隅田川河口 (港区)	13
横浜市	13	横浜港	4.4
川崎市	14	川崎港京浜運河	9.0
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	6.4
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	tr(0.4)
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	4.0
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	1.5
長野県	19	諏訪湖湖心	1.2
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	tr(0.5)
愛知県	21	名古屋港	6.2
三重県	22	四日市港	1.3
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	1.4
京都府	24	宮津港	tr(0.3)
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	6.1
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	4.8
大阪市	27	大阪港	13
兵庫県	28	姫路沖	1.0
神戸市	29	神戸港中央	9.8
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	2.8
岡山県	31	水島沖	0.7
広島県	32	呉港	1.3
	33	広島湾	tr(0.5)
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	tr(0.3)
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	tr(0.5)
香川県	38	高松港	2.7
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	12
佐賀県	41	伊万里湾	tr(0.3)
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	2.3
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	tr(0.5)
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	tr(0.3)
沖縄県	47	那覇港	3.4

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[1-5-2] コプラナーPCBのうち2,3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル（#114）・水質(単位：pg/L)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：8/47(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：8/47(欠測等：0)

検出下限値：0.3

定量下限値：0.8

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	1.0
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
岩手県	2	豊沢川（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	nd
千葉県	10	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	11	荒川河口（江東区）	nd
	12	隅田川河口（港区）	1.0
横浜市	13	横浜港	nd
川崎市	14	川崎港京浜運河	tr(0.5)
新潟県	15	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	16	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	17	犀川河口（金沢市）	tr(0.5)
福井県	18	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川（磐田市）	nd
愛知県	21	名古屋港	tr(0.3)
三重県	22	四日市港	nd
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋（京都市）	nd
大阪府	26	大和川河口（堺市）	tr(0.4)
大阪市	27	大阪港	tr(0.5)
兵庫県	28	姫路沖	nd
神戸市	29	神戸港中央	nd
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	tr(0.5)
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	38	高松港	nd
高知県	39	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	40	洞海湾	tr(0.7)
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋（宇土市）	nd
宮崎県	44	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋（霧島市）	nd
	46	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	nd
沖縄県	47	那覇港	nd

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[1-5-3] コプラナーPCBのうち2,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル (#118) ・水質(単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 47/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 47/47(欠測等: 0)

検出下限値: 0.05

定量下限値: 0.13

	集計値
幾何平均値	3.5
中央値	3.4
最大値	45
最小値	0.29

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	7.0
岩手県	2	豊沢川(花巻市)	1.1
宮城県	3	仙台湾(松島湾)	1.3
秋田県	4	八郎湖	3.3
山形県	5	最上川河口(酒田市)	1.1
福島県	6	小名浜港	4.3
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	2.8
栃木県	8	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	3.1
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰(志木市)	2.5
千葉県	10	花見川河口(千葉市)	3.4
東京都	11	荒川河口(江東区)	9.3
	12	隅田川河口(港区)	45
横浜市	13	横浜港	16
川崎市	14	川崎港京浜運河	33
新潟県	15	信濃川下流(新潟市)	16
富山県	16	神通川河口萩浦橋(富山市)	1.1
石川県	17	犀川河口(金沢市)	9.1
福井県	18	笙の川三島橋(敦賀市)	3.4
長野県	19	諏訪湖湖心	3.1
静岡県	20	天竜川(磐田市)	1.3
愛知県	21	名古屋港	18
三重県	22	四日市港	4.4
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	3.4
京都府	24	宮津港	0.64
京都市	25	桂川宮前橋(京都市)	15
大阪府	26	大和川河口(堺市)	13
大阪市	27	大阪港	44
兵庫県	28	姫路沖	3.5
神戸市	29	神戸港中央	41
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	7.9
岡山県	31	水島沖	2.3
広島県	32	呉港	5.7
	33	広島湾	2.1
山口県	34	徳山湾	0.46
	35	宇部沖	0.92
	36	萩沖	0.44
徳島県	37	吉野川河口(徳島市)	0.99
香川県	38	高松港	7.5
高知県	39	四万十川河口(四万十市)	0.40
北九州市	40	洞海湾	32
佐賀県	41	伊万里湾	0.80
長崎県	42	大村湾	0.29
熊本県	43	緑川平木橋(宇土市)	5.3
宮崎県	44	大淀川河口(宮崎市)	1.3
鹿児島県	45	天降川新川橋(霧島市)	0.86
	46	五反田川五反田橋(いちき串木野市)	0.74
沖縄県	47	那覇港	12

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

[1-5-4] コプラナーPCBのうち2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#123) ・水質 (単位 : pg/L)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 14/47(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 14/47(欠測等 : 0)

検出下限値 : 0.2

定量下限値 : 0.6

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	0.8
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	nd
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	11	荒川河口 (江東区)	tr(0.4)
	12	隅田川河口 (港区)	0.8
横浜市	13	横浜港	tr(0.3)
川崎市	14	川崎港京浜運河	tr(0.5)
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	tr(0.4)
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	tr(0.2)
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	tr(0.4)
三重県	22	四日市港	nd
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	tr(0.4)
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	tr(0.3)
大阪市	27	大阪港	0.7
兵庫県	28	姫路沖	nd
神戸市	29	神戸港中央	tr(0.5)
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	tr(0.2)
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	38	高松港	nd
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	0.8
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	nd
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	tr(0.2)

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル (#126) ・水質 (単位 : pg/L)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 16/47(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 16/47(欠測等 : 0)

検出下限値 : 0.1

定量下限値 : 0.3

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	0.3
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	tr(0.1)
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	nd
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	11	荒川河口 (江東区)	tr(0.2)
	12	隅田川河口 (港区)	0.3
横浜市	13	横浜港	nd
川崎市	14	川崎港京浜運河	tr(0.1)
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	0.3
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	tr(0.1)
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	tr(0.1)
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	nd
三重県	22	四日市港	nd
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	tr(0.1)
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	tr(0.1)
大阪市	27	大阪港	tr(0.1)
兵庫県	28	姫路沖	tr(0.1)
神戸市	29	神戸港中央	tr(0.1)
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	0.3
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	38	高松港	nd
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	tr(0.2)
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	tr(0.1)
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	tr(0.1)

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。



[1-6] ヘキサクロロビフェニル類・水質 (単位：pg/L)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：47/47(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：47/47(欠測等：0)

検出下限値：0.3

定量下限値：0.8

	集計値
幾何平均値	15
中央値	13
最大値	320
最小値	1.0

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	49
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	3.1
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	5.8
秋田県	4	八郎湖	15
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	3.7
福島県	6	小名浜港	14
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	12
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	11
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	10
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	10
東京都	11	荒川河口 (江東区)	51
	12	隅田川河口 (港区)	110
横浜市	13	横浜港	49
川崎市	14	川崎港京浜運河	76
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	72
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	3.6
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	28
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	13
長野県	19	諏訪湖湖心	20
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	4.1
愛知県	21	名古屋港	45
三重県	22	四日市港	12
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	13
京都府	24	宮津港	3.5
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	62
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	42
大阪市	27	大阪港	120
兵庫県	28	姫路沖	15
神戸市	29	神戸港中央	320
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	34
岡山県	31	水島沖	18
広島県	32	呉港	50
	33	広島湾	13
	山口県	34	徳山湾
山口県	35	宇部沖	6.3
	36	萩沖	3.4
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	4.9
香川県	38	高松港	23
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	1.0
北九州市	40	洞海湾	76
佐賀県	41	伊万里湾	5.6
長崎県	42	大村湾	1.0
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	18
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	4.5
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	2.8
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	2.6
沖縄県	47	那覇港	170

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

[1-6-1] コプラナーPCBのうち2,3,3',4,4',5-ヘキサクロロビフェニル (#156) ・水質 (単位 : pg/L)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 41/47(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 41/47(欠測等 : 0)

検出下限値 : 0.1

定量下限値 : 0.3

	集計値
幾何平均値	0.3
中央値	0.3
最大値	3.1
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	1.0
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	tr(0.1)
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	tr(0.1)
秋田県	4	八郎湖	0.4
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	tr(0.1)
福島県	6	小名浜港	0.5
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	tr(0.2)
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	0.4
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	0.3
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	tr(0.2)
東京都	11	荒川河口 (江東区)	1.1
	12	隅田川河口 (港区)	2.3
横浜市	13	横浜港	0.7
川崎市	14	川崎港京浜運河	1.5
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	1.9
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	tr(0.1)
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	0.9
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	0.3
長野県	19	諏訪湖湖心	0.4
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	tr(0.1)
愛知県	21	名古屋港	1.0
三重県	22	四日市港	tr(0.2)
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	0.3
京都府	24	宮津港	tr(0.1)
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	1.7
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	1.1
大阪市	27	大阪港	2.1
兵庫県	28	姫路沖	0.3
神戸市	29	神戸港中央	3.1
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	1.0
岡山県	31	水島沖	tr(0.2)
広島県	32	呉港	0.5
	33	広島湾	tr(0.2)
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	tr(0.1)
	36	萩沖	tr(0.1)
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	tr(0.2)
香川県	38	高松港	0.6
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	1.3
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	0.5
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	tr(0.1)
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	1.7

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[1-6-2] コプラナーPCBのうち2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#157) ・水質 (単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 16/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 16/47(欠測等: 0)

検出下限値: 0.2

定量下限値: 0.6

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	0.7
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	tr(0.2)
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	nd
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	11	荒川河口 (江東区)	tr(0.4)
	12	隅田川河口 (港区)	0.6
横浜市	13	横浜港	tr(0.2)
川崎市	14	川崎港京浜運河	tr(0.4)
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	0.7
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	tr(0.2)
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	tr(0.3)
三重県	22	四日市港	nd
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	tr(0.5)
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	nd
大阪市	27	大阪港	0.6
兵庫県	28	姫路沖	nd
神戸市	29	神戸港中央	tr(0.4)
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	tr(0.3)
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	38	高松港	tr(0.2)
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	tr(0.3)
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	tr(0.2)
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	tr(0.3)

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[1-6-3] コプラナーPCBのうち2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#167) ・水質 (単位 : pg/L)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 24/47(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 24/47(欠測等 : 0)

検出下限値 : 0.2

定量下限値 : 0.5

	集計値
幾何平均値	tr(0.2)
中央値	tr(0.2)
最大値	1.6
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	tr(0.4)
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	tr(0.2)
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	tr(0.2)
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	tr(0.2)
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	nd
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	11	荒川河口 (江東区)	0.6
	12	隅田川河口 (港区)	1.1
横浜市	13	横浜港	tr(0.4)
川崎市	14	川崎港京浜運河	0.9
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	1.0
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	tr(0.3)
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	tr(0.2)
長野県	19	諏訪湖湖心	tr(0.2)
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	0.5
三重県	22	四日市港	nd
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	tr(0.2)
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	0.7
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	0.5
大阪市	27	大阪港	1.0
兵庫県	28	姫路沖	nd
神戸市	29	神戸港中央	1.6
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	tr(0.4)
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	tr(0.2)
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	38	高松港	tr(0.3)
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	0.8
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	tr(0.2)
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	0.9

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#169) ・水質 (単位 : pg/L)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 2/47(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 2/47(欠測等 : 0)

検出下限値 : 0.2

定量下限値 : 0.6

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	tr(0.3)
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	nd
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	11	荒川河口 (江東区)	nd
	12	隅田川河口 (港区)	nd
横浜市	13	横浜港	nd
川崎市	14	川崎港京浜運河	nd
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	nd
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	nd
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	nd
三重県	22	四日市港	nd
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	nd
大阪市	27	大阪港	nd
兵庫県	28	姫路沖	nd
神戸市	29	神戸港中央	tr(0.3)
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	38	高松港	nd
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	nd
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	nd
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	tr(0.2)

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [1-7] ヘプタクロロビフェニル類・水質 (単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 41/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 41/47(欠測等: 0)

検出下限値: 0.6

定量下限値: 1.5

	集計値
幾何平均値	3.9
中央値	3.8
最大値	170
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	24
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	1.9
秋田県	4	八郎湖	2.8
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	tr(0.6)
福島県	6	小名浜港	4.2
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	2.1
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	3.3
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	2.2
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	2.7
東京都	11	荒川河口 (江東区)	11
	12	隅田川河口 (港区)	23
横浜市	13	横浜港	14
川崎市	14	川崎港京浜運河	14
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	20
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	tr(0.6)
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	7.0
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	4.3
長野県	19	諏訪湖湖心	5.2
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	7.7
三重県	22	四日市港	2.7
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	2.5
京都府	24	宮津港	tr(1.1)
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	11
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	10
大阪市	27	大阪港	28
兵庫県	28	姫路沖	4.7
神戸市	29	神戸港中央	170
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	14
岡山県	31	水島沖	8.1
広島県	32	呉港	19
	33	広島湾	3.8
山口県	34	徳山湾	1.9
	35	宇部沖	3.2
	36	萩沖	1.9
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	38	高松港	7.0
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	36
佐賀県	41	伊万里湾	3.5
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	5.3
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	1.6
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	tr(0.6)
沖縄県	47	那覇港	110

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[1-7-1] コプラナーPCBのうち2,2',3,3',4,4',5-ヘプタクロロビフェニル (#170) ・水質(単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 34/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 34/47(欠測等: 0)

検出下限値: 0.3

定量下限値: 0.8

	集計値
幾何平均値	tr(0.6)
中央値	tr(0.5)
最大値	14
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	2.4
岩手県	2	豊沢川(花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾(松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	tr(0.4)
山形県	5	最上川河口(酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	tr(0.5)
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	tr(0.3)
栃木県	8	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	tr(0.5)
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰(志木市)	tr(0.4)
千葉県	10	花見川河口(千葉市)	tr(0.3)
東京都	11	荒川河口(江東区)	1.5
	12	隅田川河口(港区)	2.9
横浜市	13	横浜港	1.2
川崎市	14	川崎港京浜運河	1.6
新潟県	15	信濃川下流(新潟市)	2.8
富山県	16	神通川河口萩浦橋(富山市)	nd
石川県	17	犀川河口(金沢市)	0.9
福井県	18	笙の川三島橋(敦賀市)	tr(0.6)
長野県	19	諏訪湖湖心	tr(0.6)
静岡県	20	天竜川(磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	1.0
三重県	22	四日市港	tr(0.3)
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	tr(0.3)
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋(京都市)	1.6
大阪府	26	大和川河口(堺市)	1.3
大阪市	27	大阪港	3.1
兵庫県	28	姫路沖	tr(0.4)
神戸市	29	神戸港中央	14
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	1.5
岡山県	31	水島沖	tr(0.6)
広島県	32	呉港	1.4
	33	広島湾	tr(0.3)
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	tr(0.3)
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口(徳島市)	nd
香川県	38	高松港	1.1
高知県	39	四万十川河口(四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	3.0
佐賀県	41	伊万里湾	tr(0.5)
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋(宇土市)	tr(0.7)
宮崎県	44	大淀川河口(宮崎市)	tr(0.4)
鹿児島県	45	天降川新川橋(霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋(いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	11

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[1-7-2] コプラナーPCBのうち2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180) ・水質(単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 35/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 35/47(欠測等: 0)

検出下限値: 0.6

定量下限値: 1.5

	集計値
幾何平均値	tr(1.3)
中央値	tr(1.1)
最大値	50
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	6.8
岩手県	2	豊沢川(花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾(松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	tr(0.8)
山形県	5	最上川河口(酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	tr(1.3)
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	tr(0.6)
栃木県	8	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	tr(1.1)
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰(志木市)	tr(0.6)
千葉県	10	花見川河口(千葉市)	tr(0.8)
東京都	11	荒川河口(江東区)	3.2
	12	隅田川河口(港区)	7.3
横浜市	13	横浜港	4.2
川崎市	14	川崎港京浜運河	4.4
新潟県	15	信濃川下流(新潟市)	6.0
富山県	16	神通川河口萩浦橋(富山市)	nd
石川県	17	犀川河口(金沢市)	2.1
福井県	18	笙の川三島橋(敦賀市)	1.5
長野県	19	諏訪湖湖心	1.5
静岡県	20	天竜川(磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	2.0
三重県	22	四日市港	tr(0.7)
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	tr(0.7)
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋(京都市)	3.2
大阪府	26	大和川河口(堺市)	2.9
大阪市	27	大阪港	8.0
兵庫県	28	姫路沖	tr(1.1)
神戸市	29	神戸港中央	50
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	3.8
岡山県	31	水島沖	1.9
広島県	32	呉港	4.9
	33	広島湾	tr(0.8)
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	tr(0.8)
	36	萩沖	tr(0.6)
徳島県	37	吉野川河口(徳島市)	nd
香川県	38	高松港	2.3
高知県	39	四万十川河口(四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	11
佐賀県	41	伊万里湾	tr(1.3)
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋(宇土市)	1.6
宮崎県	44	大淀川河口(宮崎市)	tr(0.7)
鹿児島県	45	天降川新川橋(霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋(いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	35

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。



[1-7-3] コプラナーPCBのうち2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#189) ・水質(単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 1/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 1/47(欠測等: 0)

検出下限値: 0.5

定量下限値: 1.3

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	tr(0.5)
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd
岩手県	2	豊沢川(花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾(松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口(酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰(志木市)	nd
千葉県	10	花見川河口(千葉市)	nd
東京都	11	荒川河口(江東区)	nd
	12	隅田川河口(港区)	nd
横浜市	13	横浜港	nd
川崎市	14	川崎港京浜運河	nd
新潟県	15	信濃川下流(新潟市)	nd
富山県	16	神通川河口萩浦橋(富山市)	nd
石川県	17	犀川河口(金沢市)	nd
福井県	18	笙の川三島橋(敦賀市)	nd
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川(磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	nd
三重県	22	四日市港	nd
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋(京都市)	nd
大阪府	26	大和川河口(堺市)	nd
大阪市	27	大阪港	nd
兵庫県	28	姫路沖	nd
神戸市	29	神戸港中央	nd
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	nd
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口(徳島市)	nd
香川県	38	高松港	nd
高知県	39	四万十川河口(四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	nd
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋(宇土市)	nd
宮崎県	44	大淀川河口(宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋(霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋(いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	tr(0.5)

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [1-8] オクタクロロビフェニル類・水質(単位：pg/L)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：34/47(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：34/47(欠測等：0)

検出下限値：0.3

定量下限値：0.8

	集計値
幾何平均値	tr(0.6)
中央値	tr(0.4)
最大値	23
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	3.2
岩手県	2	豊沢川(花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾(松島湾)	tr(0.3)
秋田県	4	八郎湖	tr(0.4)
山形県	5	最上川河口(酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	tr(0.7)
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	tr(0.4)
栃木県	8	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	tr(0.6)
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰(志木市)	tr(0.4)
千葉県	10	花見川河口(千葉市)	tr(0.4)
東京都	11	荒川河口(江東区)	3.2
	12	隅田川河口(港区)	3.3
横浜市	13	横浜港	1.9
川崎市	14	川崎港京浜運河	2.0
新潟県	15	信濃川下流(新潟市)	3.3
富山県	16	神通川河口萩浦橋(富山市)	nd
石川県	17	犀川河口(金沢市)	1.0
福井県	18	笙の川三島橋(敦賀市)	0.8
長野県	19	諏訪湖湖心	tr(0.7)
静岡県	20	天竜川(磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	1.0
三重県	22	四日市港	tr(0.4)
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋(京都市)	0.9
大阪府	26	大和川河口(堺市)	1.4
大阪市	27	大阪港	3.6
兵庫県	28	姫路沖	0.9
神戸市	29	神戸港中央	23
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	2.5
岡山県	31	水島沖	1.3
広島県	32	呉港	2.2
	33	広島湾	tr(0.3)
	34	徳山湾	tr(0.3)
山口県	35	宇部沖	tr(0.6)
	36	萩沖	tr(0.3)
	37	吉野川河口(徳島市)	nd
徳島県	38	高松港	tr(0.4)
香川県	39	四万十川河口(四万十市)	nd
高知県	40	洞海湾	4.5
北九州市	41	伊万里湾	tr(0.4)
佐賀県	42	大村湾	nd
長崎県	43	緑川平木橋(宇土市)	nd
宮崎県	44	大淀川河口(宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋(霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋(いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	17

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [1-9] ノナクロロビフェニル類・水質 (単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 8/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 8/47(欠測等: 0)

検出下限値: 0.4

定量下限値: 0.9

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	2.6
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd
岩手県	2	豊沢川(花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾(松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口(酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰(志木市)	nd
千葉県	10	花見川河口(千葉市)	nd
東京都	11	荒川河口(江東区)	tr(0.8)
	12	隅田川河口(港区)	tr(0.5)
横浜市	13	横浜港	nd
川崎市	14	川崎港京浜運河	nd
新潟県	15	信濃川下流(新潟市)	2.6
富山県	16	神通川河口萩浦橋(富山市)	nd
石川県	17	犀川河口(金沢市)	nd
福井県	18	笙の川三島橋(敦賀市)	nd
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川(磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	nd
三重県	22	四日市港	nd
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋(京都市)	nd
大阪府	26	大和川河口(堺市)	nd
大阪市	27	大阪港	tr(0.5)
兵庫県	28	姫路沖	nd
神戸市	29	神戸港中央	1.4
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	tr(0.8)
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口(徳島市)	nd
香川県	38	高松港	nd
高知県	39	四万十川河口(四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	1.5
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋(宇土市)	nd
宮崎県	44	大淀川河口(宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋(霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋(いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	1.7

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [1-10] デカクロロビフェニル・水質 (単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 12/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 12/47(欠測等: 0)

検出下限値: 0.3

定量下限値: 0.7

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	22
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd
岩手県	2	豊沢川(花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾(松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	tr(0.3)
山形県	5	最上川河口(酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	tr(0.6)
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰(志木市)	nd
千葉県	10	花見川河口(千葉市)	nd
東京都	11	荒川河口(江東区)	1.1
	12	隅田川河口(港区)	tr(0.5)
横浜市	13	横浜港	0.8
川崎市	14	川崎港京浜運河	0.9
新潟県	15	信濃川下流(新潟市)	1.1
富山県	16	神通川河口萩浦橋(富山市)	nd
石川県	17	犀川河口(金沢市)	nd
福井県	18	笙の川三島橋(敦賀市)	nd
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川(磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	nd
三重県	22	四日市港	nd
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋(京都市)	nd
大阪府	26	大和川河口(堺市)	nd
大阪市	27	大阪港	nd
兵庫県	28	姫路沖	nd
神戸市	29	神戸港中央	tr(0.3)
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	tr(0.4)
岡山県	31	水島沖	tr(0.4)
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口(徳島市)	nd
香川県	38	高松港	nd
高知県	39	四万十川河口(四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	22
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋(宇土市)	nd
宮崎県	44	大淀川河口(宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋(霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋(いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	0.7

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン) ・水質 (単位 : pg/L)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 47/47(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 47/47(欠測等 : 0)

検出下限値 : 0.6

定量下限値 : 1.5

	集計値
幾何平均値	16
中央値	11
最大値	380
最小値	4.0

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	22
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	12
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	11
秋田県	4	八郎湖	11
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	13
福島県	6	小名浜港	160
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	100
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	13
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	48
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	8.9
東京都	11	荒川河口 (江東区)	190
	12	隅田川河口 (港区)	27
横浜市	13	横浜港	9.8
川崎市	14	川崎港京浜運河	19
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	380
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	14
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	60
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	24
長野県	19	諏訪湖湖心	33
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	16
愛知県	21	名古屋港	11
三重県	22	四日市港	9.0
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	6.0
京都府	24	宮津港	4.0
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	19
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	14
大阪市	27	大阪港	11
兵庫県	28	姫路沖	8.5
神戸市	29	神戸港中央	8.6
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	14
岡山県	31	水島沖	7.6
広島県	32	呉港	7.2
	33	広島湾	4.2
	山口県	34	徳山湾
山口県	35	宇部沖	29
	36	萩沖	9.0
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	9.5
香川県	38	高松港	4.4
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	8.3
北九州市	40	洞海湾	210
佐賀県	41	伊万里湾	4.7
長崎県	42	大村湾	4.1
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	6.3
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	24
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	9.4
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	9.7
沖縄県	47	那覇港	5.5

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

[9] トキサフェン類・水質 (単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 0/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 0/47(欠測等: 0)

検出下限値: ※24

定量下限値: ※50

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	nd
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	nd
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	11	荒川河口 (江東区)	nd
	12	隅田川河口 (港区)	nd
横浜市	13	横浜港	nd
川崎市	14	川崎港京浜運河	nd
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	nd
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	nd
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	nd
三重県	22	四日市港	nd
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	nd
大阪市	27	大阪港	nd
兵庫県	28	姫路沖	nd
神戸市	29	神戸港中央	nd
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
	34	徳山湾	nd
山口県	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	38	高松港	nd
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	nd
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	nd
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	nd

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「nd」は不検出を意味する。

(注4) ※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

## [9-1] Parlar-26・水質 (単位：pg/L)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：7/47(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：7/47(欠測等：0)

検出下限値：2

定量下限値：4

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	5
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	nd
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	11	荒川河口 (江東区)	tr(2)
	12	隅田川河口 (港区)	tr(2)
横浜市	13	横浜港	nd
川崎市	14	川崎港京浜運河	nd
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	nd
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	tr(2)
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	nd
三重県	22	四日市港	nd
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	tr(3)
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	tr(2)
大阪市	27	大阪港	nd
兵庫県	28	姫路沖	nd
神戸市	29	神戸港中央	nd
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	tr(2)
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	38	高松港	nd
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	nd
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	nd
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	5

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [9-2] Parlar-50・水質 (単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 1/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 1/47(欠測等: 0)

検出下限値: 2

定量下限値: 6

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	tr(2)
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	nd
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	11	荒川河口 (江東区)	nd
	12	隅田川河口 (港区)	nd
横浜市	13	横浜港	nd
川崎市	14	川崎港京浜運河	nd
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	tr(2)
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	nd
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	nd
三重県	22	四日市港	nd
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	nd
大阪市	27	大阪港	nd
兵庫県	28	姫路沖	nd
神戸市	29	神戸港中央	nd
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	38	高松港	nd
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	nd
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	nd
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	nd

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。



## [9-3] Parlar-62・水質(単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 0/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 0/47(欠測等: 0)

検出下限値: 20

定量下限値: 40

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	nd
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd
岩手県	2	豊沢川(花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾(松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口(酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰(志木市)	nd
千葉県	10	花見川河口(千葉市)	nd
東京都	11	荒川河口(江東区)	nd
	12	隅田川河口(港区)	nd
横浜市	13	横浜港	nd
川崎市	14	川崎港京浜運河	nd
新潟県	15	信濃川下流(新潟市)	nd
富山県	16	神通川河口萩浦橋(富山市)	nd
石川県	17	犀川河口(金沢市)	nd
福井県	18	笙の川三島橋(敦賀市)	nd
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川(磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	nd
三重県	22	四日市港	nd
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋(京都市)	nd
大阪府	26	大和川河口(堺市)	nd
大阪市	27	大阪港	nd
兵庫県	28	姫路沖	nd
神戸市	29	神戸港中央	nd
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	nd
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口(徳島市)	nd
香川県	38	高松港	nd
高知県	39	四万十川河口(四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	nd
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋(宇土市)	nd
宮崎県	44	大淀川河口(宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋(霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋(いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	nd

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [10] マイレックス・水質 (単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 3/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 3/47(欠測等: 0)

検出下限値: 0.3

定量下限値: 0.7

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	1.0
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	nd
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	11	荒川河口 (江東区)	nd
	12	隅田川河口 (港区)	tr(0.4)
横浜市	13	横浜港	nd
川崎市	14	川崎港京浜運河	nd
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	1.0
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	nd
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	nd
三重県	22	四日市港	nd
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	nd
大阪市	27	大阪港	nd
兵庫県	28	姫路沖	nd
神戸市	29	神戸港中央	nd
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
	34	徳山湾	nd
山口県	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	38	高松港	nd
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	nd
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	nd
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	tr(0.6)

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [14] ポリプロモジフェニルエーテル類（臭素数が4から10までのもの）・水質（単位：pg/L）

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：45/47(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：45/47(欠測等：0)

検出下限値：※19

定量下限値：※53

	集計値
幾何平均値	130
中央値	120
最大値	3,200
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	100
岩手県	2	豊沢川（花巻市）	tr(39)
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	tr(40)
秋田県	4	八郎湖	tr(31)
山形県	5	最上川河口（酒田市）	tr(29)
福島県	6	小名浜港	290
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	620
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	99
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	510
千葉県	10	花見川河口（千葉市）	110
東京都	11	荒川河口（江東区）	1,100
	12	隅田川河口（港区）	880
横浜市	13	横浜港	110
川崎市	14	川崎港京浜運河	71
新潟県	15	信濃川下流（新潟市）	550
富山県	16	神通川河口萩浦橋（富山市）	130
石川県	17	犀川河口（金沢市）	310
福井県	18	笙の川三島橋（敦賀市）	160
長野県	19	諏訪湖湖心	57
静岡県	20	天竜川（磐田市）	tr(39)
愛知県	21	名古屋港	3,200
三重県	22	四日市港	160
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	tr(27)
京都府	24	宮津港	110
京都市	25	桂川宮前橋（京都市）	660
大阪府	26	大和川河口（堺市）	330
大阪市	27	大阪港	460
兵庫県	28	姫路沖	120
神戸市	29	神戸港中央	130
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	1,500
岡山県	31	水島沖	tr(50)
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	62
山口県	34	徳山湾	1,400
	35	宇部沖	200
	36	萩沖	90
徳島県	37	吉野川河口（徳島市）	tr(23)
香川県	38	高松港	500
高知県	39	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	40	洞海湾	300
佐賀県	41	伊万里湾	tr(24)
長崎県	42	大村湾	tr(22)
熊本県	43	緑川平木橋（宇土市）	270
宮崎県	44	大淀川河口（宮崎市）	180
鹿児島県	45	天降川新川橋（霧島市）	tr(52)
	46	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	tr(44)
沖縄県	47	那覇港	270

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [14-1] テトラプロモジフェニルエーテル類・水質 (単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 22/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 22/47(欠測等: 0)

検出下限値: 5

定量下限値: 13

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	72
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	tr(5)
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	tr(5)
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	nd
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	tr(5)
東京都	11	荒川河口 (江東区)	tr(12)
	12	隅田川河口 (港区)	16
横浜市	13	横浜港	nd
川崎市	14	川崎港京浜運河	nd
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	16
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	tr(8)
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	tr(6)
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	tr(6)
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	tr(7)
愛知県	21	名古屋港	72
三重県	22	四日市港	tr(5)
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	tr(6)
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	tr(7)
大阪市	27	大阪港	nd
兵庫県	28	姫路沖	nd
神戸市	29	神戸港中央	nd
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	tr(5)
岡山県	31	水島沖	tr(5)
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	tr(7)
香川県	38	高松港	22
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	nd
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	13
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	tr(5)
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	tr(5)
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	tr(5)

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

(注5) ※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル (#47) ・水質(単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 21/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 21/47(欠測等: 0)

検出下限値: 5

定量下限値: 13

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	21
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	tr(5)
岩手県	2	豊沢川(花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾(松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口(酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	tr(5)
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰(志木市)	nd
千葉県	10	花見川河口(千葉市)	tr(5)
東京都	11	荒川河口(江東区)	tr(9)
	12	隅田川河口(港区)	tr(12)
横浜市	13	横浜港	nd
川崎市	14	川崎港京浜運河	nd
新潟県	15	信濃川下流(新潟市)	14
富山県	16	神通川河口萩浦橋(富山市)	tr(7)
石川県	17	犀川河口(金沢市)	tr(6)
福井県	18	笙の川三島橋(敦賀市)	tr(5)
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川(磐田市)	tr(6)
愛知県	21	名古屋港	tr(12)
三重県	22	四日市港	tr(5)
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋(京都市)	tr(5)
大阪府	26	大和川河口(堺市)	tr(5)
大阪市	27	大阪港	nd
兵庫県	28	姫路沖	nd
神戸市	29	神戸港中央	nd
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	tr(5)
岡山県	31	水島沖	tr(5)
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口(徳島市)	tr(7)
香川県	38	高松港	21
高知県	39	四万十川河口(四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	nd
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋(宇土市)	tr(12)
宮崎県	44	大淀川河口(宮崎市)	tr(5)
鹿児島県	45	天降川新川橋(霧島市)	tr(5)
	46	五反田川五反田橋(いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	nd

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類・水質 (単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 13/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 13/47(欠測等: 0)

検出下限値: 3

定量下限値: 9

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	110
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	nd
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	11	荒川河口 (江東区)	tr(6)
	12	隅田川河口 (港区)	tr(8)
横浜市	13	横浜港	nd
川崎市	14	川崎港京浜運河	nd
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	9
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	tr(3)
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	tr(3)
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	110
三重県	22	四日市港	tr(4)
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	tr(4)
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	tr(4)
大阪市	27	大阪港	nd
兵庫県	28	姫路沖	nd
神戸市	29	神戸港中央	nd
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	tr(3)
岡山県	31	水島沖	tr(3)
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	38	高松港	tr(7)
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	nd
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	tr(3)
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	nd

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[14-2-1] 2,2',4,4',5-ペンタブロモジフェニルエーテル (#99) ・水質 (単位 : pg/L)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 23/47(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 23/47(欠測等 : 0)

検出下限値 : 2

定量下限値 : 6

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	11
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	tr(2)
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	nd
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	11	荒川河口 (江東区)	tr(5)
	12	隅田川河口 (港区)	7
横浜市	13	横浜港	nd
川崎市	14	川崎港京浜運河	nd
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	tr(5)
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	tr(2)
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	tr(2)
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	tr(2)
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	11
三重県	22	四日市港	tr(3)
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	tr(3)
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	tr(4)
大阪市	27	大阪港	nd
兵庫県	28	姫路沖	nd
神戸市	29	神戸港中央	tr(2)
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	tr(3)
岡山県	31	水島沖	tr(2)
広島県	32	呉港	tr(2)
	33	広島湾	tr(2)
山口県	34	徳山湾	tr(2)
	35	宇部沖	tr(2)
	36	萩沖	tr(2)
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	38	高松港	tr(4)
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	nd
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	tr(2)
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	tr(2)
沖縄県	47	那覇港	tr(2)

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類・水質 (単位 : pg/L)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 15/47(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 15/47(欠測等 : 0)

検出下限値 : 1

定量下限値 : 3

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	54
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	tr(1)
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	tr(1)
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	4
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	tr(1)
東京都	11	荒川河口 (江東区)	tr(2)
	12	隅田川河口 (港区)	4
横浜市	13	横浜港	nd
川崎市	14	川崎港京浜運河	nd
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	tr(2)
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	tr(1)
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	tr(1)
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	54
三重県	22	四日市港	nd
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	11
大阪市	27	大阪港	nd
兵庫県	28	姫路沖	nd
神戸市	29	神戸港中央	nd
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	31	水島沖	tr(1)
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
	山口県	34	徳山湾
山口県	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
	徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)
香川県	38	高松港	nd
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	nd
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	tr(1)
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	tr(1)

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。



[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブROMOジフェニルエーテル (#153) ・水質 (単位 : pg/L)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 7/47(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 7/47(欠測等 : 0)

検出下限値 : 1

定量下限値 : 2

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	11
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	tr(1)
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	11	荒川河口 (江東区)	tr(1)
	12	隅田川河口 (港区)	tr(1)
横浜市	13	横浜港	nd
川崎市	14	川崎港京浜運河	nd
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	tr(1)
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	nd
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	8
三重県	22	四日市港	nd
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	11
大阪市	27	大阪港	nd
兵庫県	28	姫路沖	nd
神戸市	29	神戸港中央	nd
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	31	水島沖	tr(1)
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	38	高松港	nd
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	nd
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	nd
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	nd

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

(注5) ※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[14-3-2] 2,2',4,4',5,5',6,6'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#154) ・水質 (単位 : pg/L)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 6/47(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 6/47(欠測等 : 0)

検出下限値 : 1

定量下限値 : 3

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	20
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	tr(1)
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	11	荒川河口 (江東区)	tr(1)
	12	隅田川河口 (港区)	tr(2)
横浜市	13	横浜港	nd
川崎市	14	川崎港京浜運河	nd
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	tr(1)
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	nd
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	20
三重県	22	四日市港	nd
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	nd
大阪市	27	大阪港	nd
兵庫県	28	姫路沖	nd
神戸市	29	神戸港中央	nd
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	tr(1)
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	38	高松港	nd
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	nd
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	nd
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	nd

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類・水質 (単位 : pg/L)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 3/47(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 3/47(欠測等 : 0)

検出下限値 : 3

定量下限値 : 8

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	65
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	tr(4)
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	tr(6)
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	11	荒川河口 (江東区)	nd
	12	隅田川河口 (港区)	nd
横浜市	13	横浜港	nd
川崎市	14	川崎港京浜運河	nd
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	nd
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	nd
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	65
三重県	22	四日市港	nd
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	nd
大阪市	27	大阪港	nd
兵庫県	28	姫路沖	nd
神戸市	29	神戸港中央	nd
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	38	高松港	nd
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	nd
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	nd
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	nd

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6-ヘプタブロモジフェニルエーテル (#175) ・水質 (単位 : pg/L)及び

[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6-ヘプタブロモジフェニルエーテル (#183) ・水質 (単位 : pg/L)の合計値

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 3/47(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 3/47(欠測等 : 0)

検出下限値 : 3

定量下限値 : 8

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	28
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	tr(4)
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	tr(6)
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	11	荒川河口 (江東区)	nd
	12	隅田川河口 (港区)	nd
横浜市	13	横浜港	nd
川崎市	14	川崎港京浜運河	nd
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	nd
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	nd
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	28
三重県	22	四日市港	nd
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	nd
大阪市	27	大阪港	nd
兵庫県	28	姫路沖	nd
神戸市	29	神戸港中央	nd
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	38	高松港	nd
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	nd
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	nd
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	nd

- (注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類・水質 (単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 35/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 35/47(欠測等: 0)

検出下限値: 1

定量下限値: 3

	集計値
幾何平均値	tr(2)
中央値	tr(1)
最大値	69
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	tr(2)
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	tr(1)
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	5
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	5
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	3
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	8
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	tr(1)
東京都	11	荒川河口 (江東区)	13
	12	隅田川河口 (港区)	18
横浜市	13	横浜港	tr(1)
川崎市	14	川崎港京浜運河	tr(1)
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	8
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	tr(1)
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	6
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	tr(2)
長野県	19	諏訪湖湖心	tr(1)
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	69
三重県	22	四日市港	tr(1)
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	tr(2)
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	6
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	3
大阪市	27	大阪港	3
兵庫県	28	姫路沖	tr(1)
神戸市	29	神戸港中央	nd
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	3
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	5
	35	宇部沖	tr(1)
	36	萩沖	tr(2)
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	38	高松港	tr(1)
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	3
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	tr(1)
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	tr(2)
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	tr(2)
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	tr(1)
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	tr(1)
沖縄県	47	那覇港	tr(2)

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) ※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。

## [14-6] ノナプロモジフェニルエーテル類・水質 (単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 46/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 46/47(欠測等: 0)

検出下限値: 2

定量下限値: 6

	集計値
幾何平均値	12
中央値	12
最大値	170
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	11
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	tr(3)
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	tr(4)
秋田県	4	八郎湖	tr(4)
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	tr(4)
福島県	6	小名浜港	23
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	42
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	12
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	40
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	6
東京都	11	荒川河口 (江東区)	89
	12	隅田川河口 (港区)	84
横浜市	13	横浜港	10
川崎市	14	川崎港京浜運河	6
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	37
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	11
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	26
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	13
長野県	19	諏訪湖湖心	6
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	tr(4)
愛知県	21	名古屋港	170
三重県	22	四日市港	11
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	tr(2)
京都府	24	宮津港	16
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	39
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	23
大阪市	27	大阪港	31
兵庫県	28	姫路沖	13
神戸市	29	神戸港中央	8
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	94
岡山県	31	水島沖	tr(3)
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	8
	山口県	34	徳山湾
	35	宇部沖	12
	36	萩沖	14
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	tr(2)
香川県	38	高松港	32
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	tr(3)
北九州市	40	洞海湾	21
佐賀県	41	伊万里湾	tr(3)
長崎県	42	大村湾	tr(3)
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	20
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	17
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	6
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	7
沖縄県	47	那覇港	25

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [14-7] デカブロモジフェニルエーテル・水質(単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 47/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 47/47(欠測等: 0)

検出下限値: 4

定量下限値: 11

	集計値
幾何平均値	120
中央値	110
最大値	2,700
最小値	12

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	82
岩手県	2	豊沢川(花巻市)	36
宮城県	3	仙台湾(松島湾)	36
秋田県	4	八郎湖	26
山形県	5	最上川河口(酒田市)	25
福島県	6	小名浜港	260
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	570
栃木県	8	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	79
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰(志木市)	450
千葉県	10	花見川河口(千葉市)	99
東京都	11	荒川河口(江東区)	1,000
	12	隅田川河口(港区)	750
横浜市	13	横浜港	97
川崎市	14	川崎港京浜運河	64
新潟県	15	信濃川下流(新潟市)	480
富山県	16	神通川河口萩浦橋(富山市)	110
石川県	17	犀川河口(金沢市)	270
福井県	18	笙の川三島橋(敦賀市)	130
長野県	19	諏訪湖湖心	50
静岡県	20	天竜川(磐田市)	28
愛知県	21	名古屋港	2,700
三重県	22	四日市港	140
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	25
京都府	24	宮津港	94
京都市	25	桂川宮前橋(京都市)	600
大阪府	26	大和川河口(堺市)	280
大阪市	27	大阪港	430
兵庫県	28	姫路沖	110
神戸市	29	神戸港中央	120
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	1,400
岡山県	31	水島沖	38
広島県	32	呉港	12
	33	広島湾	54
山口県	34	徳山湾	1,300
	35	宇部沖	190
	36	萩沖	74
徳島県	37	吉野川河口(徳島市)	14
香川県	38	高松港	440
高知県	39	四万十川河口(四万十市)	15
北九州市	40	洞海湾	280
佐賀県	41	伊万里湾	21
長崎県	42	大村湾	18
熊本県	43	緑川平木橋(宇土市)	230
宮崎県	44	大淀川河口(宮崎市)	160
鹿児島県	45	天降川新川橋(霧島市)	40
	46	五反田川五反田橋(いちき串木野市)	36
沖縄県	47	那覇港	240

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS) ・水質 (単位 : pg/L)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 42/47(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 42/47(欠測等 : 0)

検出下限値 : 30

定量下限値 : 70

	集計値
幾何平均値	310
中央値	300
最大値	4,100
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	180
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	70
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	210
秋田県	4	八郎湖	200
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	360
福島県	6	小名浜港	150
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	870
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	1,300
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	1,100
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	1,400
東京都	11	荒川河口 (江東区)	1,900
	12	隅田川河口 (港区)	4,100
横浜市	13	横浜港	1,000
川崎市	14	川崎港京浜運河	960
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	310
富山県	16	神通川河口荻浦橋 (富山市)	nd
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	3,100
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	170
長野県	19	諏訪湖湖心	300
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	120
愛知県	21	名古屋港	650
三重県	22	四日市港	480
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	450
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	3,800
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	2,300
大阪市	27	大阪港	1,900
兵庫県	28	姫路沖	120
神戸市	29	神戸港中央	240
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	290
岡山県	31	水島沖	170
広島県	32	呉港	670
	33	広島湾	250
山口県	34	徳山湾	210
	35	宇部沖	120
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	150
香川県	38	高松港	550
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	530
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	260
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	680
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	230
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	100
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	420
沖縄県	47	那覇港	920

- (注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「nd」は不検出を意味する。



## [16] ペルフルオロオクタン酸 (PFOA) ・水質 (単位 : pg/L)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 47/47(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 47/47(欠測等 : 0)

検出下限値 : 30

定量下限値 : 70

	集計値
幾何平均値	1,100
中央値	1,100
最大値	28,000
最小値	160

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	480
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	220
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	310
秋田県	4	八郎湖	1,800
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	520
福島県	6	小名浜港	1,100
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	2,900
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	1,600
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	2,100
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	1,700
東京都	11	荒川河口 (江東区)	2,600
	12	隅田川河口 (港区)	3,300
横浜市	13	横浜港	1,200
川崎市	14	川崎港京浜運河	1,900
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	1,200
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	260
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	28,000
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	3,100
長野県	19	諏訪湖湖心	550
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	280
愛知県	21	名古屋港	1,100
三重県	22	四日市港	2,200
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	3,000
京都府	24	宮津港	620
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	19,000
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	10,000
大阪市	27	大阪港	10,000
兵庫県	28	姫路沖	740
神戸市	29	神戸港中央	830
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	1,800
岡山県	31	水島沖	580
広島県	32	呉港	600
	33	広島湾	450
	34	徳山湾	350
山口県	35	宇部沖	360
	36	萩沖	440
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	600
香川県	38	高松港	1,400
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	160
北九州市	40	洞海湾	3,700
佐賀県	41	伊万里湾	570
長崎県	42	大村湾	3,100
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	1,400
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	850
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	310
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	560
沖縄県	47	那覇港	420

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [17] ペンタクロロベンゼン・水質(単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 47/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 47/47(欠測等: 0)

検出下限値: 0.5

定量下限値: 1.3

集計値	
幾何平均値	12
中央値	9.7
最大値	320
最小値	2.7

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	15
岩手県	2	豊沢川(花巻市)	7.2
宮城県	3	仙台湾(松島湾)	6.5
秋田県	4	八郎湖	8.8
山形県	5	最上川河口(酒田市)	3.6
福島県	6	小名浜港	50
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	100
栃木県	8	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	12
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰(志木市)	61
千葉県	10	花見川河口(千葉市)	12
東京都	11	荒川河口(江東区)	320
	12	隅田川河口(港区)	65
横浜市	13	横浜港	12
川崎市	14	川崎港京浜運河	20
新潟県	15	信濃川下流(新潟市)	280
富山県	16	神通川河口萩浦橋(富山市)	8.3
石川県	17	犀川河口(金沢市)	18
福井県	18	笙の川三島橋(敦賀市)	20
長野県	19	諏訪湖湖心	31
静岡県	20	天竜川(磐田市)	9.0
愛知県	21	名古屋港	23
三重県	22	四日市港	6.7
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	3.3
京都府	24	宮津港	2.7
京都市	25	桂川宮前橋(京都市)	52
大阪府	26	大和川河口(堺市)	14
大阪市	27	大阪港	12
兵庫県	28	姫路沖	6.3
神戸市	29	神戸港中央	13
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	11
岡山県	31	水島沖	5.2
広島県	32	呉港	4.9
	33	広島湾	3.9
山口県	34	徳山湾	15
	35	宇部沖	7.7
	36	萩沖	5.6
徳島県	37	吉野川河口(徳島市)	9.7
香川県	38	高松港	3.3
高知県	39	四万十川河口(四万十市)	3.4
北九州市	40	洞海湾	59
佐賀県	41	伊万里湾	3.7
長崎県	42	大村湾	3.1
熊本県	43	緑川平木橋(宇土市)	8.6
宮崎県	44	大淀川河口(宮崎市)	6.0
鹿児島県	45	天降川新川橋(霧島市)	3.7
	46	五反田川五反田橋(いちき串木野市)	4.4
沖縄県	47	那覇港	9.8

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [18] エンドスルファン類・水質 (単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 1/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 1/47(欠測等: 0)

検出下限値: ※50

定量下限値: ※150

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	tr(60)
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	nd
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	11	荒川河口 (江東区)	nd
	12	隅田川河口 (港区)	nd
横浜市	13	横浜港	nd
川崎市	14	川崎港京浜運河	nd
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	tr(60)
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	nd
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	nd
三重県	22	四日市港	nd
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	nd
大阪市	27	大阪港	nd
兵庫県	28	姫路沖	nd
神戸市	29	神戸港中央	nd
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	38	高松港	nd
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	nd
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	nd
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	nd

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[18-1]  $\alpha$ -エンドスルファン・水質(単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 1/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 1/47(欠測等: 0)

検出下限値: 40

定量下限値: 120

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	tr(50)
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd
岩手県	2	豊沢川(花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾(松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口(酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰(志木市)	nd
千葉県	10	花見川河口(千葉市)	nd
東京都	11	荒川河口(江東区)	nd
	12	隅田川河口(港区)	nd
横浜市	13	横浜港	nd
川崎市	14	川崎港京浜運河	nd
新潟県	15	信濃川下流(新潟市)	tr(50)
富山県	16	神通川河口萩浦橋(富山市)	nd
石川県	17	犀川河口(金沢市)	nd
福井県	18	笙の川三島橋(敦賀市)	nd
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川(磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	nd
三重県	22	四日市港	nd
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋(京都市)	nd
大阪府	26	大和川河口(堺市)	nd
大阪市	27	大阪港	nd
兵庫県	28	姫路沖	nd
神戸市	29	神戸港中央	nd
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	nd
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口(徳島市)	nd
香川県	38	高松港	nd
高知県	39	四万十川河口(四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	nd
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋(宇土市)	nd
宮崎県	44	大淀川河口(宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋(霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋(いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	nd

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[18-2]  $\beta$ -エンドスルファン・水質(単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 3/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 3/47(欠測等: 0)

検出下限値: 10

定量下限値: 30

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	tr(20)
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	tr(10)
岩手県	2	豊沢川(花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾(松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口(酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	tr(20)
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰(志木市)	nd
千葉県	10	花見川河口(千葉市)	nd
東京都	11	荒川河口(江東区)	nd
	12	隅田川河口(港区)	nd
横浜市	13	横浜港	nd
川崎市	14	川崎港京浜運河	nd
新潟県	15	信濃川下流(新潟市)	tr(10)
富山県	16	神通川河口萩浦橋(富山市)	nd
石川県	17	犀川河口(金沢市)	nd
福井県	18	笙の川三島橋(敦賀市)	nd
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川(磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	nd
三重県	22	四日市港	nd
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋(京都市)	nd
大阪府	26	大和川河口(堺市)	nd
大阪市	27	大阪港	nd
兵庫県	28	姫路沖	nd
神戸市	29	神戸港中央	nd
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	nd
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口(徳島市)	nd
香川県	38	高松港	nd
高知県	39	四万十川河口(四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	nd
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋(宇土市)	nd
宮崎県	44	大淀川河口(宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋(霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋(いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	nd

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [20] 総ポリ塩化ナフタレン・水質 (単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 39/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 39/47(欠測等: 0)

検出下限値: ※12

定量下限値: ※35

	集計値
幾何平均値	tr(32)
中央値	tr(34)
最大値	260
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	tr(24)
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	64
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	tr(33)
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	62
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	35
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	36
東京都	11	荒川河口 (江東区)	100
	12	隅田川河口 (港区)	150
横浜市	13	横浜港	160
川崎市	14	川崎港京浜運河	110
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	240
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	tr(15)
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	63
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	tr(25)
長野県	19	諏訪湖湖心	tr(24)
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	tr(22)
愛知県	21	名古屋港	49
三重県	22	四日市港	tr(12)
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	tr(30)
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	120
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	72
大阪市	27	大阪港	64
兵庫県	28	姫路沖	tr(14)
神戸市	29	神戸港中央	47
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	45
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	tr(34)
	33	広島湾	tr(21)
山口県	34	徳山湾	260
	35	宇部沖	37
	36	萩沖	62
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	tr(18)
香川県	38	高松港	tr(20)
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	96
佐賀県	41	伊万里湾	tr(32)
長崎県	42	大村湾	tr(34)
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	57
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	tr(12)
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	tr(15)
沖縄県	47	那覇港	130

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [20-1] モノ塩化ナフタレン・水質 (単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 14/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 14/47(欠測等: 0)

検出下限値: 5

定量下限値: 15

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	220
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	tr(5)
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	19
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	tr(5)
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	nd
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	11	荒川河口 (江東区)	nd
	12	隅田川河口 (港区)	nd
横浜市	13	横浜港	tr(10)
川崎市	14	川崎港京浜運河	nd
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	nd
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	nd
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	nd
三重県	22	四日市港	nd
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	tr(14)
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	nd
大阪市	27	大阪港	nd
兵庫県	28	姫路沖	nd
神戸市	29	神戸港中央	tr(6)
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	tr(5)
	33	広島湾	tr(6)
山口県	34	徳山湾	220
	35	宇部沖	tr(8)
	36	萩沖	50
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	38	高松港	nd
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	nd
佐賀県	41	伊万里湾	22
長崎県	42	大村湾	24
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	nd
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	15

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [20-2] ジ塩化ナフタレン・水質 (単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 39/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 39/47(欠測等: 0)

検出下限値: 4

定量下限値: 12

	集計値
幾何平均値	tr(7)
中央値	tr(7)
最大値	33
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	tr(5)
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	tr(5)
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	12
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	tr(5)
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	tr(8)
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	tr(7)
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	tr(8)
東京都	11	荒川河口 (江東区)	tr(11)
	12	隅田川河口 (港区)	21
横浜市	13	横浜港	33
川崎市	14	川崎港京浜運河	21
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	tr(8)
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	tr(6)
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	tr(7)
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	tr(7)
長野県	19	諏訪湖湖心	tr(5)
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	tr(5)
愛知県	21	名古屋港	15
三重県	22	四日市港	tr(4)
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	13
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	tr(10)
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	16
大阪市	27	大阪港	tr(5)
兵庫県	28	姫路沖	tr(6)
神戸市	29	神戸港中央	tr(8)
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	tr(7)
岡山県	31	水島沖	tr(5)
広島県	32	呉港	tr(11)
	33	広島湾	tr(9)
山口県	34	徳山湾	21
	35	宇部沖	tr(6)
	36	萩沖	tr(9)
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	tr(7)
香川県	38	高松港	tr(4)
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	tr(9)
佐賀県	41	伊万里湾	tr(5)
長崎県	42	大村湾	tr(8)
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	tr(7)
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	14

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。



## [20-3] トリ塩化ナフタレン・水質(単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 46/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 46/47(欠測等: 0)

検出下限値: 0.6

定量下限値: 1.5

	集計値
幾何平均値	4.2
中央値	4.0
最大値	49
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	3.2
岩手県	2	豊沢川(花巻市)	tr(1.4)
宮城県	3	仙台湾(松島湾)	2.2
秋田県	4	八郎湖	2.1
山形県	5	最上川河口(酒田市)	2.0
福島県	6	小名浜港	7.8
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	4.0
栃木県	8	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	15
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰(志木市)	4.4
千葉県	10	花見川河口(千葉市)	3.1
東京都	11	荒川河口(江東区)	17
	12	隅田川河口(港区)	49
横浜市	13	横浜港	37
川崎市	14	川崎港京浜運河	35
新潟県	15	信濃川下流(新潟市)	33
富山県	16	神通川河口萩浦橋(富山市)	2.5
石川県	17	犀川河口(金沢市)	11
福井県	18	笙の川三島橋(敦賀市)	3.9
長野県	19	諏訪湖湖心	5.0
静岡県	20	天竜川(磐田市)	4.2
愛知県	21	名古屋港	8.3
三重県	22	四日市港	tr(1.4)
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	tr(1.1)
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋(京都市)	22
大阪府	26	大和川河口(堺市)	9.9
大阪市	27	大阪港	13
兵庫県	28	姫路沖	1.8
神戸市	29	神戸港中央	9.2
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	5.1
岡山県	31	水島沖	tr(1.3)
広島県	32	呉港	5.7
	33	広島湾	2.4
山口県	34	徳山湾	6.4
	35	宇部沖	8.4
	36	萩沖	tr(1.1)
徳島県	37	吉野川河口(徳島市)	1.6
香川県	38	高松港	3.1
高知県	39	四万十川河口(四万十市)	tr(0.9)
北九州市	40	洞海湾	12
佐賀県	41	伊万里湾	tr(1.2)
長崎県	42	大村湾	tr(0.6)
熊本県	43	緑川平木橋(宇土市)	6.7
宮崎県	44	大淀川河口(宮崎市)	2.0
鹿児島県	45	天降川新川橋(霧島市)	tr(1.4)
	46	五反田川五反田橋(いちき串木野市)	tr(1.0)
沖縄県	47	那覇港	10

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [20-4] テトラ塩化ナフタレン・水質 (単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 47/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 47/47(欠測等: 0)

検出下限値: 0.4

定量下限値: 1.0

	集計値
幾何平均値	11
中央値	10
最大値	120
最小値	1.3

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	7.6
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	5.0
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	2.5
秋田県	4	八郎湖	4.9
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	5.4
福島県	6	小名浜港	18
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	15
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	27
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	17
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	19
東京都	11	荒川河口 (江東区)	49
	12	隅田川河口 (港区)	64
横浜市	13	横浜港	64
川崎市	14	川崎港京浜運河	43
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	120
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	5.8
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	35
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	10
長野県	19	諏訪湖湖心	11
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	10
愛知県	21	名古屋港	19
三重県	22	四日市港	4.7
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	4.4
京都府	24	宮津港	2.2
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	69
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	36
大阪市	27	大阪港	38
兵庫県	28	姫路沖	3.7
神戸市	29	神戸港中央	16
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	18
岡山県	31	水島沖	3.6
広島県	32	呉港	10
	33	広島湾	2.9
山口県	34	徳山湾	7.5
	35	宇部沖	13
	36	萩沖	1.7
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	7.0
香川県	38	高松港	9.6
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	2.9
北九州市	40	洞海湾	36
佐賀県	41	伊万里湾	2.5
長崎県	42	大村湾	1.3
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	31
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	7.8
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	6.5
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	11
沖縄県	47	那覇港	79

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

## [20-5] ペンタ塩化ナフタレン・水質 (単位 : pg/L)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 45/47(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 45/47(欠測等 : 0)

検出下限値 : 0.5

定量下限値 : 1.3

	集計値
幾何平均値	3.2
中央値	2.7
最大値	73
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	2.6
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	2.1
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	tr(0.6)
秋田県	4	八郎湖	tr(1.2)
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	1.5
福島県	6	小名浜港	6.2
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	5.5
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	7.5
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	5.9
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	5.5
東京都	11	荒川河口 (江東区)	19
	12	隅田川河口 (港区)	13
横浜市	13	横浜港	14
川崎市	14	川崎港京浜運河	11
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	73
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	tr(0.8)
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	8.5
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	3.7
長野県	19	諏訪湖湖心	3.1
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	2.8
愛知県	21	名古屋港	6.1
三重県	22	四日市港	1.4
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	tr(1.1)
京都府	24	宮津港	tr(0.6)
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	19
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	9.9
大阪市	27	大阪港	7.8
兵庫県	28	姫路沖	1.7
神戸市	29	神戸港中央	6.4
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	11
岡山県	31	水島沖	tr(1.2)
広島県	32	呉港	2.0
	33	広島湾	tr(1.1)
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	tr(1.2)
	36	萩沖	tr(0.5)
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	2.3
香川県	38	高松港	2.7
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	tr(0.9)
北九州市	40	洞海湾	24
佐賀県	41	伊万里湾	tr(1.1)
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	11
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	2.6
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	2.0
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	2.6
沖縄県	47	那覇港	15

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

(注5) ※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

## [20-6] ヘキサ塩化ナフタレン・水質 (単位 : pg/L)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 23/47(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 23/47(欠測等 : 0)

検出下限値 : 0.4

定量下限値 : 0.9

	集計値
幾何平均値	tr(0.5)
中央値	nd
最大値	11
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	tr(0.5)
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	tr(0.8)
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	2.5
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	tr(0.8)
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	11	荒川河口 (江東区)	4.8
	12	隅田川河口 (港区)	1.7
横浜市	13	横浜港	2.4
川崎市	14	川崎港京浜運河	3.3
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	9.2
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	tr(0.8)
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	tr(0.6)
長野県	19	諏訪湖湖心	tr(0.4)
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	tr(0.5)
三重県	22	四日市港	nd
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	1.4
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	nd
大阪市	27	大阪港	tr(0.6)
兵庫県	28	姫路沖	tr(0.4)
神戸市	29	神戸港中央	1.1
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	3.8
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	38	高松港	tr(0.4)
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	11
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	1.0
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	tr(0.5)
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	tr(0.4)

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[20-7] ヘプタ塩化ナフタレン・水質 (単位 : pg/L)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 6/47(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 6/47(欠測等 : 0)

検出下限値 : 0.8

定量下限値 : 2.0

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	3.2
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	tr(1.0)
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	nd
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	11	荒川河口 (江東区)	tr(1.0)
	12	隅田川河口 (港区)	nd
横浜市	13	横浜港	nd
川崎市	14	川崎港京浜運河	tr(0.8)
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	tr(0.9)
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	tr(0.8)
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	nd
三重県	22	四日市港	nd
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	nd
大阪市	27	大阪港	nd
兵庫県	28	姫路沖	nd
神戸市	29	神戸港中央	nd
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	38	高松港	nd
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	3.2
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	nd
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	nd

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [20-8] オクタ塩化ナフタレン・水質 (単位 : pg/L)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 4/47(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 4/47(欠測等 : 0)

検出下限値 : 0.3

定量下限値 : 0.9

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	tr(0.4)
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	nd
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	11	荒川河口 (江東区)	tr(0.3)
	12	隅田川河口 (港区)	nd
横浜市	13	横浜港	nd
川崎市	14	川崎港京浜運河	nd
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	tr(0.3)
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	tr(0.3)
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	nd
三重県	22	四日市港	nd
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	nd
大阪市	27	大阪港	nd
兵庫県	28	姫路沖	nd
神戸市	29	神戸港中央	nd
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	38	高松港	nd
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	tr(0.4)
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	nd
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	nd

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) ※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。

## [22] ペンタクロロフェノールとその塩およびエステル類・水質(単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 35/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 35/47(欠測等: 0)

検出下限値: ※15

定量下限値: ※40

集計値	
幾何平均値	55
中央値	57
最大値	4,600
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	400
岩手県	2	豊沢川(花巻市)	tr(18)
宮城県	3	仙台湾(松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	48
山形県	5	最上川河口(酒田市)	88
福島県	6	小名浜港	140
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	130
栃木県	8	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	4,600
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰(志木市)	87
千葉県	10	花見川河口(千葉市)	250
東京都	11	荒川河口(江東区)	510
	12	隅田川河口(港区)	200
横浜市	13	横浜港	41
川崎市	14	川崎港京浜運河	400
新潟県	15	信濃川下流(新潟市)	420
富山県	16	神通川河口萩浦橋(富山市)	160
石川県	17	犀川河口(金沢市)	1,300
福井県	18	笙の川三島橋(敦賀市)	tr(23)
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川(磐田市)	tr(31)
愛知県	21	名古屋港	260
三重県	22	四日市港	160
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	tr(20)
京都市	25	桂川宮前橋(京都市)	350
大阪府	26	大和川河口(堺市)	310
大阪市	27	大阪港	130
兵庫県	28	姫路沖	57
神戸市	29	神戸港中央	tr(24)
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	78
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	68
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	tr(27)
徳島県	37	吉野川河口(徳島市)	nd
香川県	38	高松港	61
高知県	39	四万十川河口(四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	65
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋(宇土市)	tr(39)
宮崎県	44	大淀川河口(宮崎市)	tr(22)
鹿児島県	45	天降川新川橋(霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋(いちき串木野市)	tr(28)
沖縄県	47	那覇港	110

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [22-1] ペンタクロロフェノール・水質 (単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 44/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 44/47(欠測等: 0)

検出下限値: 9

定量下限値: 24

	集計値
幾何平均値	50
中央値	47
最大値	4,400
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	370
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	tr(18)
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	tr(9)
秋田県	4	八郎湖	41
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	79
福島県	6	小名浜港	130
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	83
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	4,400
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	60
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	220
東京都	11	荒川河口 (江東区)	410
	12	隅田川河口 (港区)	160
横浜市	13	横浜港	32
川崎市	14	川崎港京浜運河	350
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	290
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	140
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	1,200
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	tr(23)
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	24
愛知県	21	名古屋港	160
三重県	22	四日市港	150
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	tr(13)
京都府	24	宮津港	tr(12)
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	240
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	290
大阪市	27	大阪港	96
兵庫県	28	姫路沖	47
神戸市	29	神戸港中央	24
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	72
岡山県	31	水島沖	tr(11)
広島県	32	呉港	tr(11)
	33	広島湾	tr(13)
山口県	34	徳山湾	58
	35	宇部沖	tr(11)
	36	萩沖	27
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	tr(11)
香川県	38	高松港	54
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	tr(12)
北九州市	40	洞海湾	57
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	29
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	tr(15)
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	tr(10)
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	28
沖縄県	47	那覇港	100

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。



[22-2] ペンタクロロアニソール・水質 (単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 30/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 30/47(欠測等: 0)

検出下限値: 6

定量下限値: 16

	集計値
幾何平均値	tr(10)
中央値	tr(7)
最大値	230
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	35
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	tr(7)
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	tr(9)
福島県	6	小名浜港	tr(6)
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	49
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	230
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	27
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	26
東京都	11	荒川河口 (江東区)	100
	12	隅田川河口 (港区)	40
横浜市	13	横浜港	tr(9)
川崎市	14	川崎港京浜運河	48
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	130
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	19
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	140
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	tr(7)
愛知県	21	名古屋港	97
三重県	22	四日市港	tr(12)
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	tr(8)
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	110
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	17
大阪市	27	大阪港	33
兵庫県	28	姫路沖	tr(10)
神戸市	29	神戸港中央	nd
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	tr(6)
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	tr(10)
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	38	高松港	tr(7)
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	tr(8)
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	tr(10)
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	tr(7)
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	tr(6)

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [23] 短鎖塩素化パラフィン類・水質(単位：pg/L)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：13/47(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：13/47(欠測等：0)

検出下限値：※4,000

定量下限値：※10,000

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	13,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd
岩手県	2	豊沢川(花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾(松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	tr(6,000)
山形県	5	最上川河口(酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰(志木市)	tr(4,000)
千葉市	10	花見川河口(千葉市)	tr(5,000)
東京都	11	荒川河口(江東区)	tr(4,000)
	12	隅田川河口(港区)	nd
横浜市	13	横浜港	nd
川崎市	14	川崎港京浜運河	tr(4,000)
新潟県	15	信濃川下流(新潟市)	nd
富山県	16	神通川河口萩浦橋(富山市)	nd
石川県	17	犀川河口(金沢市)	nd
福井県	18	笙の川三島橋(敦賀市)	nd
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川(磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	nd
三重県	22	四日市港	tr(4,000)
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	tr(4,000)
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋(京都市)	13,000
大阪府	26	大和川河口(堺市)	tr(6,000)
大阪市	27	大阪港	tr(9,000)
兵庫県	28	姫路沖	tr(9,000)
神戸市	29	神戸港中央	nd
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	tr(7,000)
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口(徳島市)	nd
香川県	38	高松港	nd
高知県	39	四万十川河口(四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	nd
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋(宇土市)	nd
宮崎県	44	大淀川河口(宮崎市)	11,000
鹿児島県	45	天降川新川橋(霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋(いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	nd

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [23-1] 塩素化デカン類・水質 (単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 8/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 8/47(欠測等: 0)

検出下限値: 400

定量下限値: 1,000

		集計値
幾何平均値		nd
中央値		nd
最大値		1,600
最小値		nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	tr(900)
秋田県	4	八郎湖	1,600
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	nd
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	tr(500)
東京都	11	荒川河口 (江東区)	nd
	12	隅田川河口 (港区)	nd
横浜市	13	横浜港	nd
川崎市	14	川崎港京浜運河	nd
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	nd
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	nd
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	tr(400)
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	nd
三重県	22	四日市港	tr(400)
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	tr(400)
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	nd
大阪市	27	大阪港	nd
兵庫県	28	姫路沖	tr(500)
神戸市	29	神戸港中央	nd
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	38	高松港	nd
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	nd
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	nd
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	1,500
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	nd

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [23-2] 塩素化ウンデカン類・水質 (単位：pg/L)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：6/47(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：6/47(欠測等：0)

検出下限値：800

定量下限値：2,000

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	3,500
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	tr(1,200)
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	nd
千葉市	10	花見川河口 (千葉市)	tr(900)
東京都	11	荒川河口 (江東区)	nd
	12	隅田川河口 (港区)	nd
横浜市	13	横浜港	nd
川崎市	14	川崎港京浜運河	nd
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	nd
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	nd
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	nd
三重県	22	四日市港	tr(800)
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	tr(800)
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	nd
大阪市	27	大阪港	nd
兵庫県	28	姫路沖	tr(900)
神戸市	29	神戸港中央	nd
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	nd
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	38	高松港	nd
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	nd
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	nd
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	3,500
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	nd

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [23-3] 塩素化ドデカン類・水質 (単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 16/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 16/47(欠測等: 0)

検出下限値: 1,000

定量下限値: 3,000

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	3,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd
岩手県	2	豊沢川 (花巻市)	tr(1,000)
宮城県	3	仙台湾 (松島湾)	tr(2,000)
秋田県	4	八郎湖	3,000
山形県	5	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	tr(1,000)
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	tr(1,000)
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰 (志木市)	tr(2,000)
千葉県	10	花見川河口 (千葉市)	tr(2,000)
東京都	11	荒川河口 (江東区)	tr(1,000)
	12	隅田川河口 (港区)	tr(1,000)
横浜市	13	横浜港	tr(1,000)
川崎市	14	川崎港京浜運河	tr(2,000)
新潟県	15	信濃川下流 (新潟市)	nd
富山県	16	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	17	犀川河口 (金沢市)	nd
福井県	18	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	nd
三重県	22	四日市港	nd
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	24	宮津港	nd
京都市	25	桂川宮前橋 (京都市)	tr(1,000)
大阪府	26	大和川河口 (堺市)	nd
大阪市	27	大阪港	nd
兵庫県	28	姫路沖	tr(1,000)
神戸市	29	神戸港中央	nd
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	tr(1,000)
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	tr(1,000)
徳島県	37	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	38	高松港	nd
高知県	39	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	nd
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋 (宇土市)	nd
宮崎県	44	大淀川河口 (宮崎市)	tr(2,000)
鹿児島県	45	天降川新川橋 (霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	47	那覇港	nd

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [23-4] 塩素化トリデカン類・水質(単位：pg/L)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：18/47(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：18/47(欠測等：0)

検出下限値：1,500

定量下限値：4,500

集計値	
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	11,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd
岩手県	2	豊沢川(花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾(松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口(酒田市)	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	nd
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰(志木市)	tr(1,600)
千葉県	10	花見川河口(千葉市)	tr(1,800)
東京都	11	荒川河口(江東区)	tr(2,600)
	12	隅田川河口(港区)	tr(1,900)
横浜市	13	横浜港	nd
川崎市	14	川崎港京浜運河	tr(1,900)
新潟県	15	信濃川下流(新潟市)	nd
富山県	16	神通川河口萩浦橋(富山市)	nd
石川県	17	犀川河口(金沢市)	nd
福井県	18	笙の川三島橋(敦賀市)	nd
長野県	19	諏訪湖湖心	nd
静岡県	20	天竜川(磐田市)	nd
愛知県	21	名古屋港	nd
三重県	22	四日市港	tr(2,900)
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	tr(3,900)
京都府	24	宮津港	tr(2,300)
京都市	25	桂川宮前橋(京都市)	11,000
大阪府	26	大和川河口(堺市)	6,400
大阪市	27	大阪港	9,100
兵庫県	28	姫路沖	7,000
神戸市	29	神戸港中央	nd
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	5,800
岡山県	31	水島沖	nd
広島県	32	呉港	nd
	33	広島湾	nd
山口県	34	徳山湾	nd
	35	宇部沖	nd
	36	萩沖	tr(2,400)
徳島県	37	吉野川河口(徳島市)	nd
香川県	38	高松港	tr(2,500)
高知県	39	四万十川河口(四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	nd
佐賀県	41	伊万里湾	nd
長崎県	42	大村湾	nd
熊本県	43	緑川平木橋(宇土市)	nd
宮崎県	44	大淀川河口(宮崎市)	tr(3,600)
鹿児島県	45	天降川新川橋(霧島市)	nd
	46	五反田川五反田橋(いちき串木野市)	tr(1,500)
沖縄県	47	那覇港	tr(1,500)

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [25] ペルフルオロヘキサンスルホン酸(PFHxS)・水質(単位: pg/L)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 44/47(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 44/47(欠測等: 0)

検出下限値: 50

定量下限値: 120

	集計値
幾何平均値	190
中央値	130
最大値	2,600
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	130
岩手県	2	豊沢川(花巻市)	nd
宮城県	3	仙台湾(松島湾)	nd
秋田県	4	八郎湖	tr(50)
山形県	5	最上川河口(酒田市)	170
福島県	6	小名浜港	130
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	920
栃木県	8	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	870
埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰(志木市)	670
千葉県	10	花見川河口(千葉市)	330
東京都	11	荒川河口(江東区)	710
	12	隅田川河口(港区)	1,800
横浜市	13	横浜港	330
川崎市	14	川崎港京浜運河	370
新潟県	15	信濃川下流(新潟市)	tr(80)
富山県	16	神通川河口萩浦橋(富山市)	tr(70)
石川県	17	犀川河口(金沢市)	2,600
福井県	18	笙の川三島橋(敦賀市)	tr(90)
長野県	19	諏訪湖湖心	150
静岡県	20	天竜川(磐田市)	tr(90)
愛知県	21	名古屋港	200
三重県	22	四日市港	130
滋賀県	23	琵琶湖唐崎沖中央	240
京都府	24	宮津港	tr(110)
京都市	25	桂川宮前橋(京都市)	1,000
大阪府	26	大和川河口(堺市)	780
大阪市	27	大阪港	790
兵庫県	28	姫路沖	tr(80)
神戸市	29	神戸港中央	tr(100)
和歌山県	30	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	tr(80)
岡山県	31	水島沖	tr(90)
広島県	32	呉港	tr(110)
	33	広島湾	130
山口県	34	徳山湾	tr(80)
	35	宇部沖	tr(90)
	36	萩沖	tr(70)
徳島県	37	吉野川河口(徳島市)	tr(50)
香川県	38	高松港	140
高知県	39	四万十川河口(四万十市)	nd
北九州市	40	洞海湾	240
佐賀県	41	伊万里湾	120
長崎県	42	大村湾	240
熊本県	43	緑川平木橋(宇土市)	890
宮崎県	44	大淀川河口(宮崎市)	160
鹿児島県	45	天降川新川橋(霧島市)	tr(100)
	46	五反田川五反田橋(いちき串木野市)	690
沖縄県	47	那覇港	460

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

底 質





## [1] 総PCB・底質(単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 58/61(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 58/61(欠測等: 0)

検出下限値: ※55

定量下限値: ※170

集計値	
幾何平均値	5,900
中央値	6,500
最大値	720,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	1,700
	2	苫小牧港	13,000
岩手県	3	豊沢川(花巻市)	tr(74)
宮城県	4	仙台湾(松島湾)	3,800
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋(仙台市)	230
秋田県	6	八郎湖	2,600
山形県	7	最上川河口(酒田市)	650
福島県	8	小名浜港	36,000
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	310
栃木県	10	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	350
千葉県	11	市原・姉崎海岸	30,000
千葉市	12	花見川河口(千葉市)	730
東京都	13	荒川河口(江東区)	55,000
	14	隅田川河口(港区)	310,000
横浜市	15	横浜港	120,000
川崎市	16	多摩川河口(川崎市)	48,000
	17	川崎港京浜運河	170,000
新潟県	18	信濃川下流(新潟市)	810
富山県	19	神通川河口萩浦橋(富山市)	1,100
石川県	20	犀川河口(金沢市)	4,800
福井県	21	筈の川三島橋(敦賀市)	970
山梨県	22	荒川千秋橋(甲府市)	tr(160)
長野県	23	諏訪湖湖心	7,600
静岡県	24	清水港	18,000
	25	天竜川(磐田市)	190
愛知県	26	衣浦港	13,000
	27	名古屋港	33,000
三重県	28	四日市港	55,000
	29	鳥羽港	100,000
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	6,200
	31	琵琶湖唐崎沖中央	18,000
京都府	32	宮津港	1,600
京都市	33	桂川宮前橋(京都市)	6,400
大阪府	34	大和川河口(堺市)	24,000
大阪市	35	大阪港	720,000
	36	大阪港外	17,000
	37	淀川河口(大阪市)	59,000
	38	大川毛馬橋(大阪市)	260,000
兵庫県	39	姫路沖	94,000
神戸市	40	神戸港中央	270,000
奈良県	41	大和川(王寺町)	1,000
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	6,500
岡山県	43	水島沖	2,700
広島県	44	呉港	92,000
	45	広島湾	24,000
山口県	46	徳山湾	4,600
	47	宇部沖	9,900
	48	萩沖	860
徳島県	49	吉野川河口(徳島市)	250
香川県	50	高松港	32,000
愛媛県	51	新居浜港	2,700
高知県	52	四万十川河口(四万十市)	790
北九州市	53	洞海湾	380,000
福岡市	54	博多湾	8,300
佐賀県	55	伊万里湾	6,200
長崎県	56	大村湾	7,600
大分県	57	大分川河口(大分市)	620
宮崎県	58	大淀川河口(宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川(霧島市)	nd
	60	五反田川(いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	91,000

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

(注5) ※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

## [1-1] モノクロロビフェニル類・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 51/61(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 51/61(欠測等: 0)

検出下限値: 2

定量下限値: 6

	集計値
幾何平均値	46
中央値	74
最大値	2,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	tr(5)
	2	苫小牧港	24
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	69
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	23
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	8	小名浜港	630
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	tr(4)
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	190
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	10
東京都	13	荒川河口 (江東区)	370
	14	隅田川河口 (港区)	2,000
横浜市	15	横浜港	1,100
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	97
	17	川崎港京浜運河	1,700
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	tr(3)
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	350
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	9
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	60
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	74
静岡県	24	清水港	56
	25	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	75
	27	名古屋港	200
三重県	28	四日市港	230
	29	鳥羽港	65
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	48
	31	琵琶湖唐崎沖中央	150
京都府	32	宮津港	24
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	60
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	420
大阪市	35	大阪港	1,600
	36	大阪港外	180
	37	淀川河口 (大阪市)	620
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	1,500
兵庫県	39	姫路沖	330
神戸市	40	神戸港中央	440
奈良県	41	大和川 (王寺町)	tr(4)
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	310
岡山県	43	水島沖	72
広島県	44	呉港	170
	45	広島湾	170
山口県	46	徳山湾	76
	47	宇部沖	74
	48	萩沖	13
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	140
愛媛県	51	新居浜港	51
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	tr(2)
北九州市	53	洞海湾	1,000
福岡市	54	博多湾	100
佐賀県	55	伊万里湾	82
長崎県	56	大村湾	170
大分県	57	大分川河口 (大分市)	9
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	420

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [1-2] ジクロロビフェニル類・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 59/61(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 59/61(欠測等: 0)

検出下限値: 2

定量下限値: 6

	集計値
幾何平均値	320
中央値	440
最大値	29,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	98
	2	苫小牧港	740
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	tr(2)
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	440
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	tr(5)
秋田県	6	八郎湖	56
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	21
福島県	8	小名浜港	4,100
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	20
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	36
千葉県	11	市原・姉崎海岸	1,200
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	38
東京都	13	荒川河口 (江東区)	3,600
	14	隅田川河口 (港区)	14,000
横浜市	15	横浜港	3,500
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	1,600
	17	川崎港京浜運河	4,700
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	44
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	55
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	250
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	93
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	8
長野県	23	諏訪湖湖心	250
静岡県	24	清水港	1,400
	25	天竜川 (磐田市)	10
愛知県	26	衣浦港	810
	27	名古屋港	2,800
三重県	28	四日市港	3,400
	29	鳥羽港	440
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	210
	31	琵琶湖唐崎沖中央	1,200
京都府	32	宮津港	130
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	770
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	1,600
大阪市	35	大阪港	29,000
	36	大阪港外	1,400
	37	淀川河口 (大阪市)	4,300
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	16,000
兵庫県	39	姫路沖	5,600
神戸市	40	神戸港中央	5,000
奈良県	41	大和川 (王寺町)	160
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	2,800
岡山県	43	水島沖	380
広島県	44	呉港	1,500
	45	広島湾	1,500
山口県	46	徳山湾	290
	47	宇部沖	430
	48	萩沖	51
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	7
香川県	50	高松港	2,600
愛媛県	51	新居浜港	280
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	19
北九州市	53	洞海湾	6,500
福岡市	54	博多湾	580
佐賀県	55	伊万里湾	310
長崎県	56	大村湾	510
大分県	57	大分川河口 (大分市)	100
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	9
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	3,400

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[1-3] トリクロロビフェニル類・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 61/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 61/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: 4  
 定量下限値: 12

集計値	
幾何平均値	910
中央値	1,100
最大値	230,000
最小値	tr(4)

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	290
	2	苫小牧港	1,700
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	tr(4)
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	610
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	22
秋田県	6	八郎湖	190
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	100
福島県	8	小名浜港	9,100
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	59
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	120
千葉県	11	市原・姉崎海岸	6,000
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	160
東京都	13	荒川河口 (江東区)	16,000
	14	隅田川河口 (港区)	62,000
横浜市	15	横浜港	14,000
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	8,300
	17	川崎港京浜運河	23,000
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	140
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	110
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	1,400
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	230
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	14
長野県	23	諏訪湖湖心	1,100
静岡県	24	清水港	5,500
	25	天竜川 (磐田市)	28
愛知県	26	衣浦港	2,900
	27	名古屋港	11,000
三重県	28	四日市港	16,000
	29	鳥羽港	1,300
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	840
	31	琵琶湖唐崎沖中央	3,600
京都府	32	宮津港	240
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	1,500
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	5,600
大阪市	35	大阪港	230,000
	36	大阪港外	3,800
	37	淀川河口 (大阪市)	12,000
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	55,000
兵庫県	39	姫路沖	24,000
神戸市	40	神戸港中央	20,000
奈良県	41	大和川 (王寺町)	84
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	1,000
岡山県	43	水島沖	610
広島県	44	呉港	5,400
	45	広島湾	3,400
山口県	46	徳山湾	330
	47	宇部沖	900
	48	萩沖	18
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	23
香川県	50	高松港	12,000
愛媛県	51	新居浜港	650
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	88
北九州市	53	洞海湾	46,000
福岡市	54	博多湾	1,600
佐賀県	55	伊万里湾	940
長崎県	56	大村湾	1,200
大分県	57	大分川河口 (大分市)	350
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	tr(5)
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	14
	60	五反田川 (いちき串木野市)	tr(4)
沖縄県	61	那覇港	6,000

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[1-4] テトラクロロビフェニル類・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 61/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 61/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: 3  
 定量下限値: 9

集計値	
幾何平均値	1,300
中央値	1,400
最大値	230,000
最小値	9

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	380
	2	苫小牧港	3,200
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	19
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	710
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	30
秋田県	6	八郎湖	420
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	140
福島県	8	小名浜港	9,400
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	83
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	96
千葉県	11	市原・姉崎海岸	8,100
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	210
東京都	13	荒川河口 (江東区)	18,000
	14	隅田川河口 (港区)	120,000
横浜市	15	横浜港	23,000
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	14,000
	17	川崎港京浜運河	38,000
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	190
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	240
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	1,500
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	400
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	25
長野県	23	諏訪湖湖心	1,600
静岡県	24	清水港	4,400
	25	天竜川 (磐田市)	43
愛知県	26	衣浦港	3,100
	27	名古屋港	9,900
三重県	28	四日市港	15,000
	29	鳥羽港	3,200
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	1,400
	31	琵琶湖唐崎沖中央	3,800
京都府	32	宮津港	370
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	1,400
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	6,900
大阪市	35	大阪港	230,000
	36	大阪港外	3,500
	37	淀川河口 (大阪市)	14,000
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	79,000
兵庫県	39	姫路沖	28,000
神戸市	40	神戸港中央	26,000
奈良県	41	大和川 (王寺町)	150
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	1,100
岡山県	43	水島沖	530
広島県	44	呉港	11,000
	45	広島湾	4,000
山口県	46	徳山湾	570
	47	宇部沖	1,700
	48	萩沖	140
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	59
香川県	50	高松港	9,200
愛媛県	51	新居浜港	560
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	110
北九州市	53	洞海湾	140,000
福岡市	54	博多湾	2,500
佐賀県	55	伊万里湾	1,100
長崎県	56	大村湾	1,400
大分県	57	大分川河口 (大分市)	140
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	9
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	12
	60	五反田川 (いちき串木野市)	9
沖縄県	61	那覇港	10,000

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
 「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。

[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (#77) ・底質 (単位 : pg/g-dry)

調査年度 : 2018  
 検出頻度(地点ベース) : 60/61(欠測等 : 0)  
 検出頻度(検体ベース) : 60/61(欠測等 : 0)  
 検出下限値 : 0.1  
 定量下限値 : 0.3

集計値	
幾何平均値	39
中央値	46
最大値	5,300
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	8.7
	2	苫小牧港	65
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	0.8
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	26
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	24
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	3.7
福島県	8	小名浜港	220
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	2.7
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	2.4
千葉県	11	市原・姉崎海岸	260
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	5.1
東京都	13	荒川河口 (江東区)	1,100
	14	隅田川河口 (港区)	4,300
横浜市	15	横浜港	1,100
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	240
	17	川崎港京浜運河	940
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	5.5
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	5.4
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	31
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	2.8
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	1.1
長野県	23	諏訪湖湖心	84
静岡県	24	清水港	160
	25	天竜川 (磐田市)	1.2
愛知県	26	衣浦港	93
	27	名古屋港	170
三重県	28	四日市港	310
	29	鳥羽港	310
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	64
	31	琵琶湖唐崎沖中央	230
京都府	32	宮津港	12
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	29
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	150
大阪市	35	大阪港	5,300
	36	大阪港外	320
	37	淀川河口 (大阪市)	400
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	1,300
兵庫県	39	姫路沖	690
神戸市	40	神戸港中央	870
奈良県	41	大和川 (王寺町)	6.3
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	440
岡山県	43	水島沖	16
広島県	44	呉港	340
	45	広島湾	110
山口県	46	徳山湾	25
	47	宇部沖	39
	48	萩沖	4.8
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	1.3
香川県	50	高松港	220
愛媛県	51	新居浜港	15
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	4.8
北九州市	53	洞海湾	2,500
福岡市	54	博多湾	54
佐賀県	55	伊万里湾	32
長崎県	56	大村湾	46
大分県	57	大分川河口 (大分市)	3.5
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	0.4
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	0.4
	60	五反田川 (いちき串木野市)	0.5
沖縄県	61	那覇港	290

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
 「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「nd」は不検出を意味する。

[1-4-2] コプラナーPCBのうち3,4,4',5-テトラクロロビフェニル (#81)・底質(単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 45/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 45/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: 0.4  
 定量下限値: 1.2

集計値	
幾何平均値	2.6
中央値	2.0
最大値	230
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	tr(1.1)
	2	苫小牧港	4.3
岩手県	3	豊沢川(花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾(松島湾)	1.7
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋(仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	2.0
山形県	7	最上川河口(酒田市)	tr(0.6)
福島県	8	小名浜港	12
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd
栃木県	10	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	8.2
千葉市	12	花見川河口(千葉市)	nd
東京都	13	荒川河口(江東区)	17
	14	隅田川河口(港区)	130
横浜市	15	横浜港	79
川崎市	16	多摩川河口(川崎市)	27
	17	川崎港京浜運河	84
新潟県	18	信濃川下流(新潟市)	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋(富山市)	tr(0.4)
石川県	20	犀川河口(金沢市)	tr(1.1)
福井県	21	笙の川三島橋(敦賀市)	tr(0.4)
山梨県	22	荒川千秋橋(甲府市)	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	5.1
静岡県	24	清水港	7.4
	25	天竜川(磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	4.7
	27	名古屋港	8.5
三重県	28	四日市港	22
	29	鳥羽港	87
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	3.5
	31	琵琶湖唐崎沖中央	14
京都府	32	宮津港	tr(0.9)
京都市	33	桂川宮前橋(京都市)	4.9
大阪府	34	大和川河口(堺市)	11
大阪市	35	大阪港	230
	36	大阪港外	5.5
	37	淀川河口(大阪市)	9.6
	38	大川毛馬橋(大阪市)	74
兵庫県	39	姫路沖	24
神戸市	40	神戸港中央	64
奈良県	41	大和川(王寺町)	tr(0.8)
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	1.6
岡山県	43	水島沖	tr(0.9)
広島県	44	呉港	33
	45	広島湾	nd
山口県	46	徳山湾	2.1
	47	宇部沖	2.6
	48	萩沖	tr(0.4)
徳島県	49	吉野川河口(徳島市)	nd
香川県	50	高松港	9.7
愛媛県	51	新居浜港	1.3
高知県	52	四万十川河口(四万十市)	tr(0.8)
北九州市	53	洞海湾	130
福岡市	54	博多湾	nd
佐賀県	55	伊万里湾	1.7
長崎県	56	大村湾	nd
大分県	57	大分川河口(大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口(宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川(霧島市)	nd
	60	五反田川(いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	24

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
 「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。  
 (注4) 「nd」は不検出を意味する。



## [1-5] ペンタクロロビフェニル類・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 58/61(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 58/61(欠測等: 0)

検出下限値: 16

定量下限値: 48

	集計値
幾何平均値	1,200
中央値	1,300
最大値	120,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	560
	2	苫小牧港	2,000
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	49
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	740
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	51
秋田県	6	八郎湖	1,000
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	230
福島県	8	小名浜港	4,500
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	71
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	tr(45)
千葉県	11	市原・姉崎海岸	6,900
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	170
東京都	13	荒川河口 (江東区)	9,600
	14	隅田川河口 (港区)	65,000
横浜市	15	横浜港	20,000
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	15,000
	17	川崎港京浜運河	47,000
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	240
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	180
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	920
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	130
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	52
長野県	23	諏訪湖湖心	2,200
静岡県	24	清水港	2,000
	25	天竜川 (磐田市)	57
愛知県	26	衣浦港	2,500
	27	名古屋港	4,900
三重県	28	四日市港	8,900
	29	鳥羽港	8,600
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	1,800
	31	琵琶湖唐崎沖中央	4,900
京都府	32	宮津港	320
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	1,500
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	4,900
大阪市	35	大阪港	120,000
	36	大阪港外	2,700
	37	淀川河口 (大阪市)	14,000
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	45,000
兵庫県	39	姫路沖	20,000
神戸市	40	神戸港中央	36,000
奈良県	41	大和川 (王寺町)	260
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	650
岡山県	43	水島沖	320
広島県	44	呉港	18,000
	45	広島湾	4,500
山口県	46	徳山湾	640
	47	宇部沖	1,300
	48	萩沖	150
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	83
香川県	50	高松港	4,300
愛媛県	51	新居浜港	280
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	210
北九州市	53	洞海湾	81,000
福岡市	54	博多湾	1,700
佐賀県	55	伊万里湾	1,000
長崎県	56	大村湾	1,300
大分県	57	大分川河口 (大分市)	tr(26)
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	14,000

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[1-5-1] コプラナーPCBのうち2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (#105)・底質(単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 61/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 61/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: 0.1  
 定量下限値: 0.4

	集計値
幾何平均値	80
中央値	88
最大値	8,100
最小値	0.9

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	36
	2	苫小牧港	140
岩手県	3	豊沢川(花巻市)	4.3
宮城県	4	仙台湾(松島湾)	52
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋(仙台市)	3.6
秋田県	6	八郎湖	66
山形県	7	最上川河口(酒田市)	17
福島県	8	小名浜港	380
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	5.4
栃木県	10	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	3.6
千葉県	11	市原・姉崎海岸	500
千葉市	12	花見川河口(千葉市)	13
東京都	13	荒川河口(江東区)	540
	14	隅田川河口(港区)	3,400
横浜市	15	横浜港	1,500
川崎市	16	多摩川河口(川崎市)	730
	17	川崎港京浜運河	3,600
新潟県	18	信濃川下流(新潟市)	17
富山県	19	神通川河口萩浦橋(富山市)	14
石川県	20	犀川河口(金沢市)	62
福井県	21	笙の川三島橋(敦賀市)	8.3
山梨県	22	荒川千秋橋(甲府市)	4.1
長野県	23	諏訪湖湖心	140
静岡県	24	清水港	190
	25	天竜川(磐田市)	5.0
愛知県	26	衣浦港	180
	27	名古屋港	260
三重県	28	四日市港	500
	29	鳥羽港	280
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	160
	31	琵琶湖唐崎沖中央	470
京都府	32	宮津港	30
京都市	33	桂川宮前橋(京都市)	110
大阪府	34	大和川河口(堺市)	360
大阪市	35	大阪港	8,100
	36	大阪港外	190
	37	淀川河口(大阪市)	1,000
	38	大川毛馬橋(大阪市)	1,800
兵庫県	39	姫路沖	1,200
神戸市	40	神戸港中央	1,600
奈良県	41	大和川(王寺町)	23
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	48
岡山県	43	水島沖	19
広島県	44	呉港	610
	45	広島湾	200
山口県	46	徳山湾	25
	47	宇部沖	80
	48	萩沖	9.4
徳島県	49	吉野川河口(徳島市)	4.8
香川県	50	高松港	370
愛媛県	51	新居浜港	19
高知県	52	四万十川河口(四万十市)	17
北九州市	53	洞海湾	7,300
福岡市	54	博多湾	160
佐賀県	55	伊万里湾	86
長崎県	56	大村湾	88
大分県	57	大分川河口(大分市)	2.3
宮崎県	58	大淀川河口(宮崎市)	1.0
鹿児島県	59	天降川(霧島市)	0.9
	60	五反田川(いちき串木野市)	1.0
沖縄県	61	那覇港	510

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
 「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。

[1-5-2] コプラナーPCBのうち2,3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル（#114）・底質（単位：pg/g-dry）

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：44/61(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：44/61(欠測等：0)

検出下限値：0.8

定量下限値：2.4

集計値	
幾何平均値	4.6
中央値	4.1
最大値	620
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	tr(2.3)
	2	苫小牧港	8.4
岩手県	3	豊沢川（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	2.5
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	nd
秋田県	6	八郎湖	3.1
山形県	7	最上川河口（酒田市）	tr(1.0)
福島県	8	小名浜港	21
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	14
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	13	荒川河口（江東区）	37
	14	隅田川河口（港区）	220
横浜市	15	横浜港	69
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	54
	17	川崎港京浜運河	210
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	tr(0.9)
石川県	20	犀川河口（金沢市）	4.1
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	5.7
静岡県	24	清水港	9.2
	25	天竜川（磐田市）	nd
愛知県	26	衣浦港	4.2
	27	名古屋港	13
三重県	28	四日市港	27
	29	鳥羽港	13
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	8.8
	31	琵琶湖唐崎沖中央	25
京都府	32	宮津港	tr(1.6)
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	4.1
大阪府	34	大和川河口（堺市）	20
大阪市	35	大阪港	620
	36	大阪港外	8.0
	37	淀川河口（大阪市）	58
	38	大川毛馬橋（大阪市）	110
兵庫県	39	姫路沖	73
神戸市	40	神戸港中央	57
奈良県	41	大和川（王寺町）	tr(1.0)
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	4.0
岡山県	43	水島沖	tr(0.8)
広島県	44	呉港	18
	45	広島湾	7.2
山口県	46	徳山湾	nd
	47	宇部沖	3.4
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	50	高松港	19
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	tr(1.1)
北九州市	53	洞海湾	550
福岡市	54	博多湾	6
佐賀県	55	伊万里湾	4.2
長崎県	56	大村湾	3.1
大分県	57	大分川河口（大分市）	nd
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	nd
	60	五反田川（いちき串木野市）	nd
沖縄県	61	那覇港	21

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル (#118)・底質(単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 61/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 61/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: 0.2  
 定量下限値: 0.4

集計値	
幾何平均値	210
中央値	280
最大値	19,000
最小値	1.8

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	86
	2	苫小牧港	280
岩手県	3	豊沢川(花巻市)	11
宮城県	4	仙台湾(松島湾)	170
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋(仙台市)	8.3
秋田県	6	八郎湖	190
山形県	7	最上川河口(酒田市)	41
福島県	8	小名浜港	780
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	14
栃木県	10	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	8.6
千葉県	11	市原・姉崎海岸	1,400
千葉市	12	花見川河口(千葉市)	30
東京都	13	荒川河口(江東区)	1,800
	14	隅田川河口(港区)	11,000
横浜市	15	横浜港	3,600
川崎市	16	多摩川河口(川崎市)	3,100
	17	川崎港京浜運河	11,000
新潟県	18	信濃川下流(新潟市)	43
富山県	19	神通川河口萩浦橋(富山市)	29
石川県	20	犀川河口(金沢市)	150
福井県	21	笙の川三島橋(敦賀市)	16
山梨県	22	荒川千秋橋(甲府市)	10
長野県	23	諏訪湖湖心	340
静岡県	24	清水港	380
	25	天竜川(磐田市)	12
愛知県	26	衣浦港	510
	27	名古屋港	810
三重県	28	四日市港	1,700
	29	鳥羽港	880
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	350
	31	琵琶湖唐崎沖中央	1,000
京都府	32	宮津港	65
京都市	33	桂川宮前橋(京都市)	330
大阪府	34	大和川河口(堺市)	820
大阪市	35	大阪港	19,000
	36	大阪港外	550
	37	淀川河口(大阪市)	2,700
	38	大川毛馬橋(大阪市)	6,600
兵庫県	39	姫路沖	3,400
神戸市	40	神戸港中央	5,300
奈良県	41	大和川(王寺町)	53
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	120
岡山県	43	水島沖	63
広島県	44	呉港	2,400
	45	広島湾	730
山口県	46	徳山湾	100
	47	宇部沖	220
	48	萩沖	29
徳島県	49	吉野川河口(徳島市)	12
香川県	50	高松港	810
愛媛県	51	新居浜港	55
高知県	52	四万十川河口(四万十市)	43
北九州市	53	洞海湾	13,000
福岡市	54	博多湾	400
佐賀県	55	伊万里湾	200
長崎県	56	大村湾	280
大分県	57	大分川河口(大分市)	4.7
宮崎県	58	大淀川河口(宮崎市)	2.3
鹿児島県	59	天降川(霧島市)	2.1
	60	五反田川(いちき串木野市)	1.8
沖縄県	61	那覇港	1,700

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
 「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。

[1-5-4] コプラナーPCBのうち2',3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル (#123)・底質(単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 56/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 56/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: 0.2  
 定量下限値: 0.5

集計値	
幾何平均値	4.1
中央値	4.7
最大値	470
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	1.3
	2	苫小牧港	6.2
岩手県	3	豊沢川(花巻市)	tr(0.2)
宮城県	4	仙台湾(松島湾)	2.8
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋(仙台市)	tr(0.2)
秋田県	6	八郎湖	2.6
山形県	7	最上川河口(酒田市)	0.9
福島県	8	小名浜港	18
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	tr(0.3)
栃木県	10	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	tr(0.2)
千葉県	11	市原・姉崎海岸	21
千葉市	12	花見川河口(千葉市)	0.5
東京都	13	荒川河口(江東区)	36
	14	隅田川河口(港区)	180
横浜市	15	横浜港	77
川崎市	16	多摩川河口(川崎市)	39
	17	川崎港京浜運河	180
新潟県	18	信濃川下流(新潟市)	0.8
富山県	19	神通川河口萩浦橋(富山市)	0.8
石川県	20	犀川河口(金沢市)	3.5
福井県	21	笠の川三島橋(敦賀市)	nd
山梨県	22	荒川千秋橋(甲府市)	tr(0.3)
長野県	23	諏訪湖湖心	6.1
静岡県	24	清水港	8.9
	25	天竜川(磐田市)	tr(0.3)
愛知県	26	衣浦港	6.2
	27	名古屋港	16
三重県	28	四日市港	31
	29	鳥羽港	11
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	7.2
	31	琵琶湖唐崎沖中央	22
京都府	32	宮津港	1.5
京都市	33	桂川宮前橋(京都市)	5.6
大阪府	34	大和川河口(堺市)	16
大阪市	35	大阪港	470
	36	大阪港外	9.3
	37	淀川河口(大阪市)	53
	38	大川毛馬橋(大阪市)	120
兵庫県	39	姫路沖	64
神戸市	40	神戸港中央	94
奈良県	41	大和川(王寺町)	1.1
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	2.1
岡山県	43	水島沖	1.0
広島県	44	呉港	32
	45	広島湾	12
山口県	46	徳山湾	1.6
	47	宇部沖	4.1
	48	萩沖	0.7
徳島県	49	吉野川河口(徳島市)	nd
香川県	50	高松港	16
愛媛県	51	新居浜港	1.1
高知県	52	四万十川河口(四万十市)	0.9
北九州市	53	洞海湾	380
福岡市	54	博多湾	8
佐賀県	55	伊万里湾	3.8
長崎県	56	大村湾	4.7
大分県	57	大分川河口(大分市)	tr(0.2)
宮崎県	58	大淀川河口(宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川(霧島市)	nd
	60	五反田川(いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	28

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
 「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。  
 (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル (#126) ・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 46/61(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 46/61(欠測等: 0)

検出下限値: 0.4

定量下限値: 1.2

	集計値
幾何平均値	2.5
中央値	2.5
最大値	120
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	tr(0.6)
	2	苫小牧港	2.1
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	1.9
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	1.9
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	8	小名浜港	7.7
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	10
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	13	荒川河口 (江東区)	31
	14	隅田川河口 (港区)	54
横浜市	15	横浜港	38
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	13
	17	川崎港京浜運河	54
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	tr(0.5)
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	tr(0.4)
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	1.6
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	6.5
静岡県	24	清水港	6.3
	25	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	4.6
	27	名古屋港	5.7
三重県	28	四日市港	8.6
	29	鳥羽港	19
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	6.4
	31	琵琶湖唐崎沖中央	12
京都府	32	宮津港	tr(0.8)
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	tr(0.9)
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	9.9
大阪市	35	大阪港	120
	36	大阪港外	9.0
	37	淀川河口 (大阪市)	15
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	32
兵庫県	39	姫路沖	19
神戸市	40	神戸港中央	100
奈良県	41	大和川 (王寺町)	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	4.3
岡山県	43	水島沖	tr(1.0)
広島県	44	呉港	12
	45	広島湾	6.4
山口県	46	徳山湾	2.3
	47	宇部沖	1.6
	48	萩沖	tr(0.4)
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	7.0
愛媛県	51	新居浜港	tr(1.0)
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	tr(0.6)
北九州市	53	洞海湾	95
福岡市	54	博多湾	3
佐賀県	55	伊万里湾	2.5
長崎県	56	大村湾	3.0
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	20

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[1-6] ヘキサクロロビフェニル類・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 56/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 56/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: 21  
 定量下限値: 63

	集計値
幾何平均値	1,000
中央値	1,300
最大値	76,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	350
	2	苫小牧港	2,500
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	770
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	72
秋田県	6	八郎湖	700
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	150
福島県	8	小名浜港	3,800
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	tr(46)
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	tr(37)
千葉県	11	市原・姉崎海岸	5,200
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	110
東京都	13	荒川河口 (江東区)	5,400
	14	隅田川河口 (港区)	30,000
横浜市	15	横浜港	26,000
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	7,100
	17	川崎港京浜運河	37,000
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	150
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	88
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	530
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	tr(41)
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	tr(44)
長野県	23	諏訪湖湖心	1,700
静岡県	24	清水港	2,400
	25	天竜川 (磐田市)	tr(38)
愛知県	26	衣浦港	2,100
	27	名古屋港	2,900
三重県	28	四日市港	6,600
	29	鳥羽港	36,000
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	1,300
	31	琵琶湖唐崎沖中央	3,900
京都府	32	宮津港	340
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	1,000
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	3,600
大阪市	35	大阪港	76,000
	36	大阪港外	2,900
	37	淀川河口 (大阪市)	11,000
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	37,000
兵庫県	39	姫路沖	13,000
神戸市	40	神戸港中央	76,000
奈良県	41	大和川 (王寺町)	270
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	440
岡山県	43	水島沖	440
広島県	44	呉港	29,000
	45	広島湾	6,200
山口県	46	徳山湾	1,200
	47	宇部沖	1,900
	48	萩沖	250
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	tr(59)
香川県	50	高松港	2,700
愛媛県	51	新居浜港	320
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	210
北九州市	53	洞海湾	50,000
福岡市	54	博多湾	1,200
佐賀県	55	伊万里湾	1,500
長崎県	56	大村湾	1,700
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	29,000

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。  
 (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[1-6-1] コプラナーPCBのうち2,3,3',4,4',5-ヘキサクロロビフェニル (#156)・底質(単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 60/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 60/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: 0.2  
 定量下限値: 0.5

集計値	
幾何平均値	25
中央値	28
最大値	2,100
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	12
	2	苫小牧港	40
岩手県	3	豊沢川(花巻市)	1.3
宮城県	4	仙台湾(松島湾)	16
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋(仙台市)	1.7
秋田県	6	八郎湖	23
山形県	7	最上川河口(酒田市)	5.5
福島県	8	小名浜港	100
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	1.4
栃木県	10	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	1.2
千葉県	11	市原・姉崎海岸	94
千葉市	12	花見川河口(千葉市)	3.2
東京都	13	荒川河口(江東区)	140
	14	隅田川河口(港区)	820
横浜市	15	横浜港	490
川崎市	16	多摩川河口(川崎市)	240
	17	川崎港京浜運河	1,100
新潟県	18	信濃川下流(新潟市)	5.0
富山県	19	神通川河口萩浦橋(富山市)	2.9
石川県	20	犀川河口(金沢市)	16
福井県	21	笙の川三島橋(敦賀市)	1.2
山梨県	22	荒川千秋橋(甲府市)	1.4
長野県	23	諏訪湖湖心	49
静岡県	24	清水港	56
	25	天竜川(磐田市)	1.5
愛知県	26	衣浦港	36
	27	名古屋港	67
三重県	28	四日市港	160
	29	鳥羽港	560
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	47
	31	琵琶湖唐崎沖中央	170
京都府	32	宮津港	8.3
京都市	33	桂川宮前橋(京都市)	45
大阪府	34	大和川河口(堺市)	120
大阪市	35	大阪港	2,100
	36	大阪港外	72
	37	淀川河口(大阪市)	350
	38	大川毛馬橋(大阪市)	780
兵庫県	39	姫路沖	400
神戸市	40	神戸港中央	1,200
奈良県	41	大和川(王寺町)	9.1
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	14
岡山県	43	水島沖	6.4
広島県	44	呉港	340
	45	広島湾	79
山口県	46	徳山湾	11
	47	宇部沖	29
	48	萩沖	4.4
徳島県	49	吉野川河口(徳島市)	1.3
香川県	50	高松港	81
愛媛県	51	新居浜港	4.9
高知県	52	四万十川河口(四万十市)	5.7
北九州市	53	洞海湾	1,000
福岡市	54	博多湾	28
佐賀県	55	伊万里湾	28
長崎県	56	大村湾	28
大分県	57	大分川河口(大分市)	tr(0.4)
宮崎県	58	大淀川河口(宮崎市)	tr(0.3)
鹿児島県	59	天降川(霧島市)	nd
	60	五反田川(いちき串木野市)	tr(0.4)
沖縄県	61	那覇港	450

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。  
 (注4) 「nd」は不検出を意味する。



[1-6-2] コプラナーPCBのうち2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#157)・底質(単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 57/61(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 57/61(欠測等: 0)

検出下限値: 0.1

定量下限値: 0.3

集計値	
幾何平均値	5.3
中央値	5.3
最大値	460
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	2.5
	2	苫小牧港	5.0
岩手県	3	豊沢川(花巻市)	0.3
宮城県	4	仙台湾(松島湾)	3.9
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋(仙台市)	0.3
秋田県	6	八郎湖	5.3
山形県	7	最上川河口(酒田市)	1.3
福島県	8	小名浜港	20
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	0.4
栃木県	10	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	0.3
千葉県	11	市原・姉崎海岸	27
千葉市	12	花見川河口(千葉市)	0.8
東京都	13	荒川河口(江東区)	36
	14	隅田川河口(港区)	190
横浜市	15	横浜港	89
川崎市	16	多摩川河口(川崎市)	61
	17	川崎港京浜運河	260
新潟県	18	信濃川下流(新潟市)	1.2
富山県	19	神通川河口萩浦橋(富山市)	0.7
石川県	20	犀川河口(金沢市)	4.0
福井県	21	笙の川三島橋(敦賀市)	0.3
山梨県	22	荒川千秋橋(甲府市)	0.5
長野県	23	諏訪湖湖心	11
静岡県	24	清水港	11
	25	天竜川(磐田市)	0.3
愛知県	26	衣浦港	10
	27	名古屋港	16
三重県	28	四日市港	35
	29	鳥羽港	44
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	12
	31	琵琶湖唐崎沖中央	41
京都府	32	宮津港	2.0
京都市	33	桂川宮前橋(京都市)	10
大阪府	34	大和川河口(堺市)	26
大阪市	35	大阪港	460
	36	大阪港外	15
	37	淀川河口(大阪市)	90
	38	大川毛馬橋(大阪市)	160
兵庫県	39	姫路沖	93
神戸市	40	神戸港中央	120
奈良県	41	大和川(王寺町)	2.4
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	2.7
岡山県	43	水島沖	1.3
広島県	44	呉港	67
	45	広島湾	21
山口県	46	徳山湾	2.3
	47	宇部沖	4.4
	48	萩沖	0.9
徳島県	49	吉野川河口(徳島市)	0.3
香川県	50	高松港	20
愛媛県	51	新居浜港	1.1
高知県	52	四万十川河口(四万十市)	1.2
北九州市	53	洞海湾	160
福岡市	54	博多湾	6
佐賀県	55	伊万里湾	5.3
長崎県	56	大村湾	6.1
大分県	57	大分川河口(大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口(宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川(霧島市)	nd
	60	五反田川(いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	50

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#167) ・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 57/61(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 57/61(欠測等: 0)

検出下限値: 0.3

定量下限値: 0.7

集計値	
幾何平均値	11
中央値	13
最大値	820
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	4.3
	2	苫小牧港	13
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	tr(0.3)
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	7.9
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	tr(0.6)
秋田県	6	八郎湖	9.8
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	2.3
福島県	8	小名浜港	37
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	tr(0.6)
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	tr(0.5)
千葉県	11	市原・姉崎海岸	53
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	1.3
東京都	13	荒川河口 (江東区)	63
	14	隅田川河口 (港区)	320
横浜市	15	横浜港	240
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	96
	17	川崎港京浜運河	500
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	2.0
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	1.3
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	6.0
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	tr(0.5)
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	0.7
長野県	23	諏訪湖湖心	19
静岡県	24	清水港	24
	25	天竜川 (磐田市)	tr(0.6)
愛知県	26	衣浦港	19
	27	名古屋港	30
三重県	28	四日市港	70
	29	鳥羽港	200
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	19
	31	琵琶湖唐崎沖中央	57
京都府	32	宮津港	3.3
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	17
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	41
大阪市	35	大阪港	820
	36	大阪港外	29
	37	淀川河口 (大阪市)	140
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	300
兵庫県	39	姫路沖	170
神戸市	40	神戸港中央	470
奈良県	41	大和川 (王寺町)	3.7
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	5.5
岡山県	43	水島沖	3.0
広島県	44	呉港	160
	45	広島湾	40
山口県	46	徳山湾	5.4
	47	宇部沖	11
	48	萩沖	1.8
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	0.7
香川県	50	高松港	33
愛媛県	51	新居浜港	2.4
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	2.4
北九州市	53	洞海湾	400
福岡市	54	博多湾	13
佐賀県	55	伊万里湾	12
長崎県	56	大村湾	14
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	200

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「nd」は不検出を意味する。

[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#169) ・底質 (単位 : pg/g-dry)

調査年度 : 2018  
 検出頻度(地点ベース) : 16/61(欠測等 : 0)  
 検出頻度(検体ベース) : 16/61(欠測等 : 0)  
 検出下限値 : 3  
 定量下限値 : 9

集計値	
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	130
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd
	2	苫小牧港	tr(5)
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	nd
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	nd
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	8	小名浜港	tr(6)
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	tr(6)
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	13	荒川河口 (江東区)	tr(4)
	14	隅田川河口 (港区)	tr(8)
横浜市	15	横浜港	26
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	nd
	17	川崎港京浜運河	13
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	nd
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	tr(4)
静岡県	24	清水港	nd
	25	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	nd
	27	名古屋港	nd
三重県	28	四日市港	nd
	29	鳥羽港	tr(7)
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	tr(3)
	31	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	nd
大阪市	35	大阪港	32
	36	大阪港外	nd
	37	淀川河口 (大阪市)	nd
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	13
兵庫県	39	姫路沖	nd
神戸市	40	神戸港中央	130
奈良県	41	大和川 (王寺町)	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	43	水島沖	nd
広島県	44	呉港	tr(5)
	45	広島湾	nd
山口県	46	徳山湾	nd
	47	宇部沖	nd
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	nd
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	53	洞海湾	25
福岡市	54	博多湾	nd
佐賀県	55	伊万里湾	nd
長崎県	56	大村湾	nd
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	26

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
 「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。  
 (注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [1-7] ヘプタクロロビフェニル類・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 56/61(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 56/61(欠測等: 0)

検出下限値: 6

定量下限値: 18

	集計値
幾何平均値	390
中央値	530
最大値	80,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	51
	2	苫小牧港	2,100
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	360
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	46
秋田県	6	八郎湖	140
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	tr(7)
福島県	8	小名浜港	2,000
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	tr(11)
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	tr(10)
千葉県	11	市原・姉崎海岸	2,200
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	29
東京都	13	荒川河口 (江東区)	1,300
	14	隅田川河口 (港区)	8,200
横浜市	15	横浜港	19,000
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	1,600
	17	川崎港京浜運河	13,000
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	36
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	33
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	180
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	tr(11)
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	tr(10)
長野県	23	諏訪湖湖心	530
静岡県	24	清水港	2,000
	25	天竜川 (磐田市)	tr(12)
愛知県	26	衣浦港	920
	27	名古屋港	1,100
三重県	28	四日市港	3,600
	29	鳥羽港	41,000
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	480
	31	琵琶湖唐崎沖中央	790
京都府	32	宮津港	160
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	170
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	1,100
大阪市	35	大阪港	28,000
	36	大阪港外	1,800
	37	淀川河口 (大阪市)	2,600
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	21,000
兵庫県	39	姫路沖	2,900
神戸市	40	神戸港中央	80,000
奈良県	41	大和川 (王寺町)	75
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	150
岡山県	43	水島沖	240
広島県	44	呉港	20,000
	45	広島湾	3,200
山口県	46	徳山湾	1,100
	47	宇部沖	2,600
	48	萩沖	180
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	tr(13)
香川県	50	高松港	910
愛媛県	51	新居浜港	180
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	120
北九州市	53	洞海湾	38,000
福岡市	54	博多湾	490
佐賀県	55	伊万里湾	990
長崎県	56	大村湾	970
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	22,000

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5-ヘプタクロロビフェニル (#170) ・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 45/61(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 45/61(欠測等: 0)

検出下限値: 7

定量下限値: 21

集計値	
幾何平均値	59
中央値	75
最大値	8,100
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	tr(8)
	2	苫小牧港	190
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	34
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	tr(20)
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	8	小名浜港	210
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	230
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	13	荒川河口 (江東区)	160
	14	隅田川河口 (港区)	960
横浜市	15	横浜港	2,000
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	240
	17	川崎港京浜運河	1,600
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	21
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	75
静岡県	24	清水港	220
	25	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	92
	27	名古屋港	120
三重県	28	四日市港	370
	29	鳥羽港	4,300
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	61
	31	琵琶湖唐崎沖中央	130
京都府	32	宮津港	tr(16)
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	32
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	150
大阪市	35	大阪港	3,300
	36	大阪港外	200
	37	淀川河口 (大阪市)	370
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	2,200
兵庫県	39	姫路沖	420
神戸市	40	神戸港中央	8,100
奈良県	41	大和川 (王寺町)	tr(11)
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	tr(18)
岡山県	43	水島沖	22
広島県	44	呉港	1,800
	45	広島湾	260
山口県	46	徳山湾	92
	47	宇部沖	280
	48	萩沖	tr(18)
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	120
愛媛県	51	新居浜港	tr(12)
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	tr(12)
北九州市	53	洞海湾	3,800
福岡市	54	博多湾	47
佐賀県	55	伊万里湾	93
長崎県	56	大村湾	93
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	2,600

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180) ・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 60/61(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 60/61(欠測等: 0)

検出下限値: 0.3

定量下限値: 0.7

	集計値
幾何平均値	110
中央値	140
最大値	24,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	21
	2	苫小牧港	610
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	1.5
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	100
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	22
秋田県	6	八郎湖	43
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	7.0
福島県	8	小名浜港	590
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	3.0
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	2.8
千葉県	11	市原・姉崎海岸	570
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	8.5
東京都	13	荒川河口 (江東区)	330
	14	隅田川河口 (港区)	2,100
横浜市	15	横浜港	5,200
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	410
	17	川崎港京浜運河	3,800
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	11
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	9.4
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	46
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	3.1
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	2.8
長野県	23	諏訪湖湖心	130
静岡県	24	清水港	600
	25	天竜川 (磐田市)	3.9
愛知県	26	衣浦港	210
	27	名古屋港	290
三重県	28	四日市港	990
	29	鳥羽港	11,000
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	120
	31	琵琶湖唐崎沖中央	190
京都府	32	宮津港	36
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	50
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	320
大阪市	35	大阪港	8,200
	36	大阪港外	530
	37	淀川河口 (大阪市)	730
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	5,200
兵庫県	39	姫路沖	810
神戸市	40	神戸港中央	24,000
奈良県	41	大和川 (王寺町)	22
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	48
岡山県	43	水島沖	61
広島県	44	呉港	5,300
	45	広島湾	700
山口県	46	徳山湾	270
	47	宇部沖	770
	48	萩沖	51
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	3.7
香川県	50	高松港	250
愛媛県	51	新居浜港	37
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	33
北九州市	53	洞海湾	8,900
福岡市	54	博多湾	140
佐賀県	55	伊万里湾	280
長崎県	56	大村湾	260
大分県	57	大分川河口 (大分市)	1.3
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	0.8
	60	五反田川 (いちき串木野市)	1.7
沖縄県	61	那覇港	6,400

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「nd」は不検出を意味する。

[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#189) ・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 43/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 43/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: 0.4  
 定量下限値: 1.2

集計値	
幾何平均値	2.8
中央値	4.1
最大値	300
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	tr(0.6)
	2	苫小牧港	5.1
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	2.0
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	1.6
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	8	小名浜港	9.2
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	9.9
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	13	荒川河口 (江東区)	11
	14	隅田川河口 (港区)	51
横浜市	15	横浜港	82
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	14
	17	川崎港京浜運河	80
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	tr(0.4)
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	tr(1.1)
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	4.6
静岡県	24	清水港	8.2
	25	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	4.3
	27	名古屋港	5.6
三重県	28	四日市港	16
	29	鳥羽港	170
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	5.4
	31	琵琶湖唐崎沖中央	8.9
京都府	32	宮津港	tr(1.0)
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	1.7
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	7.2
大阪市	35	大阪港	160
	36	大阪港外	9.0
	37	淀川河口 (大阪市)	18
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	86
兵庫県	39	姫路沖	23
神戸市	40	神戸港中央	300
奈良県	41	大和川 (王寺町)	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	tr(1.0)
岡山県	43	水島沖	nd
広島県	44	呉港	63
	45	広島湾	11
山口県	46	徳山湾	nd
	47	宇部沖	9.1
	48	萩沖	tr(0.8)
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	5.1
愛媛県	51	新居浜港	tr(0.9)
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	tr(0.7)
北九州市	53	洞海湾	120
福岡市	54	博多湾	3
佐賀県	55	伊万里湾	4.1
長崎県	56	大村湾	4.1
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	87

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
 「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。  
 (注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [1-8] オクタクロロビフェニル類・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 55/61(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 55/61(欠測等: 0)

検出下限値: 0.5

定量下限値: 1.5

	集計値
幾何平均値	69
中央値	110
最大値	21,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	4.3
	2	苫小牧港	480
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	82
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	5.5
秋田県	6	八郎湖	20
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	8	小名浜港	450
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	2.6
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	1.6
千葉県	11	市原・姉崎海岸	420
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	4.0
東京都	13	荒川河口 (江東区)	230
	14	隅田川河口 (港区)	1,600
横浜市	15	横浜港	4,800
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	230
	17	川崎港京浜運河	2,700
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	5.6
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	6.6
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	19
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	2.0
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	tr(1.4)
長野県	23	諏訪湖湖心	110
静岡県	24	清水港	430
	25	天竜川 (磐田市)	2.2
愛知県	26	衣浦港	190
	27	名古屋港	210
三重県	28	四日市港	890
	29	鳥羽港	13,000
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	120
	31	琵琶湖唐崎沖中央	110
京都府	32	宮津港	42
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	14
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	240
大阪市	35	大阪港	5,300
	36	大阪港外	430
	37	淀川河口 (大阪市)	450
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	5,300
兵庫県	39	姫路沖	420
神戸市	40	神戸港中央	21,000
奈良県	41	大和川 (王寺町)	14
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	30
岡山県	43	水島沖	55
広島県	44	呉港	6,000
	45	広島湾	770
山口県	46	徳山湾	350
	47	宇部沖	940
	48	萩沖	49
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	1.6
香川県	50	高松港	160
愛媛県	51	新居浜港	45
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	22
北九州市	53	洞海湾	12,000
福岡市	54	博多湾	100
佐賀県	55	伊万里湾	210
長崎県	56	大村湾	230
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	5,700

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。



[1-9] ノナクロロビフェニル類・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 54/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 54/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: 0.3  
 定量下限値: 0.8

	集計値
幾何平均値	11
中央値	21
最大値	1,500
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	1.7
	2	苫小牧港	31
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	14
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	tr(0.3)
秋田県	6	八郎湖	7.1
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	0.9
福島県	8	小名浜港	72
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	2.1
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	41
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	tr(0.6)
東京都	13	荒川河口 (江東区)	41
	14	隅田川河口 (港区)	230
横浜市	15	横浜港	470
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	34
	17	川崎港京浜運河	270
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	1.8
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	1.3
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	3.4
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	tr(0.3)
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	tr(0.4)
長野県	23	諏訪湖湖心	21
静岡県	24	清水港	30
	25	天竜川 (磐田市)	tr(0.3)
愛知県	26	衣浦港	16
	27	名古屋港	22
三重県	28	四日市港	100
	29	鳥羽港	880
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	24
	31	琵琶湖唐崎沖中央	21
京都府	32	宮津港	5.1
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	1.6
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	33
大阪市	35	大阪港	640
	36	大阪港外	39
	37	淀川河口 (大阪市)	56
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	420
兵庫県	39	姫路沖	49
神戸市	40	神戸港中央	1,500
奈良県	41	大和川 (王寺町)	1.8
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	11
岡山県	43	水島沖	7.4
広島県	44	呉港	500
	45	広島湾	62
山口県	46	徳山湾	26
	47	宇部沖	57
	48	萩沖	5.2
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	23
愛媛県	51	新居浜港	25
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	3.1
北九州市	53	洞海湾	940
福岡市	54	博多湾	12
佐賀県	55	伊万里湾	17
長崎県	56	大村湾	53
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	500

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。  
 (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[1-10] デカクロロビフェニル・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 52/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 52/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: 0.3  
 定量下限値: 0.9

	集計値
幾何平均値	9.0
中央値	11
最大値	3,700
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	2.7
	2	苫小牧港	7.3
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	39
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	15
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	1.9
福島県	8	小名浜港	1,700
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	7.7
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	71
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	tr(0.5)
東京都	13	荒川河口 (江東区)	62
	14	隅田川河口 (港区)	2,400
横浜市	15	横浜港	3,700
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	26
	17	川崎港京浜運河	420
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	1.9
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	1.3
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	2.7
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	tr(0.3)
長野県	23	諏訪湖湖心	17
静岡県	24	清水港	11
	25	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	5.4
	27	名古屋港	11
三重県	28	四日市港	40
	29	鳥羽港	14
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	26
	31	琵琶湖唐崎沖中央	15
京都府	32	宮津港	4.7
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	tr(0.7)
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	17
大阪市	35	大阪港	270
	36	大阪港外	20
	37	淀川河口 (大阪市)	31
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	110
兵庫県	39	姫路沖	34
神戸市	40	神戸港中央	140
奈良県	41	大和川 (王寺町)	1.5
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	10
岡山県	43	水島沖	4.3
広島県	44	呉港	700
	45	広島湾	28
山口県	46	徳山湾	nd
	47	宇部沖	11
	48	萩沖	1.7
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	56
愛媛県	51	新居浜港	300
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	2.4
北九州市	53	洞海湾	3,000
福岡市	54	博多湾	11
佐賀県	55	伊万里湾	6.6
長崎県	56	大村湾	75
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	tr(0.5)
	60	五反田川 (いちき串木野市)	tr(0.3)
沖縄県	61	那覇港	150

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
 「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。  
 (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)・底質(単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 61/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 61/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: 0.5  
 定量下限値: 1.3

集計値	
幾何平均値	100
中央値	79
最大値	8,900
最小値	3.1

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	140
	2	苫小牧港	190
岩手県	3	豊沢川(花巻市)	17
宮城県	4	仙台湾(松島湾)	740
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋(仙台市)	19
秋田県	6	八郎湖	77
山形県	7	最上川河口(酒田市)	65
福島県	8	小名浜港	8,700
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	86
栃木県	10	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	7.0
千葉県	11	市原・姉崎海岸	250
千葉市	12	花見川河口(千葉市)	16
東京都	13	荒川河口(江東区)	840
	14	隅田川河口(港区)	1,700
横浜市	15	横浜港	530
川崎市	16	多摩川河口(川崎市)	380
	17	川崎港京浜運河	1,800
新潟県	18	信濃川下流(新潟市)	130
富山県	19	神通川河口萩浦橋(富山市)	43
石川県	20	犀川河口(金沢市)	73
福井県	21	笙の川三島橋(敦賀市)	15
山梨県	22	荒川千秋橋(甲府市)	31
長野県	23	諏訪湖湖心	780
静岡県	24	清水港	79
	25	天竜川(磐田市)	30
愛知県	26	衣浦港	65
	27	名古屋港	82
三重県	28	四日市港	300
	29	鳥羽港	92
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	180
	31	琵琶湖唐崎沖中央	65
京都府	32	宮津港	20
京都市	33	桂川宮前橋(京都市)	37
大阪府	34	大和川河口(堺市)	880
大阪市	35	大阪港	1,900
	36	大阪港外	140
	37	淀川河口(大阪市)	310
	38	大川毛馬橋(大阪市)	270
兵庫県	39	姫路沖	570
神戸市	40	神戸港中央	210
奈良県	41	大和川(王寺町)	23
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	140
岡山県	43	水島沖	38
広島県	44	呉港	140
	45	広島湾	60
山口県	46	徳山湾	200
	47	宇部沖	55
	48	萩沖	13
徳島県	49	吉野川河口(徳島市)	29
香川県	50	高松港	120
愛媛県	51	新居浜港	610
高知県	52	四万十川河口(四万十市)	64
北九州市	53	洞海湾	8,900
福岡市	54	博多湾	37
佐賀県	55	伊万里湾	62
長崎県	56	大村湾	47
大分県	57	大分川河口(大分市)	3.1
宮崎県	58	大淀川河口(宮崎市)	12
鹿児島県	59	天降川(霧島市)	5.7
	60	五反田川(いちき串木野市)	4.5
沖縄県	61	那覇港	79

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
 「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。

[3] アルドリン・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 50/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 50/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: 0.6  
 定量下限値: 1.6

	集計値
幾何平均値	3.7
中央値	3.8
最大値	270
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	19
	2	苫小牧港	tr(1.1)
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	3.3
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	25
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	5.3
福島県	8	小名浜港	5.5
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	tr(0.8)
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	3.9
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	tr(1.5)
東京都	13	荒川河口 (江東区)	19
	14	隅田川河口 (港区)	38
横浜市	15	横浜港	4.8
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	35
	17	川崎港京浜運河	3.9
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	14
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	4.7
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	7.6
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	63
静岡県	24	清水港	2.1
	25	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	1.9
	27	名古屋港	23
三重県	28	四日市港	20
	29	鳥羽港	3.1
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	8.6
	31	琵琶湖唐崎沖中央	3.0
京都府	32	宮津港	tr(1.0)
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	4.9
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	54
大阪市	35	大阪港	77
	36	大阪港外	3.8
	37	淀川河口 (大阪市)	62
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	14
兵庫県	39	姫路沖	31
神戸市	40	神戸港中央	7.2
奈良県	41	大和川 (王寺町)	1.7
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	tr(1.1)
岡山県	43	水島沖	tr(1.1)
広島県	44	呉港	7.0
	45	広島湾	4.4
山口県	46	徳山湾	tr(1.2)
	47	宇部沖	2.1
	48	萩沖	tr(0.8)
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	14
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	tr(1.2)
北九州市	53	洞海湾	270
福岡市	54	博多湾	2
佐賀県	55	伊万里湾	tr(1.4)
長崎県	56	大村湾	2.3
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	3.9
沖縄県	61	那覇港	97

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
 「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。  
 (注4) 「nd」は不検出を意味する。  
 (注5) ※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[4] デイルドリン・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 60/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 60/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: 0.6  
 定量下限値: 1.6

集計値	
幾何平均値	33
中央値	33
最大値	860
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	190
	2	苫小牧港	12
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	16
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	12
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	5.9
秋田県	6	八郎湖	51
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	27
福島県	8	小名浜港	100
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	5.5
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	2.7
千葉県	11	市原・姉崎海岸	130
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	33
東京都	13	荒川河口 (江東区)	150
	14	隅田川河口 (港区)	530
横浜市	15	横浜港	100
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	230
	17	川崎港京浜運河	140
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	74
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	15
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	51
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	2.7
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	2.0
長野県	23	諏訪湖湖心	130
静岡県	24	清水港	16
	25	天竜川 (磐田市)	20
愛知県	26	衣浦港	29
	27	名古屋港	45
三重県	28	四日市港	200
	29	鳥羽港	110
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	33
	31	琵琶湖唐崎沖中央	12
京都府	32	宮津港	3.8
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	60
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	260
大阪市	35	大阪港	860
	36	大阪港外	44
	37	淀川河口 (大阪市)	230
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	140
兵庫県	39	姫路沖	360
神戸市	40	神戸港中央	140
奈良県	41	大和川 (王寺町)	18
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	21
岡山県	43	水島沖	7.6
広島県	44	呉港	77
	45	広島湾	44
山口県	46	徳山湾	11
	47	宇部沖	22
	48	萩沖	15
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	3.3
香川県	50	高松港	190
愛媛県	51	新居浜港	3.9
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	8.2
北九州市	53	洞海湾	250
福岡市	54	博多湾	42
佐賀県	55	伊万里湾	24
長崎県	56	大村湾	26
大分県	57	大分川河口 (大分市)	tr(1.4)
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	2.8
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	82
沖縄県	61	那覇港	560

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
 「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。  
 (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[5] エンドリン・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 48/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 48/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: 0.9  
 定量下限値: 2.4

	集計値
幾何平均値	6.4
中央値	5.9
最大値	7,500
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	31
	2	苫小牧港	13
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	3.4
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	4.1
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	4.0
福島県	8	小名浜港	35
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	4.0
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	31
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	4.2
東京都	13	荒川河口 (江東区)	12
	14	隅田川河口 (港区)	73
横浜市	15	横浜港	42
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	20
	17	川崎港京浜運河	48
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	12
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	5.2
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	5.5
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	tr(1.2)
長野県	23	諏訪湖湖心	69
静岡県	24	清水港	5.2
	25	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	12
	27	名古屋港	12
三重県	28	四日市港	26
	29	鳥羽港	7,500
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	11
	31	琵琶湖唐崎沖中央	2.5
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	34
大阪市	35	大阪港	61
	36	大阪港外	5.9
	37	淀川河口 (大阪市)	31
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	25
兵庫県	39	姫路沖	17
神戸市	40	神戸港中央	86
奈良県	41	大和川 (王寺町)	7.4
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	43	水島沖	2.5
広島県	44	呉港	77
	45	広島湾	17
山口県	46	徳山湾	4.1
	47	宇部沖	3.7
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	2.7
香川県	50	高松港	8.3
愛媛県	51	新居浜港	9.2
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	4.4
北九州市	53	洞海湾	36
福岡市	54	博多湾	8
佐賀県	55	伊万里湾	3.0
長崎県	56	大村湾	nd
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	tr(2.2)
沖縄県	61	那覇港	24

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
 「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。  
 (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[9] トキサフェン類・底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2018  
 検出頻度(地点ベース)：0/61(欠測等：0)  
 検出頻度(検体ベース)：0/61(欠測等：0)  
 検出下限値：※30  
 定量下限値：※70

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	nd
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd
	2	苫小牧港	nd
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	nd
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	nd
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	8	小名浜港	nd
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	nd
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	13	荒川河口 (江東区)	nd
	14	隅田川河口 (港区)	nd
横浜市	15	横浜港	nd
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	nd
	17	川崎港京浜運河	nd
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	nd
福井県	21	笠の川三島橋 (敦賀市)	nd
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	nd
静岡県	24	清水港	nd
	25	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	nd
	27	名古屋港	nd
三重県	28	四日市港	nd
	29	鳥羽港	nd
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	nd
	31	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	nd
大阪市	35	大阪港	nd
	36	大阪港外	nd
	37	淀川河口 (大阪市)	nd
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
兵庫県	39	姫路沖	nd
神戸市	40	神戸港中央	nd
奈良県	41	大和川 (王寺町)	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	43	水島沖	nd
広島県	44	呉港	nd
	45	広島湾	nd
山口県	46	徳山湾	nd
	47	宇部沖	nd
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	nd
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	53	洞海湾	nd
福岡市	54	博多湾	nd
佐賀県	55	伊万里湾	nd
長崎県	56	大村湾	nd
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	nd

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「nd」は不検出を意味する。

[9-1] Parlar-26・底質 (単位 : pg/g-dry)

調査年度 : 2018  
 検出頻度(地点ベース) : 0/61(欠測等 : 0)  
 検出頻度(検体ベース) : 0/61(欠測等 : 0)  
 検出下限値 : 3  
 定量下限値 : 8

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	nd
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd
	2	苫小牧港	nd
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	nd
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	nd
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	8	小名浜港	nd
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	nd
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	13	荒川河口 (江東区)	nd
	14	隅田川河口 (港区)	nd
横浜市	15	横浜港	nd
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	nd
	17	川崎港京浜運河	nd
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	nd
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	nd
静岡県	24	清水港	nd
	25	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	nd
	27	名古屋港	nd
三重県	28	四日市港	nd
	29	鳥羽港	nd
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	nd
	31	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	nd
大阪市	35	大阪港	nd
	36	大阪港外	nd
	37	淀川河口 (大阪市)	nd
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
兵庫県	39	姫路沖	nd
神戸市	40	神戸港中央	nd
奈良県	41	大和川 (王寺町)	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	43	水島沖	nd
広島県	44	呉港	nd
	45	広島湾	nd
山口県	46	徳山湾	nd
	47	宇部沖	nd
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	nd
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	53	洞海湾	nd
福岡市	54	博多湾	nd
佐賀県	55	伊万里湾	nd
長崎県	56	大村湾	nd
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	nd

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
 「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「nd」は不検出を意味する。



[9-2] Parlar-50・底質 (単位 : pg/g-dry)

調査年度 : 2018  
 検出頻度(地点ベース) : 1/61(欠測等 : 0)  
 検出頻度(検体ベース) : 1/61(欠測等 : 0)  
 検出下限値 : 3  
 定量下限値 : 8

集計値	
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	tr(3)
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd
	2	苫小牧港	nd
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	nd
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	nd
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	8	小名浜港	nd
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	nd
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	13	荒川河口 (江東区)	nd
	14	隅田川河口 (港区)	nd
横浜市	15	横浜港	nd
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	nd
	17	川崎港京浜運河	nd
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	nd
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	nd
静岡県	24	清水港	nd
	25	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	nd
	27	名古屋港	nd
三重県	28	四日市港	nd
	29	鳥羽港	tr(3)
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	nd
	31	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	nd
大阪市	35	大阪港	nd
	36	大阪港外	nd
	37	淀川河口 (大阪市)	nd
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
兵庫県	39	姫路沖	nd
神戸市	40	神戸港中央	nd
奈良県	41	大和川 (王寺町)	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	43	水島沖	nd
広島県	44	呉港	nd
	45	広島湾	nd
山口県	46	徳山湾	nd
	47	宇部沖	nd
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	nd
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	53	洞海湾	nd
福岡市	54	博多湾	nd
佐賀県	55	伊万里湾	nd
長崎県	56	大村湾	nd
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	nd

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。  
 (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[9-3] Parlar-62・底質 (単位 : pg/g-dry)

調査年度 : 2018  
 検出頻度(地点ベース) : 1/61(欠測等 : 0)  
 検出頻度(検体ベース) : 1/61(欠測等 : 0)  
 検出下限値 : 20  
 定量下限値 : 50

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	tr(20)
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd
	2	苫小牧港	nd
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	nd
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	tr(20)
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	8	小名浜港	nd
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	nd
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	13	荒川河口 (江東区)	nd
	14	隅田川河口 (港区)	nd
横浜市	15	横浜港	nd
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	nd
	17	川崎港京浜運河	nd
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	nd
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	nd
静岡県	24	清水港	nd
	25	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	nd
	27	名古屋港	nd
三重県	28	四日市港	nd
	29	鳥羽港	nd
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	nd
	31	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	nd
大阪市	35	大阪港	nd
	36	大阪港外	nd
	37	淀川河口 (大阪市)	nd
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
兵庫県	39	姫路沖	nd
神戸市	40	神戸港中央	nd
奈良県	41	大和川 (王寺町)	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	43	水島沖	nd
広島県	44	呉港	nd
	45	広島湾	nd
山口県	46	徳山湾	nd
	47	宇部沖	nd
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	nd
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	53	洞海湾	nd
福岡市	54	博多湾	nd
佐賀県	55	伊万里湾	nd
長崎県	56	大村湾	nd
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	nd

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

(注5) ※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[10]マイレックス・底質(単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 44/61(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 44/61(欠測等: 0)

検出下限値: 0.3

定量下限値: 0.8

	集計値
幾何平均値	1.1
中央値	0.9
最大値	240
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	0.9
	2	苫小牧港	tr(0.7)
岩手県	3	豊沢川(花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾(松島湾)	tr(0.7)
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋(仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	1.1
山形県	7	最上川河口(酒田市)	tr(0.5)
福島県	8	小名浜港	2.5
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd
栃木県	10	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	10
千葉市	12	花見川河口(千葉市)	tr(0.3)
東京都	13	荒川河口(江東区)	7.7
	14	隅田川河口(港区)	25
横浜市	15	横浜港	55
川崎市	16	多摩川河口(川崎市)	9.2
	17	川崎港京浜運河	20
新潟県	18	信濃川下流(新潟市)	tr(0.7)
富山県	19	神通川河口萩浦橋(富山市)	tr(0.4)
石川県	20	犀川河口(金沢市)	tr(0.5)
福井県	21	笙の川三島橋(敦賀市)	nd
山梨県	22	荒川千秋橋(甲府市)	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	3.9
静岡県	24	清水港	6.1
	25	天竜川(磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	2.7
	27	名古屋港	1.1
三重県	28	四日市港	2.1
	29	鳥羽港	1.7
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	3.0
	31	琵琶湖唐崎沖中央	1.2
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋(京都市)	nd
大阪府	34	大和川河口(堺市)	4.5
大阪市	35	大阪港	30
	36	大阪港外	2.3
	37	淀川河口(大阪市)	5.0
	38	大川毛馬橋(大阪市)	3.6
兵庫県	39	姫路沖	4.1
神戸市	40	神戸港中央	8.7
奈良県	41	大和川(王寺町)	tr(0.5)
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	nd
岡山県	43	水島沖	nd
広島県	44	呉港	240
	45	広島湾	3.6
山口県	46	徳山湾	tr(0.6)
	47	宇部沖	tr(0.3)
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口(徳島市)	nd
香川県	50	高松港	6.3
愛媛県	51	新居浜港	1.7
高知県	52	四万十川河口(四万十市)	tr(0.7)
北九州市	53	洞海湾	8.2
福岡市	54	博多湾	tr(0.6)
佐賀県	55	伊万里湾	tr(0.4)
長崎県	56	大村湾	1.0
大分県	57	大分川河口(大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口(宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川(霧島市)	nd
	60	五反田川(いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	2.3

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[14] ポリブロモジフェニルエーテル類（臭素数が4から10までのもの）・底質（単位：pg/g-dry）

調査年度：2018  
 検出頻度(地点ベース)：58/61(欠測等：0)  
 検出頻度(検体ベース)：58/61(欠測等：0)  
 検出下限値：※30  
 定量下限値：※87

	集計値
幾何平均値	6,000
中央値	7,500
最大値	580,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	3,400
	2	苫小牧港	2,000
岩手県	3	豊沢川（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	10,000
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	330
秋田県	6	八郎湖	1,800
山形県	7	最上川河口（酒田市）	240
福島県	8	小名浜港	40,000
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	8,200
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	110
千葉県	11	市原・姉崎海岸	37,000
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	11,000
東京都	13	荒川河口（江東区）	170,000
	14	隅田川河口（港区）	260,000
横浜市	15	横浜港	31,000
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	64,000
	17	川崎港京浜運河	61,000
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	4,300
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	2,800
石川県	20	犀川河口（金沢市）	58,000
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	260
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	1,800
長野県	23	諏訪湖湖心	15,000
静岡県	24	清水港	1,900
	25	天竜川（磐田市）	200
愛知県	26	衣浦港	29,000
	27	名古屋港	170,000
三重県	28	四日市港	80,000
	29	鳥羽港	4,600
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	17,000
	31	琵琶湖唐崎沖中央	9,400
京都府	32	宮津港	810
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	4,400
大阪府	34	大和川河口（堺市）	68,000
大阪市	35	大阪港	580,000
	36	大阪港外	5,200
	37	淀川河口（大阪市）	150,000
	38	大川毛馬橋（大阪市）	34,000
兵庫県	39	姫路沖	110,000
神戸市	40	神戸港中央	25,000
奈良県	41	大和川（王寺町）	4,600
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	9,700
岡山県	43	水島沖	2,200
広島県	44	呉港	41,000
	45	広島湾	73,000
山口県	46	徳山湾	240,000
	47	宇部沖	7,500
	48	萩沖	680
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	50	高松港	68,000
愛媛県	51	新居浜港	1,400
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	2,100
北九州市	53	洞海湾	140,000
福岡市	54	博多湾	6,800
佐賀県	55	伊万里湾	3,300
長崎県	56	大村湾	1,700
大分県	57	大分川河口（大分市）	110
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	tr(31)
	60	五反田川（いちき串木野市）	260
沖縄県	61	那覇港	45,000

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。  
 (注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [14-1] テトラプロモジフェニルエーテル類・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 43/61(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 43/61(欠測等: 0)

検出下限値: 6

定量下限値: 18

	集計値
幾何平均値	21
中央値	tr(16)
最大値	3,100
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	27
	2	苫小牧港	170
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	tr(14)
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	tr(11)
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	8	小名浜港	310
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	tr(6)
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	86
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	19
東京都	13	荒川河口 (江東区)	200
	14	隅田川河口 (港区)	310
横浜市	15	横浜港	63
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	200
	17	川崎港京浜運河	3,100
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	tr(14)
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	tr(6)
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	tr(14)
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	34
長野県	23	諏訪湖湖心	53
静岡県	24	清水港	tr(12)
	25	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	tr(15)
	27	名古屋港	47
三重県	28	四日市港	39
	29	鳥羽港	tr(10)
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	99
	31	琵琶湖唐崎沖中央	83
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	590
大阪市	35	大阪港	410
	36	大阪港外	30
	37	淀川河口 (大阪市)	860
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	26
兵庫県	39	姫路沖	110
神戸市	40	神戸港中央	46
奈良県	41	大和川 (王寺町)	tr(16)
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	43	水島沖	tr(6)
広島県	44	呉港	29
	45	広島湾	23
山口県	46	徳山湾	110
	47	宇部沖	tr(14)
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	28
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	53	洞海湾	200
福岡市	54	博多湾	33
佐賀県	55	伊万里湾	tr(9)
長崎県	56	大村湾	nd
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	75

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブプロモジフェニルエーテル (#47) ・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 38/61(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 38/61(欠測等: 0)

検出下限値: 6

定量下限値: 18

集計値	
幾何平均値	tr(13)
中央値	tr(11)
最大値	1,800
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	23
	2	苫小牧港	97
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	tr(10)
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	tr(6)
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	8	小名浜港	190
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	48
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	tr(12)
東京都	13	荒川河口 (江東区)	71
	14	隅田川河口 (港区)	120
横浜市	15	横浜港	38
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	110
	17	川崎港京浜運河	1,800
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	tr(11)
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	tr(7)
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	tr(17)
長野県	23	諏訪湖湖心	24
静岡県	24	清水港	tr(8)
	25	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	tr(8)
	27	名古屋港	tr(15)
三重県	28	四日市港	tr(14)
	29	鳥羽港	tr(7)
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	45
	31	琵琶湖唐崎沖中央	42
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	300
大阪市	35	大阪港	130
	36	大阪港外	tr(15)
	37	淀川河口 (大阪市)	550
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	tr(13)
兵庫県	39	姫路沖	51
神戸市	40	神戸港中央	20
奈良県	41	大和川 (王寺町)	tr(12)
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	43	水島沖	nd
広島県	44	呉港	tr(16)
	45	広島湾	tr(8)
山口県	46	徳山湾	25
	47	宇部沖	nd
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	tr(15)
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	53	洞海湾	86
福岡市	54	博多湾	24
佐賀県	55	伊万里湾	nd
長崎県	56	大村湾	nd
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	39

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[14-2] ペンタプロモジフェニルエーテル類・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 53/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 53/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: 2  
 定量下限値: 4

集計値	
幾何平均値	19
中央値	24
最大値	2,800
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	24
	2	苫小牧港	93
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	21
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	9
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	tr(3)
福島県	8	小名浜港	320
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	6
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	4
千葉県	11	市原・姉崎海岸	60
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	25
東京都	13	荒川河口 (江東区)	420
	14	隅田川河口 (港区)	370
横浜市	15	横浜港	69
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	310
	17	川崎港京浜運河	2,800
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	9
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	4
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	32
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	tr(3)
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	22
長野県	23	諏訪湖湖心	52
静岡県	24	清水港	7
	25	天竜川 (磐田市)	tr(2)
愛知県	26	衣浦港	35
	27	名古屋港	190
三重県	28	四日市港	100
	29	鳥羽港	12
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	85
	31	琵琶湖唐崎沖中央	60
京都府	32	宮津港	tr(2)
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	tr(3)
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	560
大阪市	35	大阪港	340
	36	大阪港外	27
	37	淀川河口 (大阪市)	860
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	41
兵庫県	39	姫路沖	130
神戸市	40	神戸港中央	37
奈良県	41	大和川 (王寺町)	14
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	43	水島沖	7
広島県	44	呉港	40
	45	広島湾	44
山口県	46	徳山湾	320
	47	宇部沖	11
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	38
愛媛県	51	新居浜港	tr(2)
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	tr(2)
北九州市	53	洞海湾	160
福岡市	54	博多湾	31
佐賀県	55	伊万里湾	5
長崎県	56	大村湾	tr(2)
大分県	57	大分川河口 (大分市)	tr(2)
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	180

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。  
 (注4) 「nd」は不検出を意味する。  
 (注5) ※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[14-2-1] 2,2',4,4',5-ペンタプロモジフェニルエーテル (#99) ・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 45/61(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 45/61(欠測等: 0)

検出下限値: 2

定量下限値: 6

	集計値
幾何平均値	8
中央値	7
最大値	1,700
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	14
	2	苫小牧港	50
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	9
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	tr(4)
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	8	小名浜港	200
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	tr(2)
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	tr(3)
千葉県	11	市原・姉崎海岸	25
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	15
東京都	13	荒川河口 (江東区)	61
	14	隅田川河口 (港区)	100
横浜市	15	横浜港	27
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	160
	17	川崎港京浜運河	1,700
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	6
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	tr(2)
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	tr(4)
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	tr(2)
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	13
長野県	23	諏訪湖湖心	19
静岡県	24	清水港	tr(3)
	25	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	7
	27	名古屋港	14
三重県	28	四日市港	16
	29	鳥羽港	tr(5)
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	35
	31	琵琶湖唐崎沖中央	28
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	tr(2)
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	220
大阪市	35	大阪港	100
	36	大阪港外	14
	37	淀川河口 (大阪市)	490
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	7
兵庫県	39	姫路沖	43
神戸市	40	神戸港中央	15
奈良県	41	大和川 (王寺町)	9
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	43	水島沖	tr(3)
広島県	44	呉港	14
	45	広島湾	6
山口県	46	徳山湾	14
	47	宇部沖	tr(2)
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	13
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	53	洞海湾	54
福岡市	54	博多湾	17
佐賀県	55	伊万里湾	nd
長崎県	56	大村湾	nd
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	91

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。



[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 52/61(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 52/61(欠測等: 0)

検出下限値: 1

定量下限値: 3

	集計値
幾何平均値	29
中央値	37
最大値	1,300
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	23
	2	苫小牧港	34
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	58
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	21
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	tr(2)
福島県	8	小名浜港	380
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	22
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	tr(1)
千葉県	11	市原・姉崎海岸	160
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	16
東京都	13	荒川河口 (江東区)	1,300
	14	隅田川河口 (港区)	930
横浜市	15	横浜港	190
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	390
	17	川崎港京浜運河	730
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	5
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	tr(2)
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	120
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	4
長野県	23	諏訪湖湖心	130
静岡県	24	清水港	18
	25	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	170
	27	名古屋港	870
三重県	28	四日市港	570
	29	鳥羽港	71
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	110
	31	琵琶湖唐崎沖中央	75
京都府	32	宮津港	3
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	3
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	1,200
大阪市	35	大阪港	930
	36	大阪港外	37
	37	淀川河口 (大阪市)	620
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	150
兵庫県	39	姫路沖	270
神戸市	40	神戸港中央	100
奈良県	41	大和川 (王寺町)	14
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	tr(2)
岡山県	43	水島沖	31
広島県	44	呉港	110
	45	広島湾	250
山口県	46	徳山湾	1,200
	47	宇部沖	54
	48	萩沖	3
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	120
愛媛県	51	新居浜港	5
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	11
北九州市	53	洞海湾	390
福岡市	54	博多湾	49
佐賀県	55	伊万里湾	23
長崎県	56	大村湾	13
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	290

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブプロモジフェニルエーテル (#153) ・底質 (単位 : pg/g-dry)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 49/61(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 49/61(欠測等 : 0)

検出下限値 : 1

定量下限値 : 3

	集計値
幾何平均値	5
中央値	6
最大値	340
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	tr(2)
	2	苫小牧港	14
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	4
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	3
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	tr(1)
福島県	8	小名浜港	69
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	tr(1)
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	tr(1)
千葉県	11	市原・姉崎海岸	13
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	6
東京都	13	荒川河口 (江東区)	47
	14	隅田川河口 (港区)	55
横浜市	15	横浜港	18
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	66
	17	川崎港京浜運河	340
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	tr(2)
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	tr(1)
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	4
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	tr(2)
長野県	23	諏訪湖湖心	12
静岡県	24	清水港	tr(1)
	25	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	6
	27	名古屋港	9
三重県	28	四日市港	50
	29	鳥羽港	12
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	19
	31	琵琶湖唐崎沖中央	12
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	tr(1)
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	160
大阪市	35	大阪港	120
	36	大阪港外	8
	37	淀川河口 (大阪市)	190
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	6
兵庫県	39	姫路沖	24
神戸市	40	神戸港中央	9
奈良県	41	大和川 (王寺町)	6
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	43	水島沖	19
広島県	44	呉港	6
	45	広島湾	5
山口県	46	徳山湾	11
	47	宇部沖	12
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	6
愛媛県	51	新居浜港	tr(1)
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	tr(1)
北九州市	53	洞海湾	29
福岡市	54	博多湾	9
佐賀県	55	伊万里湾	tr(1)
長崎県	56	大村湾	tr(1)
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	22

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[14-3-2] 2,2',4,4',5,5',6'-ヘキサブプロモジフェニルエーテル (#154) ・底質 (単位 : pg/g-dry)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 49/61(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 49/61(欠測等 : 0)

検出下限値 : 0.8

定量下限値 : 2.1

	集計値
幾何平均値	5.0
中央値	6.2
最大値	110
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	3.1
	2	苫小牧港	5.8
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	6.9
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	5.8
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	tr(0.8)
福島県	8	小名浜港	54
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	2.4
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	14
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	2.7
東京都	13	荒川河口 (江東区)	94
	14	隅田川河口 (港区)	70
横浜市	15	横浜港	16
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	39
	17	川崎港京浜運河	100
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	tr(2.0)
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	tr(1.0)
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	9.8
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	tr(1.1)
長野県	23	諏訪湖湖心	17
静岡県	24	清水港	2.8
	25	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	9.2
	27	名古屋港	42
三重県	28	四日市港	36
	29	鳥羽港	6.2
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	25
	31	琵琶湖唐崎沖中央	10
京都府	32	宮津港	tr(1.5)
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	110
大阪市	35	大阪港	52
	36	大阪港外	6.6
	37	淀川河口 (大阪市)	76
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	11
兵庫県	39	姫路沖	27
神戸市	40	神戸港中央	9.0
奈良県	41	大和川 (王寺町)	3.2
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	43	水島沖	tr(1.5)
広島県	44	呉港	8.8
	45	広島湾	30
山口県	46	徳山湾	95
	47	宇部沖	11
	48	萩沖	tr(1.0)
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	11
愛媛県	51	新居浜港	tr(1.2)
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	tr(1.3)
北九州市	53	洞海湾	34
福岡市	54	博多湾	6
佐賀県	55	伊万里湾	4.3
長崎県	56	大村湾	tr(1.6)
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	27

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 46/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 46/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: 5  
 定量下限値: 14

	集計値
幾何平均値	44
中央値	48
最大値	1,900
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	29
	2	苫小牧港	19
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	93
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	29
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	8	小名浜港	440
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	33
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	130
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	19
東京都	13	荒川河口 (江東区)	1,900
	14	隅田川河口 (港区)	1,000
横浜市	15	横浜港	210
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	310
	17	川崎港京浜運河	230
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	tr(10)
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	tr(6)
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	210
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	tr(7)
長野県	23	諏訪湖湖心	150
静岡県	24	清水港	tr(10)
	25	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	240
	27	名古屋港	810
三重県	28	四日市港	950
	29	鳥羽港	120
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	88
	31	琵琶湖唐崎沖中央	130
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	tr(12)
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	1,200
大阪市	35	大阪港	1,200
	36	大阪港外	61
	37	淀川河口 (大阪市)	980
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	200
兵庫県	39	姫路沖	450
神戸市	40	神戸港中央	140
奈良県	41	大和川 (王寺町)	25
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	43	水島沖	21
広島県	44	呉港	180
	45	広島湾	310
山口県	46	徳山湾	1,600
	47	宇部沖	110
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	190
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	14
北九州市	53	洞海湾	590
福岡市	54	博多湾	48
佐賀県	55	伊万里湾	27
長崎県	56	大村湾	16
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	300

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。  
 (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6-ヘプタプロモジフェニルエーテル (#175) ・底質 (単位: pg/g-dry)及び

[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6-ヘプタプロモジフェニルエーテル (#183) ・底質 (単位: pg/g-dry)の合計値

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 42/61(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 42/61(欠測等: 0)

検出下限値: 5

定量下限値: 14

集計値	
幾何平均値	22
中央値	15
最大値	770
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	tr(13)
	2	苫小牧港	tr(7)
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	33
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	tr(13)
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	8	小名浜港	200
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	tr(13)
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	75
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	tr(11)
東京都	13	荒川河口 (江東区)	770
	14	隅田川河口 (港区)	450
横浜市	15	横浜港	120
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	110
	17	川崎港京浜運河	95
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	tr(5)
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	77
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	79
静岡県	24	清水港	nd
	25	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	95
	27	名古屋港	nd
三重県	28	四日市港	450
	29	鳥羽港	75
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	60
	31	琵琶湖唐崎沖中央	53
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	tr(5)
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	490
大阪市	35	大阪港	530
	36	大阪港外	29
	37	淀川河口 (大阪市)	390
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	150
兵庫県	39	姫路沖	180
神戸市	40	神戸港中央	77
奈良県	41	大和川 (王寺町)	15
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	43	水島沖	tr(8)
広島県	44	呉港	61
	45	広島湾	87
山口県	46	徳山湾	520
	47	宇部沖	110
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	68
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	tr(6)
北九州市	53	洞海湾	310
福岡市	54	博多湾	18
佐賀県	55	伊万里湾	tr(9)
長崎県	56	大村湾	tr(10)
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	120

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [14-5] オクタプロモジフェニルエーテル類・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 57/61(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 57/61(欠測等: 0)

検出下限値: 0.5

定量下限値: 1.2

	集計値
幾何平均値	100
中央値	140
最大値	5,500
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	97
	2	苫小牧港	59
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	360
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	7.2
秋田県	6	八郎湖	110
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	12
福島県	8	小名浜港	1,500
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	100
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	3.5
千葉県	11	市原・姉崎海岸	260
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	88
東京都	13	荒川河口 (江東区)	5,500
	14	隅田川河口 (港区)	1,600
横浜市	15	横浜港	660
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	840
	17	川崎港京浜運河	700
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	42
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	29
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	660
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	3.9
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	28
長野県	23	諏訪湖湖心	300
静岡県	24	清水港	30
	25	天竜川 (磐田市)	4.9
愛知県	26	衣浦港	670
	27	名古屋港	3,800
三重県	28	四日市港	2,100
	29	鳥羽港	140
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	260
	31	琵琶湖唐崎沖中央	330
京都府	32	宮津港	16
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	32
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	3,100
大阪市	35	大阪港	2,800
	36	大阪港外	180
	37	淀川河口 (大阪市)	3,100
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	810
兵庫県	39	姫路沖	1,600
神戸市	40	神戸港中央	380
奈良県	41	大和川 (王寺町)	41
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	23
岡山県	43	水島沖	84
広島県	44	呉港	570
	45	広島湾	850
山口県	46	徳山湾	4,000
	47	宇部沖	180
	48	萩沖	20
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	tr(0.5)
香川県	50	高松港	700
愛媛県	51	新居浜港	22
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	37
北九州市	53	洞海湾	1,900
福岡市	54	博多湾	140
佐賀県	55	伊万里湾	64
長崎県	56	大村湾	42
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	1.6
沖縄県	61	那覇港	850

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[14-6] ノナプロモジフェニルエーテル類・底質 (単位 : pg/g-dry)

調査年度 : 2018  
 検出頻度(地点ベース) : 60/61(欠測等 : 0)  
 検出頻度(検体ベース) : 60/61(欠測等 : 0)  
 検出下限値 : 2  
 定量下限値 : 5

	集計値
幾何平均値	690
中央値	770
最大値	56,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	450
	2	苫小牧港	270
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	tr(4)
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	1,800
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	40
秋田県	6	八郎湖	370
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	42
福島県	8	小名浜港	6,600
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	660
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	15
千葉県	11	市原・姉崎海岸	4,000
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	940
東京都	13	荒川河口 (江東区)	25,000
	14	隅田川河口 (港区)	31,000
横浜市	15	横浜港	3,100
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	5,000
	17	川崎港京浜運河	4,400
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	390
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	290
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	5,500
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	35
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	190
長野県	23	諏訪湖湖心	1,600
静岡県	24	清水港	200
	25	天竜川 (磐田市)	27
愛知県	26	衣浦港	3,600
	27	名古屋港	22,000
三重県	28	四日市港	10,000
	29	鳥羽港	660
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	2,000
	31	琵琶湖唐崎沖中央	1,400
京都府	32	宮津港	100
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	500
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	15,000
大阪市	35	大阪港	56,000
	36	大阪港外	590
	37	淀川河口 (大阪市)	12,000
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	3,900
兵庫県	39	姫路沖	9,900
神戸市	40	神戸港中央	2,500
奈良県	41	大和川 (王寺町)	390
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	770
岡山県	43	水島沖	370
広島県	44	呉港	3,100
	45	広島湾	6,900
山口県	46	徳山湾	33,000
	47	宇部沖	880
	48	萩沖	100
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	6,100
愛媛県	51	新居浜港	140
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	220
北九州市	53	洞海湾	11,000
福岡市	54	博多湾	820
佐賀県	55	伊万里湾	340
長崎県	56	大村湾	210
大分県	57	大分川河口 (大分市)	10
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	tr(2)
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	5
	60	五反田川 (いちき串木野市)	28
沖縄県	61	那覇港	4,900

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
 「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。  
 (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[14-7] デカブロモジフェニルエーテル・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 61/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 61/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: 14  
 定量下限値: 42

	集計値
幾何平均値	5,100
中央値	6,300
最大値	520,000
最小値	tr(14)

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	2,700
	2	苫小牧港	1,400
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	tr(18)
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	7,800
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	280
秋田県	6	八郎湖	1,300
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	180
福島県	8	小名浜港	30,000
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	7,400
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	87
千葉県	11	市原・姉崎海岸	32,000
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	9,800
東京都	13	荒川河口 (江東区)	140,000
	14	隅田川河口 (港区)	220,000
横浜市	15	横浜港	27,000
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	57,000
	17	川崎港京浜運河	49,000
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	3,800
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	2,500
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	51,000
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	220
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	1,500
長野県	23	諏訪湖湖心	13,000
静岡県	24	清水港	1,600
	25	天竜川 (磐田市)	170
愛知県	26	衣浦港	24,000
	27	名古屋港	140,000
三重県	28	四日市港	66,000
	29	鳥羽港	3,600
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	14,000
	31	琵琶湖唐崎沖中央	7,300
京都府	32	宮津港	690
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	3,900
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	46,000
大阪市	35	大阪港	520,000
	36	大阪港外	4,300
	37	淀川河口 (大阪市)	130,000
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	29,000
兵庫県	39	姫路沖	100,000
神戸市	40	神戸港中央	22,000
奈良県	41	大和川 (王寺町)	4,100
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	8,900
岡山県	43	水島沖	1,700
広島県	44	呉港	37,000
	45	広島湾	65,000
山口県	46	徳山湾	200,000
	47	宇部沖	6,300
	48	萩沖	560
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	tr(20)
香川県	50	高松港	61,000
愛媛県	51	新居浜港	1,200
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	1,800
北九州市	53	洞海湾	130,000
福岡市	54	博多湾	5,700
佐賀県	55	伊万里湾	2,800
長崎県	56	大村湾	1,400
大分県	57	大分川河口 (大分市)	100
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	tr(14)
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	tr(26)
	60	五反田川 (いちき串木野市)	230
沖縄県	61	那覇港	38,000

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。  
 (注4) ※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。



## [15] ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS) ・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 55/61(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 55/61(欠測等: 0)

検出下限値: 3

定量下限値: 7

集計値	
幾何平均値	43
中央値	57
最大値	700
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	99
	2	苫小牧港	110
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	tr(4)
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	60
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	35
秋田県	6	八郎湖	54
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	24
福島県	8	小名浜港	nd
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	16
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	42
千葉県	11	市原・姉崎海岸	320
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	27
東京都	13	荒川河口 (江東区)	160
	14	隅田川河口 (港区)	700
横浜市	15	横浜港	200
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	230
	17	川崎港京浜運河	200
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	64
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	7
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	22
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	31
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	43
長野県	23	諏訪湖湖心	170
静岡県	24	清水港	14
	25	天竜川 (磐田市)	21
愛知県	26	衣浦港	99
	27	名古屋港	91
三重県	28	四日市港	65
	29	鳥羽港	49
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	340
	31	琵琶湖唐崎沖中央	190
京都府	32	宮津港	10
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	39
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	190
大阪市	35	大阪港	150
	36	大阪港外	100
	37	淀川河口 (大阪市)	300
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	57
兵庫県	39	姫路沖	160
神戸市	40	神戸港中央	94
奈良県	41	大和川 (王寺町)	130
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	43	水島沖	44
広島県	44	呉港	90
	45	広島湾	95
山口県	46	徳山湾	130
	47	宇部沖	30
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	57
愛媛県	51	新居浜港	29
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	13
北九州市	53	洞海湾	51
福岡市	54	博多湾	64
佐賀県	55	伊万里湾	29
長崎県	56	大村湾	260
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	8
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	31
沖縄県	61	那覇港	74

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [16] ペルフルオロオクタン酸 (PFOA) ・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 58/61(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 58/61(欠測等: 0)

検出下限値: 4

定量下限値: 9

	集計値
幾何平均値	23
中央値	25
最大値	190
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	32
	2	苫小牧港	45
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	12
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	26
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	21
秋田県	6	八郎湖	25
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	tr(8)
福島県	8	小名浜港	14
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	10
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	tr(7)
千葉県	11	市原・姉崎海岸	85
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	13
東京都	13	荒川河口 (江東区)	29
	14	隅田川河口 (港区)	48
横浜市	15	横浜港	25
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	26
	17	川崎港京浜運河	52
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	10
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	19
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	41
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	19
長野県	23	諏訪湖湖心	22
静岡県	24	清水港	18
	25	天竜川 (磐田市)	10
愛知県	26	衣浦港	12
	27	名古屋港	15
三重県	28	四日市港	16
	29	鳥羽港	17
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	110
	31	琵琶湖唐崎沖中央	83
京都府	32	宮津港	54
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	26
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	55
大阪市	35	大阪港	120
	36	大阪港外	44
	37	淀川河口 (大阪市)	150
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	37
兵庫県	39	姫路沖	63
神戸市	40	神戸港中央	38
奈良県	41	大和川 (王寺町)	140
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	tr(6)
岡山県	43	水島沖	35
広島県	44	呉港	12
	45	広島湾	27
山口県	46	徳山湾	28
	47	宇部沖	12
	48	萩沖	39
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	17
愛媛県	51	新居浜港	19
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	12
北九州市	53	洞海湾	47
福岡市	54	博多湾	37
佐賀県	55	伊万里湾	52
長崎県	56	大村湾	190
大分県	57	大分川河口 (大分市)	tr(5)
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	25
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	tr(7)
沖縄県	61	那覇港	11

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [17] ペンタクロロベンゼン・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 61/61(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 61/61(欠測等: 0)

検出下限値: 0.3

定量下限値: 0.9

	集計値
幾何平均値	72
中央値	77
最大値	3,400
最小値	1.2

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	180
	2	苫小牧港	170
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	22
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	180
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	4.0
秋田県	6	八郎湖	68
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	48
福島県	8	小名浜港	3,400
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	80
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	5.4
千葉県	11	市原・姉崎海岸	170
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	11
東京都	13	荒川河口 (江東区)	860
	14	隅田川河口 (港区)	960
横浜市	15	横浜港	250
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	220
	17	川崎港京浜運河	900
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	150
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	32
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	77
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	20
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	20
長野県	23	諏訪湖湖心	950
静岡県	24	清水港	53
	25	天竜川 (磐田市)	27
愛知県	26	衣浦港	57
	27	名古屋港	76
三重県	28	四日市港	220
	29	鳥羽港	91
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	190
	31	琵琶湖唐崎沖中央	81
京都府	32	宮津港	13
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	53
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	190
大阪市	35	大阪港	710
	36	大阪港外	110
	37	淀川河口 (大阪市)	240
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	160
兵庫県	39	姫路沖	1,300
神戸市	40	神戸港中央	180
奈良県	41	大和川 (王寺町)	16
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	45
岡山県	43	水島沖	27
広島県	44	呉港	130
	45	広島湾	63
山口県	46	徳山湾	99
	47	宇部沖	38
	48	萩沖	7.6
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	15
香川県	50	高松港	110
愛媛県	51	新居浜港	200
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	46
北九州市	53	洞海湾	2,000
福岡市	54	博多湾	30
佐賀県	55	伊万里湾	44
長崎県	56	大村湾	44
大分県	57	大分川河口 (大分市)	1.2
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	8.0
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	2.3
	60	五反田川 (いちき串木野市)	3.0
沖縄県	61	那覇港	85

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[18] エンドスルファン類・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 12/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 12/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: ※4  
 定量下限値: ※10

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	70
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	61
	2	苫小牧港	nd
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	nd
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	14
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	tr(9)
福島県	8	小名浜港	nd
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	tr(6)
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	nd
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	tr(4)
東京都	13	荒川河口 (江東区)	13
	14	隅田川河口 (港区)	nd
横浜市	15	横浜港	nd
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	nd
	17	川崎港京浜運河	nd
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	nd
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	nd
静岡県	24	清水港	nd
	25	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	nd
	27	名古屋港	nd
三重県	28	四日市港	tr(4)
	29	鳥羽港	nd
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	tr(5)
	31	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	70
大阪市	35	大阪港	nd
	36	大阪港外	nd
	37	淀川河口 (大阪市)	nd
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
兵庫県	39	姫路沖	tr(8)
神戸市	40	神戸港中央	nd
奈良県	41	大和川 (王寺町)	tr(5)
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	43	水島沖	nd
広島県	44	呉港	nd
	45	広島湾	nd
山口県	46	徳山湾	nd
	47	宇部沖	nd
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	tr(8)
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	53	洞海湾	nd
福岡市	54	博多湾	nd
佐賀県	55	伊万里湾	nd
長崎県	56	大村湾	nd
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	nd

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。  
 (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[18-1]  $\alpha$ -エンドスルファン・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 21/61(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 21/61(欠測等: 0)

検出下限値: 2

定量下限値: 5

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	30
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	20
	2	苫小牧港	nd
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	tr(2)
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	9
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	tr(4)
福島県	8	小名浜港	nd
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	tr(3)
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	nd
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	tr(2)
東京都	13	荒川河口 (江東区)	nd
	14	隅田川河口 (港区)	nd
横浜市	15	横浜港	nd
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	nd
	17	川崎港京浜運河	nd
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	tr(2)
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	tr(2)
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	nd
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	tr(2)
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	tr(3)
長野県	23	諏訪湖湖心	nd
静岡県	24	清水港	nd
	25	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	tr(2)
	27	名古屋港	nd
三重県	28	四日市港	tr(4)
	29	鳥羽港	tr(3)
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	5
	31	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	30
大阪市	35	大阪港	nd
	36	大阪港外	nd
	37	淀川河口 (大阪市)	nd
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
兵庫県	39	姫路沖	6
神戸市	40	神戸港中央	nd
奈良県	41	大和川 (王寺町)	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	tr(2)
岡山県	43	水島沖	nd
広島県	44	呉港	nd
	45	広島湾	nd
山口県	46	徳山湾	nd
	47	宇部沖	nd
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	8
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	tr(3)
北九州市	53	洞海湾	nd
福岡市	54	博多湾	tr(3)
佐賀県	55	伊万里湾	nd
長崎県	56	大村湾	nd
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	tr(2)
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	nd

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[18-2]β-エンドスルファン・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 11/61(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 11/61(欠測等: 0)

検出下限値: 2

定量下限値: 5

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	41
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	41
	2	苫小牧港	nd
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	nd
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	5
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	5
福島県	8	小名浜港	nd
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	tr(3)
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	nd
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	tr(2)
東京都	13	荒川河口 (江東区)	13
	14	隅田川河口 (港区)	nd
横浜市	15	横浜港	nd
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	nd
	17	川崎港京浜運河	nd
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	nd
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	tr(2)
静岡県	24	清水港	nd
	25	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	nd
	27	名古屋港	nd
三重県	28	四日市港	nd
	29	鳥羽港	nd
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	nd
	31	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	40
大阪市	35	大阪港	nd
	36	大阪港外	nd
	37	淀川河口 (大阪市)	tr(3)
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
兵庫県	39	姫路沖	tr(2)
神戸市	40	神戸港中央	nd
奈良県	41	大和川 (王寺町)	5
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	43	水島沖	nd
広島県	44	呉港	nd
	45	広島湾	nd
山口県	46	徳山湾	nd
	47	宇部沖	nd
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	nd
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	53	洞海湾	nd
福岡市	54	博多湾	nd
佐賀県	55	伊万里湾	nd
長崎県	56	大村湾	nd
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	nd

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [20] 総ポリ塩化ナフタレン・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 61/61(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 61/61(欠測等: 0)

検出下限値: ※3.2

定量下限値: ※8.5

	集計値
幾何平均値	680
中央値	810
最大値	34,000
最小値	9.9

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	460
	2	苫小牧港	320
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	100
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	740
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	180
秋田県	6	八郎湖	420
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	170
福島県	8	小名浜港	3,300
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	180
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	65
千葉県	11	市原・姉崎海岸	2,300
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	98
東京都	13	荒川河口 (江東区)	3,800
	14	隅田川河口 (港区)	18,000
横浜市	15	横浜港	34,000
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	5,700
	17	川崎港京浜運河	29,000
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	330
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	210
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	1,200
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	47
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	120
長野県	23	諏訪湖湖心	2,500
静岡県	24	清水港	670
	25	天竜川 (磐田市)	77
愛知県	26	衣浦港	740
	27	名古屋港	820
三重県	28	四日市港	1,600
	29	鳥羽港	2,900
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	970
	31	琵琶湖唐崎沖中央	580
京都府	32	宮津港	1,500
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	1,300
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	2,600
大阪市	35	大阪港	12,000
	36	大阪港外	840
	37	淀川河口 (大阪市)	4,100
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	3,400
兵庫県	39	姫路沖	3,600
神戸市	40	神戸港中央	7,700
奈良県	41	大和川 (王寺町)	280
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	490
岡山県	43	水島沖	210
広島県	44	呉港	5,600
	45	広島湾	1,400
山口県	46	徳山湾	380
	47	宇部沖	850
	48	萩沖	110
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	87
香川県	50	高松港	2,000
愛媛県	51	新居浜港	230
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	220
北九州市	53	洞海湾	7,900
福岡市	54	博多湾	950
佐賀県	55	伊万里湾	1,100
長崎県	56	大村湾	810
大分県	57	大分川河口 (大分市)	11
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	27
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	9.9
	60	五反田川 (いちき串木野市)	20
沖縄県	61	那覇港	3,600

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

## [20-1] モノ塩化ナフタレン類・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 60/61(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 60/61(欠測等: 0)

検出下限値: 1

定量下限値: 3

	集計値
幾何平均値	62
中央値	78
最大値	4,500
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	71
	2	苫小牧港	58
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	54
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	tr(2)
秋田県	6	八郎湖	36
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	4
福島県	8	小名浜港	220
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	11
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	tr(2)
千葉県	11	市原・姉崎海岸	220
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	11
東京都	13	荒川河口 (江東区)	370
	14	隅田川河口 (港区)	1,300
横浜市	15	横浜港	4,500
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	310
	17	川崎港京浜運河	3,000
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	14
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	30
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	86
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	8
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	5
長野県	23	諏訪湖湖心	120
静岡県	24	清水港	44
	25	天竜川 (磐田市)	5
愛知県	26	衣浦港	87
	27	名古屋港	150
三重県	28	四日市港	210
	29	鳥羽港	240
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	90
	31	琵琶湖唐崎沖中央	63
京都府	32	宮津港	420
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	180
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	230
大阪市	35	大阪港	2,100
	36	大阪港外	78
	37	淀川河口 (大阪市)	400
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	800
兵庫県	39	姫路沖	380
神戸市	40	神戸港中央	350
奈良県	41	大和川 (王寺町)	10
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	51
岡山県	43	水島沖	45
広島県	44	呉港	360
	45	広島湾	120
山口県	46	徳山湾	86
	47	宇部沖	64
	48	萩沖	13
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	9
香川県	50	高松港	360
愛媛県	51	新居浜港	34
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	50
北九州市	53	洞海湾	580
福岡市	54	博多湾	72
佐賀県	55	伊万里湾	120
長崎県	56	大村湾	110
大分県	57	大分川河口 (大分市)	tr(1)
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	5
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	tr(1)
	60	五反田川 (いちき串木野市)	tr(2)
沖縄県	61	那覇港	490

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。



## [20-2] ジ塩化ナフタレン類・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 60/61(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 60/61(欠測等: 0)

検出下限値: 0.4

定量下限値: 1.1

	集計値
幾何平均値	68
中央値	71
最大値	9,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	40
	2	苫小牧港	54
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	1.7
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	71
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	2.9
秋田県	6	八郎湖	44
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	6.3
福島県	8	小名浜港	310
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	19
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	3.8
千葉県	11	市原・姉崎海岸	320
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	11
東京都	13	荒川河口 (江東区)	660
	14	隅田川河口 (港区)	3,100
横浜市	15	横浜港	9,000
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	760
	17	川崎港京浜運河	8,500
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	21
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	22
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	130
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	3.3
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	3.1
長野県	23	諏訪湖湖心	250
静岡県	24	清水港	45
	25	天竜川 (磐田市)	8.8
愛知県	26	衣浦港	99
	27	名古屋港	130
三重県	28	四日市港	170
	29	鳥羽港	480
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	94
	31	琵琶湖唐崎沖中央	50
京都府	32	宮津港	700
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	210
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	220
大阪市	35	大阪港	1,400
	36	大阪港外	88
	37	淀川河口 (大阪市)	390
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	400
兵庫県	39	姫路沖	450
神戸市	40	神戸港中央	690
奈良県	41	大和川 (王寺町)	8.7
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	47
岡山県	43	水島沖	31
広島県	44	呉港	660
	45	広島湾	180
山口県	46	徳山湾	69
	47	宇部沖	71
	48	萩沖	20
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	10
香川県	50	高松港	240
愛媛県	51	新居浜港	31
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	23
北九州市	53	洞海湾	580
福岡市	54	博多湾	68
佐賀県	55	伊万里湾	110
長崎県	56	大村湾	120
大分県	57	大分川河口 (大分市)	tr(0.8)
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	2.9
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	tr(0.8)
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	700

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

(注5) ※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[20-3] トリ塩化ナフタレン類・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 61/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 61/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: 0.3  
 定量下限値: 0.8

集計値	
幾何平均値	120
中央値	140
最大値	7,500
最小値	1.0

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	77
	2	苫小牧港	56
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	17
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	130
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	16
秋田県	6	八郎湖	85
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	24
福島県	8	小名浜港	640
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	29
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	14
千葉県	11	市原・姉崎海岸	460
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	10
東京都	13	荒川河口 (江東区)	700
	14	隅田川河口 (港区)	4,700
横浜市	15	横浜港	7,500
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	920
	17	川崎港京浜運河	6,300
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	58
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	39
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	320
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	7.7
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	10
長野県	23	諏訪湖湖心	480
静岡県	24	清水港	120
	25	天竜川 (磐田市)	13
愛知県	26	衣浦港	170
	27	名古屋港	160
三重県	28	四日市港	200
	29	鳥羽港	810
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	150
	31	琵琶湖唐崎沖中央	92
京都府	32	宮津港	140
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	290
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	400
大阪市	35	大阪港	2,700
	36	大阪港外	130
	37	淀川河口 (大阪市)	490
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	580
兵庫県	39	姫路沖	630
神戸市	40	神戸港中央	2,000
奈良県	41	大和川 (王寺町)	35
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	79
岡山県	43	水島沖	33
広島県	44	呉港	1,500
	45	広島湾	310
山口県	46	徳山湾	62
	47	宇部沖	200
	48	萩沖	21
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	20
香川県	50	高松港	280
愛媛県	51	新居浜港	35
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	32
北九州市	53	洞海湾	1,400
福岡市	54	博多湾	180
佐賀県	55	伊万里湾	220
長崎県	56	大村湾	180
大分県	57	大分川河口 (大分市)	1.7
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	5.7
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	1.1
	60	五反田川 (いちき串木野市)	1.0
沖縄県	61	那覇港	520

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
 「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。

[20-4] テトラ塩化ナフタレン類・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 61/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 61/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: 0.3  
 定量下限値: 0.7

	集計値
幾何平均値	230
中央値	240
最大値	5,700
最小値	4.8

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	160
	2	苫小牧港	82
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	57
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	230
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	88
秋田県	6	八郎湖	150
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	78
福島県	8	小名浜港	1,000
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	54
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	29
千葉県	11	市原・姉崎海岸	680
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	36
東京都	13	荒川河口 (江東区)	1,100
	14	隅田川河口 (港区)	5,600
横浜市	15	横浜港	4,900
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	2,100
	17	川崎港京浜運河	5,700
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	150
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	69
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	420
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	18
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	52
長野県	23	諏訪湖湖心	1,000
静岡県	24	清水港	270
	25	天竜川 (磐田市)	33
愛知県	26	衣浦港	240
	27	名古屋港	240
三重県	28	四日市港	410
	29	鳥羽港	1,000
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	360
	31	琵琶湖唐崎沖中央	200
京都府	32	宮津港	140
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	420
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	1,100
大阪市	35	大阪港	3,600
	36	大阪港外	310
	37	淀川河口 (大阪市)	1,400
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	890
兵庫県	39	姫路沖	1,300
神戸市	40	神戸港中央	2,800
奈良県	41	大和川 (王寺町)	150
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	200
岡山県	43	水島沖	60
広島県	44	呉港	1,900
	45	広島湾	500
山口県	46	徳山湾	82
	47	宇部沖	330
	48	萩沖	34
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	34
香川県	50	高松港	690
愛媛県	51	新居浜港	63
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	74
北九州市	53	洞海湾	2,400
福岡市	54	博多湾	390
佐賀県	55	伊万里湾	400
長崎県	56	大村湾	260
大分県	57	大分川河口 (大分市)	4.8
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	10
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	4.8
	60	五反田川 (いちき串木野市)	11
沖縄県	61	那覇港	1,100

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
 「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。

[20-5] ペンタ塩化ナフタレン類・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 61/61(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 61/61(欠測等: 0)

検出下限値: 0.4

定量下限値: 1.0

	集計値
幾何平均値	120
中央値	130
最大値	4,600
最小値	2.2

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	92
	2	苫小牧港	46
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	23
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	180
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	65
秋田県	6	八郎湖	82
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	50
福島県	8	小名浜港	630
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	34
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	14
千葉県	11	市原・姉崎海岸	380
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	24
東京都	13	荒川河口 (江東区)	640
	14	隅田川河口 (港区)	2,500
横浜市	15	横浜港	4,600
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	1,300
	17	川崎港京浜運河	2,100
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	67
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	35
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	210
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	7.9
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	43
長野県	23	諏訪湖湖心	530
静岡県	24	清水港	150
	25	天竜川 (磐田市)	14
愛知県	26	衣浦港	120
	27	名古屋港	110
三重県	28	四日市港	300
	29	鳥羽港	310
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	200
	31	琵琶湖唐崎沖中央	130
京都府	32	宮津港	61
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	160
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	570
大阪市	35	大阪港	1,800
	36	大阪港外	180
	37	淀川河口 (大阪市)	1,200
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	490
兵庫県	39	姫路沖	700
神戸市	40	神戸港中央	1,300
奈良県	41	大和川 (王寺町)	70
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	98
岡山県	43	水島沖	29
広島県	44	呉港	880
	45	広島湾	250
山口県	46	徳山湾	52
	47	宇部沖	140
	48	萩沖	15
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	12
香川県	50	高松港	400
愛媛県	51	新居浜港	31
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	37
北九州市	53	洞海湾	1,500
福岡市	54	博多湾	190
佐賀県	55	伊万里湾	210
長崎県	56	大村湾	110
大分県	57	大分川河口 (大分市)	2.3
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	3.7
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	2.2
	60	五反田川 (いちき串木野市)	5.4
沖縄県	61	那覇港	640

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

[20-6] ヘキサ塩化ナフタレン類・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 58/61(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 58/61(欠測等: 0)

検出下限値: 0.3

定量下限値: 0.7

	集計値
幾何平均値	26
中央値	29
最大値	2,500
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	13
	2	苫小牧港	12
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	3.0
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	61
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	9.7
秋田県	6	八郎湖	19
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	8.3
福島県	8	小名浜港	290
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	23
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	1.9
千葉県	11	市原・姉崎海岸	150
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	5.1
東京都	13	荒川河口 (江東区)	260
	14	隅田川河口 (港区)	630
横浜市	15	横浜港	2,300
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	290
	17	川崎港京浜運河	2,500
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	13
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	11
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	34
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	1.4
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	7.0
長野県	23	諏訪湖湖心	94
静岡県	24	清水港	31
	25	天竜川 (磐田市)	2.6
愛知県	26	衣浦港	24
	27	名古屋港	29
三重県	28	四日市港	230
	29	鳥羽港	53
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	57
	31	琵琶湖唐崎沖中央	36
京都府	32	宮津港	12
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	22
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	100
大阪市	35	大阪港	520
	36	大阪港外	39
	37	淀川河口 (大阪市)	160
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	160
兵庫県	39	姫路沖	120
神戸市	40	神戸港中央	380
奈良県	41	大和川 (王寺町)	8.8
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	17
岡山県	43	水島沖	7.0
広島県	44	呉港	240
	45	広島湾	45
山口県	46	徳山湾	22
	47	宇部沖	29
	48	萩沖	2.4
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	1.7
香川県	50	高松港	55
愛媛県	51	新居浜港	12
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	7.0
北九州市	53	洞海湾	950
福岡市	54	博多湾	40
佐賀県	55	伊万里湾	43
長崎県	56	大村湾	25
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	tr(0.3)
沖縄県	61	那覇港	150

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[20-7] ヘプタ塩化ナフタレン類・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 55/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 55/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: 0.2  
 定量下限値: 0.5

	集計値
幾何平均値	5.3
中央値	6.0
最大値	800
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	1.9
	2	苫小牧港	5.4
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	tr(0.3)
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	15
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	0.5
秋田県	6	八郎湖	5.2
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	1.2
福島県	8	小名浜港	130
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	7.8
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	36
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	0.6
東京都	13	荒川河口 (江東区)	68
	14	隅田川河口 (港区)	130
横浜市	15	横浜港	540
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	53
	17	川崎港京浜運河	800
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	1.8
富山県	19	神通川河口菰浦橋 (富山市)	4.8
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	4.0
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	tr(0.3)
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	0.7
長野県	23	諏訪湖湖心	12
静岡県	24	清水港	5.6
	25	天竜川 (磐田市)	tr(0.4)
愛知県	26	衣浦港	2.6
	27	名古屋港	5.0
三重県	28	四日市港	100
	29	鳥羽港	12
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	14
	31	琵琶湖唐崎沖中央	6.9
京都府	32	宮津港	2.1
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	2.8
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	17
大阪市	35	大阪港	69
	36	大阪港外	9.0
	37	淀川河口 (大阪市)	24
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	34
兵庫県	39	姫路沖	19
神戸市	40	神戸港中央	130
奈良県	41	大和川 (王寺町)	0.8
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	1.3
岡山県	43	水島沖	2.6
広島県	44	呉港	68
	45	広島湾	8.0
山口県	46	徳山湾	8.2
	47	宇部沖	8.4
	48	萩沖	0.6
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	6.0
愛媛県	51	新居浜港	10
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	1.0
北九州市	53	洞海湾	370
福岡市	54	博多湾	8
佐賀県	55	伊万里湾	9.0
長崎県	56	大村湾	3.9
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	14

- (注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。  
 (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[20-8] オクタ塩化ナフタレン・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 45/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 45/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: 0.3  
 定量下限値: 0.7

	集計値
幾何平均値	1.7
中央値	1.7
最大値	230
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	1.2
	2	苫小牧港	1.8
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	2.5
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	2.0
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	tr(0.6)
福島県	8	小名浜港	51
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	1.6
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	17
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	13	荒川河口 (江東区)	8.4
	14	隅田川河口 (港区)	23
横浜市	15	横浜港	230
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	9.1
	17	川崎港京浜運河	150
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	0.7
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	1.9
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	1.2
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	2.4
静岡県	24	清水港	1.7
	25	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	tr(0.6)
	27	名古屋港	nd
三重県	28	四日市港	17
	29	鳥羽港	7.2
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	3.0
	31	琵琶湖唐崎沖中央	1.1
京都府	32	宮津港	tr(0.6)
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	tr(0.6)
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	3.6
大阪市	35	大阪港	12
	36	大阪港外	3.1
	37	淀川河口 (大阪市)	4.4
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	11
兵庫県	39	姫路沖	4.1
神戸市	40	神戸港中央	81
奈良県	41	大和川 (王寺町)	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	tr(0.3)
岡山県	43	水島沖	1.3
広島県	44	呉港	28
	45	広島湾	2.3
山口県	46	徳山湾	3.2
	47	宇部沖	6.0
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	1.2
愛媛県	51	新居浜港	16
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	53	洞海湾	100
福岡市	54	博多湾	2
佐賀県	55	伊万里湾	1.1
長崎県	56	大村湾	1.3
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	2.0

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。  
 (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[22] ペンタクロロフェノール並びにその塩及びエステル類・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 59/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 59/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: ※15  
 定量下限値: ※45

	集計値
幾何平均値	280
中央値	330
最大値	4,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	1,700
	2	苫小牧港	140
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	65
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	330
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	tr(28)
秋田県	6	八郎湖	760
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	240
福島県	8	小名浜港	1,400
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	110
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	86
千葉県	11	市原・姉崎海岸	3,100
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	75
東京都	13	荒川河口 (江東区)	1,800
	14	隅田川河口 (港区)	2,300
横浜市	15	横浜港	950
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	350
	17	川崎港京浜運河	1,200
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	320
富山県	19	神通川河口菰浦橋 (富山市)	88
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	94
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	52
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	59
長野県	23	諏訪湖湖心	1,900
静岡県	24	清水港	150
	25	天竜川 (磐田市)	140
愛知県	26	衣浦港	1,000
	27	名古屋港	700
三重県	28	四日市港	1,500
	29	鳥羽港	1,700
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	590
	31	琵琶湖唐崎沖中央	320
京都府	32	宮津港	85
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	120
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	930
大阪市	35	大阪港	4,000
	36	大阪港外	380
	37	淀川河口 (大阪市)	1,900
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	1,200
兵庫県	39	姫路沖	1,500
神戸市	40	神戸港中央	1,200
奈良県	41	大和川 (王寺町)	150
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	350
岡山県	43	水島沖	110
広島県	44	呉港	430
	45	広島湾	530
山口県	46	徳山湾	130
	47	宇部沖	63
	48	萩沖	tr(33)
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	tr(26)
香川県	50	高松港	470
愛媛県	51	新居浜港	tr(25)
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	390
北九州市	53	洞海湾	940
福岡市	54	博多湾	110
佐賀県	55	伊万里湾	1,800
長崎県	56	大村湾	240
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	190
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	tr(29)
沖縄県	61	那覇港	1,000

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。  
 (注4) 「nd」は不検出を意味する。



[22-1] ペンタクロロフェノール・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 59/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 59/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: 6  
 定量下限値: 18

	集計値
幾何平均値	220
中央値	300
最大値	3,900
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	1,500
	2	苫小牧港	120
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	33
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	320
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	tr(8)
秋田県	6	八郎湖	730
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	200
福島県	8	小名浜港	1,300
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	74
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	63
千葉県	11	市原・姉崎海岸	3,100
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	44
東京都	13	荒川河口 (江東区)	1,800
	14	隅田川河口 (港区)	2,200
横浜市	15	横浜港	920
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	290
	17	川崎港京浜運河	1,200
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	300
富山県	19	神通川河口菰浦橋 (富山市)	72
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	79
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	23
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	35
長野県	23	諏訪湖湖心	1,800
静岡県	24	清水港	110
	25	天竜川 (磐田市)	61
愛知県	26	衣浦港	990
	27	名古屋港	670
三重県	28	四日市港	1,500
	29	鳥羽港	1,700
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	560
	31	琵琶湖唐崎沖中央	320
京都府	32	宮津港	75
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	61
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	900
大阪市	35	大阪港	3,900
	36	大阪港外	370
	37	淀川河口 (大阪市)	1,900
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	1,200
兵庫県	39	姫路沖	1,400
神戸市	40	神戸港中央	1,200
奈良県	41	大和川 (王寺町)	120
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	260
岡山県	43	水島沖	83
広島県	44	呉港	410
	45	広島湾	520
山口県	46	徳山湾	130
	47	宇部沖	63
	48	萩沖	33
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	tr(9)
香川県	50	高松港	470
愛媛県	51	新居浜港	25
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	350
北九州市	53	洞海湾	910
福岡市	54	博多湾	100
佐賀県	55	伊万里湾	1,800
長崎県	56	大村湾	210
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	51
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	tr(8)
沖縄県	61	那覇港	1,000

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。  
 (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[22-2] ペンタクロロアニソール・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 53/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 53/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: 9  
 定量下限値: 27

	集計値
幾何平均値	tr(23)
中央値	tr(25)
最大値	160
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	160
	2	苫小牧港	tr(17)
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	32
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	tr(12)
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	tr(20)
秋田県	6	八郎湖	tr(25)
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	38
福島県	8	小名浜港	84
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	39
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	tr(23)
千葉県	11	市原・姉崎海岸	tr(12)
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	31
東京都	13	荒川河口 (江東区)	45
	14	隅田川河口 (港区)	69
横浜市	15	横浜港	27
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	58
	17	川崎港京浜運河	49
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	tr(20)
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	tr(16)
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	tr(15)
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	29
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	tr(24)
長野県	23	諏訪湖湖心	62
静岡県	24	清水港	42
	25	天竜川 (磐田市)	78
愛知県	26	衣浦港	tr(12)
	27	名古屋港	35
三重県	28	四日市港	43
	29	鳥羽港	37
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	28
	31	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	32	宮津港	tr(10)
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	54
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	33
大阪市	35	大阪港	71
	36	大阪港外	tr(14)
	37	淀川河口 (大阪市)	49
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	tr(19)
兵庫県	39	姫路沖	71
神戸市	40	神戸港中央	tr(9)
奈良県	41	大和川 (王寺町)	27
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	89
岡山県	43	水島沖	31
広島県	44	呉港	tr(18)
	45	広島湾	tr(12)
山口県	46	徳山湾	nd
	47	宇部沖	nd
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	tr(17)
香川県	50	高松港	nd
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	43
北九州市	53	洞海湾	tr(25)
福岡市	54	博多湾	tr(9)
佐賀県	55	伊万里湾	tr(20)
長崎県	56	大村湾	tr(26)
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	140
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	tr(21)
沖縄県	61	那覇港	tr(19)

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。  
 (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[23] 短鎖塩素化パラフィン類・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 16/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 16/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: ※12,000  
 定量下限値: ※36,000

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	73,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd
	2	苫小牧港	nd
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	nd
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	nd
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	8	小名浜港	tr(12,000)
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	nd
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	13	荒川河口 (江東区)	tr(14,000)
	14	隅田川河口 (港区)	73,000
横浜市	15	横浜港	tr(25,000)
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	tr(15,000)
	17	川崎港京浜運河	59,000
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	nd
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	nd
静岡県	24	清水港	tr(20,000)
	25	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	tr(20,000)
	27	名古屋港	nd
三重県	28	四日市港	nd
	29	鳥羽港	39,000
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	nd
	31	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	nd
大阪市	35	大阪港	tr(32,000)
	36	大阪港外	nd
	37	淀川河口 (大阪市)	tr(19,000)
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
兵庫県	39	姫路沖	nd
神戸市	40	神戸港中央	tr(24,000)
奈良県	41	大和川 (王寺町)	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	43	水島沖	nd
広島県	44	呉港	tr(20,000)
	45	広島湾	nd
山口県	46	徳山湾	nd
	47	宇部沖	nd
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	tr(16,000)
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	53	洞海湾	36,000
福岡市	54	博多湾	nd
佐賀県	55	伊万里湾	nd
長崎県	56	大村湾	nd
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	39,000

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。  
 (注4) 「nd」は不検出を意味する。  
 (注5) ※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[23-1] 塩素化デカン類・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 7/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 7/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: 2,000  
 定量下限値: 6,000

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	7,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd
	2	苫小牧港	nd
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	nd
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	nd
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	8	小名浜港	tr(2,000)
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	tr(2,000)
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	13	荒川河口 (江東区)	nd
	14	隅田川河口 (港区)	tr(2,000)
横浜市	15	横浜港	nd
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	nd
	17	川崎港京浜運河	tr(2,000)
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	tr(2,000)
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	nd
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	nd
静岡県	24	清水港	nd
	25	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	nd
	27	名古屋港	nd
三重県	28	四日市港	nd
	29	鳥羽港	tr(3,000)
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	nd
	31	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	nd
大阪市	35	大阪港	nd
	36	大阪港外	nd
	37	淀川河口 (大阪市)	nd
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
兵庫県	39	姫路沖	nd
神戸市	40	神戸港中央	nd
奈良県	41	大和川 (王寺町)	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	43	水島沖	nd
広島県	44	呉港	nd
	45	広島湾	nd
山口県	46	徳山湾	nd
	47	宇部沖	nd
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	nd
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	53	洞海湾	7,000
福岡市	54	博多湾	nd
佐賀県	55	伊万里湾	nd
長崎県	56	大村湾	nd
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	nd

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。  
 (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[23-2] 塩素化ウンデカン類・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 7/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 7/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: 5,000  
 定量下限値: 15,000

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	tr(13,000)
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd
	2	苫小牧港	nd
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	nd
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	nd
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	8	小名浜港	nd
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	nd
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	13	荒川河口 (江東区)	nd
	14	隅田川河口 (港区)	tr(13,000)
横浜市	15	横浜港	nd
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	nd
	17	川崎港京浜運河	nd
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	nd
福井県	21	笠の川三島橋 (敦賀市)	nd
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	nd
静岡県	24	清水港	tr(8,000)
	25	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	nd
	27	名古屋港	nd
三重県	28	四日市港	nd
	29	鳥羽港	tr(7,000)
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	nd
	31	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	nd
大阪市	35	大阪港	tr(5,000)
	36	大阪港外	nd
	37	淀川河口 (大阪市)	nd
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
兵庫県	39	姫路沖	nd
神戸市	40	神戸港中央	nd
奈良県	41	大和川 (王寺町)	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	43	水島沖	nd
広島県	44	呉港	tr(8,000)
	45	広島湾	nd
山口県	46	徳山湾	nd
	47	宇部沖	nd
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	nd
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	53	洞海湾	tr(8,000)
福岡市	54	博多湾	nd
佐賀県	55	伊万里湾	nd
長崎県	56	大村湾	nd
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	tr(7,000)

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。  
 (注4) 「nd」は不検出を意味する。  
 (注5) ※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[23-3] 塩素化ドデカン類・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 28/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 28/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: 2,000  
 定量下限値: 6,000

	集計値
幾何平均値	tr(2,000)
中央値	nd
最大値	38,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	tr(3,000)
	2	苫小牧港	tr(3,000)
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	tr(2,000)
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	tr(2,000)
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	tr(2,000)
福島県	8	小名浜港	tr(4,000)
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	tr(2,000)
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	13	荒川河口 (江東区)	7,000
	14	隅田川河口 (港区)	22,000
横浜市	15	横浜港	16,000
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	6,000
	17	川崎港京浜運河	38,000
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	tr(2,000)
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	nd
静岡県	24	清水港	tr(5,000)
	25	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	14,000
	27	名古屋港	nd
三重県	28	四日市港	nd
	29	鳥羽港	11,000
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	nd
	31	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	tr(4,000)
大阪市	35	大阪港	10,000
	36	大阪港外	nd
	37	淀川河口 (大阪市)	8,000
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	tr(2,000)
兵庫県	39	姫路沖	tr(2,000)
神戸市	40	神戸港中央	11,000
奈良県	41	大和川 (王寺町)	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	43	水島沖	nd
広島県	44	呉港	tr(5,000)
	45	広島湾	tr(2,000)
山口県	46	徳山湾	nd
	47	宇部沖	nd
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	tr(5,000)
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	53	洞海湾	11,000
福岡市	54	博多湾	nd
佐賀県	55	伊万里湾	tr(3,000)
長崎県	56	大村湾	nd
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	9,000

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。  
 (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[23-4] 塩素化トリデカン類・底質 (単位: pg/g-dry)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 24/61(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 24/61(欠測等: 0)  
 検出下限値: 3,000  
 定量下限値: 9,000

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	36,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	tr(3,000)
	2	苫小牧港	tr(3,000)
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	nd
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd
秋田県	6	八郎湖	nd
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	8	小名浜港	tr(6,000)
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	tr(6,000)
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	13	荒川河口 (江東区)	tr(7,000)
	14	隅田川河口 (港区)	36,000
横浜市	15	横浜港	9,000
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	9,000
	17	川崎港京浜運河	19,000
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	nd
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	nd
静岡県	24	清水港	tr(7,000)
	25	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	tr(6,000)
	27	名古屋港	nd
三重県	28	四日市港	tr(3,000)
	29	鳥羽港	18,000
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	nd
	31	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	tr(7,000)
大阪市	35	大阪港	17,000
	36	大阪港外	nd
	37	淀川河口 (大阪市)	11,000
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
兵庫県	39	姫路沖	tr(4,000)
神戸市	40	神戸港中央	13,000
奈良県	41	大和川 (王寺町)	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	43	水島沖	nd
広島県	44	呉港	tr(7,000)
	45	広島湾	tr(3,000)
山口県	46	徳山湾	nd
	47	宇部沖	nd
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	11,000
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	53	洞海湾	10,000
福岡市	54	博多湾	nd
佐賀県	55	伊万里湾	tr(8,000)
長崎県	56	大村湾	nd
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	23,000

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。  
 (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[25] ペルフルオロヘキサンスルホン酸(PFHxS)・底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2018  
 検出頻度(地点ベース)：15/61(欠測等：0)  
 検出頻度(検体ベース)：15/61(欠測等：0)  
 検出下限値：5  
 定量下限値：11

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	27
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd
	2	苫小牧港	nd
岩手県	3	豊沢川 (花巻市)	nd
宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	tr(10)
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	tr(7)
秋田県	6	八郎湖	19
山形県	7	最上川河口 (酒田市)	nd
福島県	8	小名浜港	nd
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd
栃木県	10	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	tr(5)
千葉県	11	市原・姉崎海岸	nd
千葉市	12	花見川河口 (千葉市)	nd
東京都	13	荒川河口 (江東区)	tr(8)
	14	隅田川河口 (港区)	24
横浜市	15	横浜港	nd
川崎市	16	多摩川河口 (川崎市)	nd
	17	川崎港京浜運河	nd
新潟県	18	信濃川下流 (新潟市)	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋 (富山市)	nd
石川県	20	犀川河口 (金沢市)	nd
福井県	21	笙の川三島橋 (敦賀市)	nd
山梨県	22	荒川千秋橋 (甲府市)	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	nd
静岡県	24	清水港	nd
	25	天竜川 (磐田市)	nd
愛知県	26	衣浦港	nd
	27	名古屋港	nd
三重県	28	四日市港	nd
	29	鳥羽港	nd
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	19
	31	琵琶湖唐崎沖中央	27
京都府	32	宮津港	tr(7)
京都市	33	桂川宮前橋 (京都市)	nd
大阪府	34	大和川河口 (堺市)	nd
大阪市	35	大阪港	nd
	36	大阪港外	nd
	37	淀川河口 (大阪市)	nd
	38	大川毛馬橋 (大阪市)	nd
兵庫県	39	姫路沖	nd
神戸市	40	神戸港中央	19
奈良県	41	大和川 (王寺町)	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd
岡山県	43	水島沖	tr(10)
広島県	44	呉港	nd
	45	広島湾	16
山口県	46	徳山湾	21
	47	宇部沖	nd
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口 (徳島市)	nd
香川県	50	高松港	nd
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口 (四万十市)	nd
北九州市	53	洞海湾	nd
福岡市	54	博多湾	11
佐賀県	55	伊万里湾	nd
長崎県	56	大村湾	21
大分県	57	大分川河口 (大分市)	nd
宮崎県	58	大淀川河口 (宮崎市)	nd
鹿児島県	59	天降川 (霧島市)	nd
	60	五反田川 (いちき串木野市)	nd
沖縄県	61	那覇港	nd

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。  
 (注4) 「nd」は不検出を意味する。



# 生 物



[1] 総PCB・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：23/23(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：23/23(欠測等：0)

検出下限値：※21

定量下限値：※63

	集計値
幾何平均値	11,000
中央値	12,000
最大値	280,000
最小値	740

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	3/3	18/18	2/2
検出頻度(検体ベース)	3/3	18/18	2/2
幾何平均値	2,000	12,000	110,000
中央値	900	12,000	110,000
最大値	12,000	280,000	130,000
最小値	740	1,200	85,000

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	900
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	12,000
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	740
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	4,500
		2	釧路沖	シロサケ	1,200
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	1,700
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	7,800
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	1,600
	東京都	6	東京湾	スズキ	100,000
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	69,000
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	19,000
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	15,000
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	280,000
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	75,000
	鳥取県	12	中海	スズキ	8,400
	広島市	13	広島湾	スズキ	47,000
	香川県	14	高松港	ボラ	26,000
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	1,200
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	17,000
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	3,200
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	8,400
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	85,000
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	130,000
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸(甲府市)	カワウの卵(卵黄)	2,600,000
		参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸(甲府市)	カワウの卵(卵白)	3,200
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)	カワウの卵(卵黄)	12,000,000
	参考値	昆陽池(伊丹市)	カワウの卵(卵白)	27,000	

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) ※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[1-1] モノクロロビフェニル類・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：20/23(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：20/23(欠測等：0)

検出下限値：1

定量下限値：3

	集計値
幾何平均値	tr(2)
中央値	tr(1)
最大値	53
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	3/3	17/18	0/2
検出頻度 (検体ベース)	3/3	17/18	0/2
幾何平均値	tr(2)	tr(2)	nd
中央値	tr(1)	tr(2)	nd
最大値	5	53	nd
最小値	tr(1)	nd	nd

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	tr(1)	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	5	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(1)	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	tr(1)	
		2	釧路沖	シロサケ	tr(1)	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	tr(1)	
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	tr(1)	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	tr(2)	
	東京都	6	東京湾	スズキ	4	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	6	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	10	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	tr(1)	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	53	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	14	
	鳥取県	12	中海	スズキ	tr(1)	
	広島市	13	広島湾	スズキ	4	
	香川県	14	高松港	ボラ	6	
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	tr(1)	
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	tr(2)	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	tr(1)	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	nd	
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	nd	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵黄)	tr(1)
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵黄)	tr(4)
参考値		昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵白)	nd	

- (注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[1-2] ジクロロビフェニル類・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：22/23(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：22/23(欠測等：0)

検出下限値：5

定量下限値：15

	集計値
幾何平均値	31
中央値	18
最大値	2,200
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	3/3	18/18	1/2
検出頻度(検体ベース)	3/3	18/18	1/2
幾何平均値	33	39	nd
中央値	26	19	nd
最大値	85	2,200	tr(5)
最小値	16	tr(5)	nd

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	26	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	85	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	16	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	tr(12)	
		2	釧路沖	シロサケ	48	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	tr(10)	
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	20	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	18	
	東京都	6	東京湾	スズキ	110	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	220	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	210	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	tr(10)	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	2,200	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	330	
	鳥取県	12	中海	スズキ	16	
	広島市	13	広島湾	スズキ	95	
	香川県	14	高松港	ボラ	160	
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	tr(5)	
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	15	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	tr(5)	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	tr(7)	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	tr(5)	
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	nd	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵黄)	7
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵黄)	170
参考値		昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵白)	nd	

- (注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

## [1-3] トリクロロビフェニル類・生物 (単位: pg/g-wet)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 23/23(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 23/23(欠測等: 0)

検出下限値: 5

定量下限値: 15

	集計値
幾何平均値	350
中央値	200
最大値	41,000
最小値	tr(9)

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	3/3	18/18	2/2
検出頻度(検体ベース)	3/3	18/18	2/2
幾何平均値	130	340	2,200
中央値	51	180	2,300
最大値	950	41,000	2,400
最小値	42	tr(9)	2,100

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	51	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	950	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	42	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	110	
		2	釧路沖	シロサケ	90	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	61	
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	220	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	160	
	東京都	6	東京湾	スズキ	3,100	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	6,500	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	2,900	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	200	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	41,000	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	3,200	
	鳥取県	12	中海	スズキ	150	
	広島市	13	広島湾	スズキ	810	
	香川県	14	高松港	ボラ	1,200	
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	17	
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	130	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	33	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	tr(9)	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	2,400	
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	2,100	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵黄)	36,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵白)	150
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵黄)	570,000
参考値		昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵白)	3,300	

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[1-4] テトラクロロビフェニル類・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：23/23(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：23/23(欠測等：0)

検出下限値：4

定量下限値：12

	集計値
幾何平均値	1,400
中央値	900
最大値	86,000
最小値	75

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	3/3	18/18	2/2
検出頻度(検体ベース)	3/3	18/18	2/2
幾何平均値	320	1,400	8,900
中央値	110	870	9,000
最大値	3,000	86,000	9,000
最小値	100	75	8,900

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	110
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	3,000
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	100
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	500
		2	釧路沖	シロサケ	280
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	170
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	900
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	400
	東京都	6	東京湾	スズキ	20,000
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	24,000
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	7,000
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	1,900
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	86,000
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	9,200
	鳥取県	12	中海	スズキ	820
	広島市	13	広島湾	スズキ	4,500
	香川県	14	高松港	ボラ	3,600
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	75
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	840
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	220
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	77
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	9,000
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	8,900
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)	カワウの卵(卵黄)	180,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)	カワウの卵(卵白)	510
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)	カワウの卵(卵黄)	1,400,000
参考値		昆陽池(伊丹市)	カワウの卵(卵白)	6,700	

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

[1-4-1] コプラナーPCBのうち3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (#77) ・生物 (単位 : pg/g-wet)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 23/23(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 23/23(欠測等 : 0)

検出下限値 : 0.6

定量下限値 : 1.6

	集計値
幾何平均値	9.7
中央値	5.0
最大値	340
最小値	tr(0.8)

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	3/3	18/18	2/2
検出頻度 (検体ベース)	3/3	18/18	2/2
幾何平均値	5.5	9.5	26
中央値	3.3	4.6	33
最大値	22	340	53
最小値	2.3	tr(0.8)	13

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	2.3	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	22	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	3.3	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	3.1	
		2	釧路沖	シロサケ	tr(1.5)	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	2.2	
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	5.0	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	3.9	
	東京都	6	東京湾	スズキ	59	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	86	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	36	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	34	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	340	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	50	
	鳥取県	12	中海	スズキ	2.6	
	広島市	13	広島湾	スズキ	23	
	香川県	14	高松港	ボラ	25	
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	tr(1.2)	
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	4.1	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	3.4	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	tr(0.8)	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	53	
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	13	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵黄)	150
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵黄)	750
参考値		昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵白)	2.1	

- (注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。



[1-4-2] コプラナーPCBのうち3,4,4',5-テトラクロロビフェニル (#81) ・生物(単位: pg/g-wet)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 11/23(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 11/23(欠測等: 0)

検出下限値: 0.6

定量下限値: 1.5

	集計値
幾何平均値	tr(1.0)
中央値	nd
最大値	23
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	1/3	8/18	2/2
検出頻度(検体ベース)	1/3	8/18	2/2
幾何平均値	nd	tr(0.8)	19
中央値	nd	nd	20
最大値	tr(0.8)	18	23
最小値	nd	nd	16

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	tr(0.8)	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd	
		2	釧路沖	シロサケ	nd	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	nd	
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	nd	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	nd	
	東京都	6	東京湾	スズキ	tr(1.3)	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	2.9	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	2.5	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	3.1	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	18	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	2.2	
	鳥取県	12	中海	スズキ	nd	
	広島市	13	広島湾	スズキ	tr(1.0)	
	香川県	14	高松港	ボラ	1.7	
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	nd	
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	nd	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	nd	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	16	
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	23	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵黄)	400
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵黄)	720
参考値		昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵白)	tr(1.3)	

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[1-5] ペンタクロロビフェニル類・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：23/23(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：23/23(欠測等：0)

検出下限値：1

定量下限値：3

	集計値
幾何平均値	2,800
中央値	2,700
最大値	78,000
最小値	200

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	3/3	18/18	2/2
検出頻度(検体ベース)	3/3	18/18	2/2
幾何平均値	560	2,900	27,000
中央値	230	2,700	27,000
最大値	3,800	78,000	30,000
最小値	200	260	24,000

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	230
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	3,800
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	200
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	1,300
		2	釧路沖	シロサケ	380
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	410
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	2,100
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	510
	東京都	6	東京湾	スズキ	40,000
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	23,000
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	4,900
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	5,900
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	78,000
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	16,000
	鳥取県	12	中海	スズキ	2,600
	広島市	13	広島湾	スズキ	9,500
	香川県	14	高松港	ボラ	5,000
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	260
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	2,700
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	830
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	340
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	24,000
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	30,000
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)	カワウの卵(卵黄)	630,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)	カワウの卵(卵白)	1,100
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)	カワウの卵(卵黄)	2,500,000
参考値		昆陽池(伊丹市)	カワウの卵(卵白)	6,600	

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

[1-5-1] コプラナーPCBのうち2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル（#105）・生物（単位：pg/g-wet）

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：23/23(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：23/23(欠測等：0)

検出下限値：0.7

定量下限値：1.9

	集計値
幾何平均値	160
中央値	170
最大値	4,000
最小値	11

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	18/18	2/2
検出頻度（検体ベース）	3/3	18/18	2/2
幾何平均値	30	150	3,300
中央値	13	140	3,400
最大値	180	3,100	4,000
最小値	11	15	2,800

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	13
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	180
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	11
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	100
		2	釧路沖	シロサケ	15
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	35
	宮城県	4	仙台湾（松島湾）	アイナメ	170
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	22
	東京都	6	東京湾	スズキ	2,000
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	1,100
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	300
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	370
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	3,100
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	630
	鳥取県	12	中海	スズキ	82
	広島市	13	広島湾	スズキ	250
	香川県	14	高松港	ボラ	190
	高知県	15	四万十川河口（四万十市）	スズキ	19
	大分県	16	大分川河口（大分市）	スズキ	110
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	67
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	25
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖（竹生島沖）	カワウ	2,800
	鳥取県	2	天神川（倉吉市）	カワウ	4,000
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	91,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵白）	190
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	250,000
参考値		昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵白）	640	

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

[1-5-2] コプラナーPCBのうち2,3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル (#114) ・生物 (単位: pg/g-wet)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 22/23(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 22/23(欠測等: 0)

検出下限値: 0.8

定量下限値: 2.1

	集計値
幾何平均値	10
中央値	9.1
最大値	370
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	2/3	18/18	2/2
検出頻度 (検体ベース)	2/3	18/18	2/2
幾何平均値	tr(1.4)	9.7	300
中央値	tr(0.8)	9.2	310
最大値	9.1	210	370
最小値	nd	tr(0.9)	240

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	tr(0.8)	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	9.1	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	8.8	
		2	釧路沖	シロサケ	tr(1.5)	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	tr(2.0)	
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	11	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	2.1	
	東京都	6	東京湾	スズキ	130	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	78	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	18	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	25	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	210	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	34	
	鳥取県	12	中海	スズキ	4.1	
	広島市	13	広島湾	スズキ	14	
	香川県	14	高松港	ボラ	9.6	
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	tr(0.9)	
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	7.1	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	4.8	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	tr(1.6)	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	240	
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	370	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵黄)	7,900
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵白)	11
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵黄)	22,000
参考値		昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵白)	46	

- (注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[1-5-3] コプラナーPCBのうち2,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル (#118)・生物(単位: pg/g-wet)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 23/23(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 23/23(欠測等: 0)

検出下限値: 0.7

定量下限値: 1.9

集計値	
幾何平均値	530
中央値	550
最大値	15,000
最小値	37

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	3/3	18/18	2/2
検出頻度(検体ベース)	3/3	18/18	2/2
幾何平均値	95	500	12,000
中央値	42	510	13,000
最大値	550	10,000	15,000
最小値	37	46	10,000

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	37	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	550	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	42	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	320	
		2	釧路沖	シロサケ	46	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	96	
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	590	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	72	
	東京都	6	東京湾	スズキ	7,500	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	3,700	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	750	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	980	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	10,000	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	2,400	
	鳥取県	12	中海	スズキ	430	
	広島市	13	広島湾	スズキ	1,100	
	香川県	14	高松港	ボラ	750	
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	55	
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	400	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	170	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	97	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	10,000	
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	15,000	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵黄)	300,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵白)	460
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵黄)	1,000,000
参考値		昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵白)	2,300	

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

[1-5-4] コプラナーPCBのうち2',3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル (#123)・生物(単位: pg/g-wet)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 23/23(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 23/23(欠測等: 0)

検出下限値: 0.5

定量下限値: 1.4

	集計値
幾何平均値	9.8
中央値	9.0
最大値	320
最小値	tr(0.8)

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	3/3	18/18	2/2
検出頻度(検体ベース)	3/3	18/18	2/2
幾何平均値	2.2	8.9	240
中央値	tr(1.1)	8.2	250
最大値	9.5	180	320
最小値	tr(1.0)	tr(0.8)	180

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	tr(1.0)	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	9.5	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(1.1)	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	4.8	
		2	釧路沖	シロサケ	tr(0.9)	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	2.1	
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	9.0	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	1.8	
	東京都	6	東京湾	スズキ	110	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	68	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	20	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	23	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	180	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	41	
	鳥取県	12	中海	スズキ	5.3	
	広島市	13	広島湾	スズキ	21	
	香川県	14	高松港	ボラ	15	
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	tr(0.8)	
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	7.3	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	3.2	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	tr(1.0)	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	180	
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	320	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵黄)	5,600
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵白)	6.8
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵黄)	16,000
参考値		昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵白)	29	

- (注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[1-5-5] コプラナーPCBのうち3,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル (#126) ・生物(単位: pg/g-wet)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 19/23(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 19/23(欠測等: 0)

検出下限値: 0.8

定量下限値: 2.1

	集計値
幾何平均値	3.0
中央値	2.4
最大値	110
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	2/3	15/18	2/2
検出頻度(検体ベース)	2/3	15/18	2/2
幾何平均値	tr(1.0)	2.5	68
中央値	tr(1.2)	2.6	76
最大値	2.1	21	110
最小値	nd	nd	42

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	2.1	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(1.2)	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	2.4	
		2	釧路沖	シロサケ	nd	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	tr(1.3)	
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	2.4	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	tr(0.8)	
	東京都	6	東京湾	スズキ	12	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	6.2	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	3.1	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	9.9	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	21	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	13	
	鳥取県	12	中海	スズキ	tr(1.1)	
	広島市	13	広島湾	スズキ	5.6	
	香川県	14	高松港	ボラ	4.3	
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	nd	
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	2.8	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	tr(1.0)	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	42	
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	110	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵黄)	1,800
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵黄)	2,000
参考値		昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵白)	tr(2.0)	

- (注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[1-6] ヘキサクロロビフェニル類・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：23/23(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：23/23(欠測等：0)

検出下限値：1

定量下限値：3

	集計値
幾何平均値	3,800
中央値	3,200
最大値	63,000
最小値	300

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	3/3	18/18	2/2
検出頻度(検体ベース)	3/3	18/18	2/2
幾何平均値	690	3,800	48,000
中央値	350	3,500	50,000
最大値	3,100	54,000	63,000
最小値	300	300	36,000

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	350	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	3,100	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	300	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	1,800	
		2	釧路沖	シロサケ	300	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	680	
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	3,200	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	390	
	東京都	6	東京湾	スズキ	30,000	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	12,000	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	3,100	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	5,700	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	54,000	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	27,000	
	鳥取県	12	中海	スズキ	3,700	
	広島市	13	広島湾	スズキ	21,000	
	香川県	14	高松港	ボラ	9,200	
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	510	
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	7,700	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	1,300	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	1,700	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	36,000	
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	63,000	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵黄)	1,200,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵白)	1,200
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵黄)	4,400,000
参考値		昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵白)	7,200	

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。



[1-6-1] コプラナーPCBのうち2,3,3',4,4',5-ヘキサクロロビフェニル (#156) ・生物 (単位 : pg/g-wet)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 23/23(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 23/23(欠測等 : 0)

検出下限値 : 0.8

定量下限値 : 2.1

	集計値
幾何平均値	57
中央値	63
最大値	2,800
最小値	2.4

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	3/3	18/18	2/2
検出頻度 (検体ベース)	3/3	18/18	2/2
幾何平均値	8.8	53	1,900
中央値	4.8	63	2,100
最大値	37	820	2,800
最小値	3.8	2.4	1,300

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	3.8	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	37	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	4.8	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	32	
		2	釧路沖	シロサケ	2.4	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	15	
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	63	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	4.8	
	東京都	6	東京湾	スズキ	600	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	250	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	64	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	130	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	820	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	310	
	鳥取県	12	中海	スズキ	36	
	広島市	13	広島湾	スズキ	120	
	香川県	14	高松港	ボラ	78	
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	9.4	
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	63	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	29	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	18	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	1,300	
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	2,800	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵黄)	50,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵白)	39
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵黄)	160,000
参考値		昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵白)	160	

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

[1-6-2] コプラナーPCBのうち2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#157) ・生物(単位: pg/g-wet)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 23/23(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 23/23(欠測等: 0)

検出下限値: 0.9

定量下限値: 2.3

集計値	
幾何平均値	15
中央値	16
最大値	660
最小値	tr(1.0)

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	3/3	18/18	2/2
検出頻度(検体ベース)	3/3	18/18	2/2
幾何平均値	2.5	14	430
中央値	tr(1.5)	17	470
最大値	9.0	180	660
最小値	tr(1.2)	tr(1.0)	280

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	tr(1.2)	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	9.0	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(1.5)	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	12	
		2	釧路沖	シロサケ	tr(1.0)	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	4.3	
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	19	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	tr(1.7)	
	東京都	6	東京湾	スズキ	130	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	56	
	名古屋	8	名古屋港	ボラ	17	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	29	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	180	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	71	
	鳥取県	12	中海	スズキ	11	
	広島市	13	広島湾	スズキ	31	
	香川県	14	高松港	ボラ	16	
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	2.4	
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	17	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	8.3	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	4.3	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	280	
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	660	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵黄)	12,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵白)	9.6
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵黄)	29,000
参考値		昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵白)	30	

- (注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[1-6-3] コプラナーPCBのうち2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#167) ・生物(単位: pg/g-wet)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 23/23(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 23/23(欠測等: 0)

検出下限値: 0.7

定量下限値: 1.8

集計値	
幾何平均値	34
中央値	34
最大値	1,500
最小値	1.9

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	3/3	18/18	2/2
検出頻度(検体ベース)	3/3	18/18	2/2
幾何平均値	6.1	31	920
中央値	2.9	35	1,000
最大値	27	400	1,500
最小値	2.9	1.9	570

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	2.9	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	27	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	2.9	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	18	
		2	釧路沖	シロサケ	1.9	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	7.3	
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	35	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	3.7	
	東京都	6	東京湾	スズキ	290	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	110	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	34	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	64	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	400	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	180	
	鳥取県	12	中海	スズキ	31	
	広島市	13	広島湾	スズキ	89	
	香川県	14	高松港	ボラ	57	
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	4.7	
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	42	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	13	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	13	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	570	
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	1,500	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵黄)	25,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵白)	16
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵黄)	66,000
参考値		昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵白)	60	

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (# 169) ・生物 (単位 : pg/g-wet)

調査年度 : 2018  
 検出頻度(地点ベース) : 6/23(欠測等 : 0)  
 検出頻度(検体ベース) : 6/23(欠測等 : 0)  
 検出下限値 : 0.8  
 定量下限値 : 2

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	30
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	0/3	4/18	2/2
検出頻度 (検体ベース)	0/3	4/18	2/2
幾何平均値	nd	nd	11
中央値	nd	nd	17
最大値	nd	tr(1.8)	30
最小値	nd	nd	4.4

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd	
		2	釧路沖	シロサケ	nd	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	nd	
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	nd	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	nd	
	東京都	6	東京湾	スズキ	tr(1.0)	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	nd	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	nd	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	tr(1.1)	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	tr(1.1)	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	tr(1.8)	
	鳥取県	12	中海	スズキ	nd	
	広島市	13	広島湾	スズキ	nd	
	香川県	14	高松港	ボラ	nd	
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	nd	
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	nd	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	nd	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	4.4	
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	30	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵黄)	310
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵黄)	180
参考値		昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵白)	nd	

- (注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[1-7] ヘプタクロロビフェニル類・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：23/23(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：23/23(欠測等：0)

検出下限値：1

定量下限値：3

	集計値
幾何平均値	1,400
中央値	1,100
最大値	20,000
最小値	73

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	3/3	18/18	2/2
検出頻度(検体ベース)	3/3	18/18	2/2
幾何平均値	200	1,500	15,000
中央値	120	1,200	16,000
最大値	870	17,000	20,000
最小値	73	80	11,000

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	120
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	870
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	73
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	650
		2	釧路沖	シロサケ	80
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	310
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	1,100
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	110
	東京都	6	東京湾	スズキ	7,800
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	2,600
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	930
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	1,200
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	17,000
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	16,000
	鳥取県	12	中海	スズキ	980
	広島市	13	広島湾	スズキ	9,900
	香川県	14	高松港	ボラ	5,300
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	290
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	4,600
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	640
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	3,300
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	11,000
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	20,000
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)	カワウの卵(卵黄)	420,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)	カワウの卵(卵白)	250
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)	カワウの卵(卵黄)	2,600,000
参考値		昆陽池(伊丹市)	カワウの卵(卵白)	2,700	

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

[1-7-1] コプラナーPCBのうち2,2',3,3',4,4',5-ヘプタクロロビフェニル (#170) ・生物 (単位 : pg/g-wet)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 23/23(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 23/23(欠測等 : 0)

検出下限値 : 0.9

定量下限値 : 2.2

	集計値
幾何平均値	110
中央値	110
最大値	3,700
最小値	2.5

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	3/3	18/18	2/2
検出頻度 (検体ベース)	3/3	18/18	2/2
幾何平均値	5.7	120	2,600
中央値	2.5	130	2,800
最大値	29	1,400	3,700
最小値	2.5	4.1	1,800

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	2.5	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	29	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	2.5	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	78	
		2	釧路沖	シロサケ	4.1	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	25	
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	110	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	8.1	
	東京都	6	東京湾	スズキ	740	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	270	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	110	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	150	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	1,400	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	1,400	
	鳥取県	12	中海	スズキ	64	
	広島市	13	広島湾	スズキ	520	
	香川県	14	高松港	ボラ	430	
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	25	
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	290	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	63	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	140	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	1,800	
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	3,700	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵黄)	64,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵白)	49
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵黄)	360,000
参考値		昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵白)	390	

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

[1-7-2] コプラナーPCBのうち2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180) ・生物 (単位 : pg/g-wet)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 23/23(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 23/23(欠測等 : 0)

検出下限値 : 1

定量下限値 : 3

	集計値
幾何平均値	330
中央値	270
最大値	7,800
最小値	8

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	3/3	18/18	2/2
検出頻度 (検体ベース)	3/3	18/18	2/2
幾何平均値	24	380	5,400
中央値	12	300	5,800
最大値	140	4,600	7,800
最小値	8	15	3,700

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	12	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	140	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	8	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	220	
		2	釧路沖	シロサケ	15	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	91	
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	330	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	24	
	東京都	6	東京湾	スズキ	2,000	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	680	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	260	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	270	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	4,400	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	4,600	
	鳥取県	12	中海	スズキ	200	
	広島市	13	広島湾	スズキ	1,700	
	香川県	14	高松港	ボラ	1,300	
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	77	
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	950	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	160	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	1,200	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	3,700	
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	7,800	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵黄)	160,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵白)	79
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵黄)	1,000,000
参考値		昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵白)	790	

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

[1-7-3] コプラナーPCBのうち2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#189) ・生物 (単位 : pg/g-wet)

調査年度 : 2018  
 検出頻度(地点ベース) : 21/23(欠測等 : 0)  
 検出頻度(検体ベース) : 21/23(欠測等 : 0)  
 検出下限値 : 0.9  
 定量下限値 : 2.2

	集計値
幾何平均値	7.2
中央値	6.5
最大値	300
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	2/3	17/18	2/2
検出頻度 (検体ベース)	2/3	17/18	2/2
幾何平均値	tr(1.1)	6.9	170
中央値	tr(0.9)	6.6	200
最大値	3.6	60	300
最小値	nd	nd	92

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	3.6	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(0.9)	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	4.7	
		2	釧路沖	シロサケ	nd	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	tr(2.1)	
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	6.6	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	tr(0.9)	
	東京都	6	東京湾	スズキ	34	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	12	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	5.6	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	10	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	60	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	55	
	鳥取県	12	中海	スズキ	3.6	
	広島市	13	広島湾	スズキ	24	
	香川県	14	高松港	ボラ	17	
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	tr(1.4)	
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	15	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	3.1	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	6.5	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	92	
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	300	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵黄)	4,500
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵白)	tr(1.9)
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵黄)	16,000
参考値		昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵白)	7.1	

- (注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。



[1-8] オクタクロロビフェニル類・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：23/23(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：23/23(欠測等：0)

検出下限値：1

定量下限値：4

	集計値
幾何平均値	220
中央値	190
最大値	4,900
最小値	4

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	3/3	18/18	2/2
検出頻度(検体ベース)	3/3	18/18	2/2
幾何平均値	12	260	3,200
中央値	7	190	3,500
最大値	55	2,800	4,900
最小値	4	8	2,100

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	7	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	55	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	4	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	140	
		2	釧路沖	シロサケ	8	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	57	
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	190	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	15	
	東京都	6	東京湾	スズキ	960	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	290	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	190	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	160	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	2,400	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	2,800	
	鳥取県	12	中海	スズキ	130	
	広島市	13	広島湾	スズキ	1,400	
	香川県	14	高松港	ボラ	1,200	
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	63	
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	770	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	120	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	2,600	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	2,100	
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	4,900	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵黄)	80,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵白)	27
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵黄)	540,000
参考値		昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵白)	350	

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

[1-9] ノナクロロビフェニル類・生物 (単位: pg/g-wet)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 20/23(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 20/23(欠測等: 0)

検出下限値: 1

定量下限値: 3

	集計値
幾何平均値	19
中央値	20
最大値	1,100
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	1/3	17/18	2/2
検出頻度(検体ベース)	1/3	17/18	2/2
幾何平均値	nd	22	530
中央値	nd	21	680
最大値	tr(2)	400	1,100
最小値	nd	nd	260

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	tr(2)	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	15	
		2	釧路沖	シロサケ	nd	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	7	
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	20	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	3	
	東京都	6	東京湾	スズキ	68	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	19	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	22	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	26	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	160	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	120	
	鳥取県	12	中海	スズキ	11	
	広島市	13	広島湾	スズキ	71	
	香川県	14	高松港	ボラ	79	
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	4	
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	48	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	9	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	400	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	260	
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	1,100	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵黄)	13,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵白)	3
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵黄)	27,000
参考値		昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵白)	11	

- (注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[1-10] デカクロロビフェニル・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：20/23(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：20/23(欠測等：0)

検出下限値：0.7

定量下限値：1.9

	集計値
幾何平均値	7.5
中央値	11
最大値	800
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	1/3	17/18	2/2
検出頻度(検体ベース)	1/3	17/18	2/2
幾何平均値	tr(1.2)	6.9	270
中央値	nd	10	440
最大値	13	34	800
最小値	nd	nd	89

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	13	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	6.3	
		2	釧路沖	シロサケ	nd	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	2.1	
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	17	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	1.9	
	東京都	6	東京湾	スズキ	30	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	9.7	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	7.5	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	11	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	34	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	12	
	鳥取県	12	中海	スズキ	4.3	
	広島市	13	広島湾	スズキ	20	
	香川県	14	高松港	ボラ	16	
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	tr(1.5)	
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	15	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	2.1	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	14	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	89	
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	800	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵黄)	6,200
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵白)	tr(1.1)
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵黄)	9,600
参考値		昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵白)	4.1	

- (注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン) ・生物 (単位: pg/g-wet)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 23/23(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 23/23(欠測等: 0)

検出下限値: 1.1

定量下限値: 3.3

	集計値
幾何平均値	140
中央値	150
最大値	3,100
最小値	14

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	3/3	18/18	2/2
検出頻度 (検体ベース)	3/3	18/18	2/2
幾何平均値	21	140	2,800
中央値	23	150	2,900
最大値	28	900	3,100
最小値	14	25	2,600

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	23	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	14	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	28	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	900	
		2	釧路沖	シロサケ	710	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	160	
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	160	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	530	
	東京都	6	東京湾	スズキ	68	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	100	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	140	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	700	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	180	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	180	
	鳥取県	12	中海	スズキ	25	
	広島市	13	広島湾	スズキ	150	
	香川県	14	高松港	ボラ	150	
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	37	
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	130	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	31	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	27	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	2,600	
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	3,100	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵黄)	41,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵白)	96
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵黄)	34,000
参考値		昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵白)	110	

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

[6] DDT類・生物 (単位 : pg/g-wet)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 23/23(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 23/23(欠測等 : 0)

検出下限値 : ※5

定量下限値 : ※16

	集計値
幾何平均値	3,000
中央値	2,400
最大値	290,000
最小値	220

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	3/3	18/18	2/2
検出頻度 (検体ベース)	3/3	18/18	2/2
幾何平均値	730	2,600	80,000
中央値	410	2,200	160,000
最大値	4,400	27,000	290,000
最小値	220	390	22,000

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	410
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	4,400
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	220
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	3,000
		2	釧路沖	シロサケ	630
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	750
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	1,400
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	1,000
	東京都	6	東京湾	スズキ	17,000
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	11,000
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	2,400
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	6,400
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	27,000
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	4,800
	鳥取県	12	中海	スズキ	1,800
	広島市	13	広島湾	スズキ	4,600
	香川県	14	高松港	ボラ	3,700
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	390
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	2,000
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	1,700
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	1,000
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	22,000
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	290,000
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)	カワウの卵 (卵黄)	1,600,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)	カワウの卵 (卵白)	1,600
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)	カワウの卵 (卵黄)	680,000
参考値		昆陽池 (伊丹市)	カワウの卵 (卵白)	1,700	

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) ※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[6-1] p,p'-DDT・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：23/23(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：23/23(欠測等：0)

検出下限値：1

定量下限値：3

	集計値
幾何平均値	120
中央値	110
最大値	4,800
最小値	tr(2)

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	3/3	18/18	2/2
検出頻度(検体ベース)	3/3	18/18	2/2
幾何平均値	70	150	43
中央値	39	150	46
最大値	280	4,800	63
最小値	32	tr(2)	29

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	32	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	280	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	39	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	190	
		2	釧路沖	シロサケ	76	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	110	
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	75	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	130	
	東京都	6	東京湾	スズキ	840	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	190	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	170	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	tr(2)	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	4,800	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	300	
	鳥取県	12	中海	スズキ	76	
	広島市	13	広島湾	スズキ	290	
	香川県	14	高松港	ボラ	440	
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	40	
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	110	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	180	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	100	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	63	
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	29	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵黄)	3,600
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵白)	3
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵黄)	5,900
参考値		昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵白)	14	

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[6-2] p,p'-DDE・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：23/23(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：23/23(欠測等：0)

検出下限値：1

定量下限値：3

	集計値
幾何平均値	2,200
中央値	1,700
最大値	290,000
最小値	150

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	3/3	18/18	2/2
検出頻度(検体ベース)	3/3	18/18	2/2
幾何平均値	420	1,900	80,000
中央値	230	1,700	160,000
最大値	2,200	16,000	290,000
最小値	150	290	22,000

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	230
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	2,200
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	150
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	2,500
		2	釧路沖	シロサケ	360
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	560
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	1,200
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	480
	東京都	6	東京湾	スズキ	13,000
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	8,200
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	1,700
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	5,300
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	16,000
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	3,400
	鳥取県	12	中海	スズキ	1,500
	広島市	13	広島湾	スズキ	3,500
	香川県	14	高松港	ボラ	2,400
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	290
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	1,600
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	1,300
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	840
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	22,000
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	290,000
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)	カワウの卵(卵黄)	1,600,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)	カワウの卵(卵白)	1,600
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)	カワウの卵(卵黄)	670,000
参考値		昆陽池(伊丹市)	カワウの卵(卵白)	1,700	

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

[6-3] p,p'-DDD・生物 (単位: pg/g-wet)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 23/23(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 23/23(欠測等: 0)

検出下限値: 0.6

定量下限値: 1.4

	集計値
幾何平均値	250
中央値	230
最大値	3,100
最小値	17

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	3/3	18/18	2/2
検出頻度 (検体ベース)	3/3	18/18	2/2
幾何平均値	110	280	230
中央値	93	250	240
最大値	830	3,100	260
最小値	17	40	210

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	93	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	830	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	17	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	270	
		2	釧路沖	シロサケ	91	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	46	
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	120	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	230	
	東京都	6	東京湾	スズキ	1,000	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	800	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	420	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	970	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	3,100	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	710	
	鳥取県	12	中海	スズキ	190	
	広島市	13	広島湾	スズキ	580	
	香川県	14	高松港	ボラ	720	
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	40	
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	180	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	130	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	78	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	260	
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	210	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵黄)	270
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵白)	tr(1.1)
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵黄)	1,300
参考値		昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵白)	8.7	

- (注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。



[6-4] o,p'-DDT・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2018  
 検出頻度(地点ベース)：22/23(欠測等：0)  
 検出頻度(検体ベース)：22/23(欠測等：0)  
 検出下限値：0.9  
 定量下限値：2.7

	集計値
幾何平均値	24
中央値	31
最大値	1,500
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	3/3	18/18	1/2
検出頻度 (検体ベース)	3/3	18/18	1/2
幾何平均値	24	34	tr(1.1)
中央値	12	34	tr(1.5)
最大値	120	1,500	tr(2.5)
最小値	10	tr(1.1)	nd

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	10	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	120	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	12	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	31	
		2	釧路沖	シロサケ	58	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	17	
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	7.6	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	66	
	東京都	6	東京湾	スズキ	210	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	35	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	15	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	92	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	1,500	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	67	
	鳥取県	12	中海	スズキ	13	
	広島市	13	広島湾	スズキ	70	
	香川県	14	高松港	ボラ	43	
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	6.8	
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	32	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	27	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	tr(1.1)	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	tr(2.5)	
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	nd	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵黄)	82
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵黄)	78
参考値		昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵白)	nd	

- (注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[6-5] *o,p'*-DDE・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：22/23(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：22/23(欠測等：0)

検出下限値：1

定量下限値：3

集計値	
幾何平均値	22
中央値	23
最大値	2,000
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	3/3	17/18	2/2
検出頻度(検体ベース)	3/3	17/18	2/2
幾何平均値	20	32	tr(1)
中央値	15	27	tr(1)
最大値	250	2,000	tr(1)
最小値	tr(2)	nd	tr(1)

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	15	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	250	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(2)	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	18	
		2	釧路沖	シロサケ	9	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	4	
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	8	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	37	
	東京都	6	東京湾	スズキ	2,000	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	1,700	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	36	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	24	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	350	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	130	
	鳥取県	12	中海	スズキ	23	
	広島市	13	広島湾	スズキ	73	
	香川県	14	高松港	ボラ	31	
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	4	
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	30	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	13	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	tr(1)	
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	tr(1)	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵黄)	11
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵黄)	31
参考値		昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵白)	nd	

- (注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。
- (注5) ※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[6-6] o,p'-DDD・生物 (単位: pg/g-wet)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 22/23(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 22/23(欠測等: 0)

検出下限値: 0.9

定量下限値: 2.4

	集計値
幾何平均値	35
中央値	33
最大値	1,100
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	3/3	17/18	2/2
検出頻度 (検体ベース)	3/3	17/18	2/2
幾何平均値	46	40	6.1
中央値	27	39	6.8
最大値	720	1,100	9.9
最小値	4.9	nd	3.7

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	27	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	720	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	4.9	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	27	
		2	釧路沖	シロサケ	34	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	11	
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	22	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	76	
	東京都	6	東京湾	スズキ	240	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	250	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	44	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	59	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	1,100	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	150	
	鳥取県	12	中海	スズキ	31	
	広島市	13	広島湾	スズキ	100	
	香川県	14	高松港	ボラ	71	
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	4.6	
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	33	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	12	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	9.9	
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	3.7	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵黄)	17
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵黄)	110
参考値		昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵白)	tr(1.2)	

- (注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[9] トキサフェン類・生物(単位：pg/g-wet)

調査年度：2018  
 検出頻度(地点ベース)：9/23(欠測等：0)  
 検出頻度(検体ベース)：9/23(欠測等：0)  
 検出下限値：※50  
 定量下限値：※140

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	710
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	0/3	7/18	2/2
検出頻度(検体ベース)	0/3	7/18	2/2
幾何平均値	nd	tr(50)	tr(60)
中央値	nd	nd	tr(60)
最大値	nd	710	tr(70)
最小値	nd	nd	tr(60)

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	650	
		2	釧路沖	シロサケ	400	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	tr(110)	
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	nd	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	710	
	東京都	6	東京湾	スズキ	nd	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	nd	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	nd	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	tr(80)	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	nd	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	tr(60)	
	鳥取県	12	中海	スズキ	nd	
	広島市	13	広島湾	スズキ	nd	
	香川県	14	高松港	ボラ	nd	
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	nd	
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	tr(50)	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	nd	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	tr(70)	
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	tr(60)	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵黄)	1,300
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵黄)	790
参考値		昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵白)	nd	

- (注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[9-1] Parlar-26・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2018  
 検出頻度(地点ベース)：16/23(欠測等：0)  
 検出頻度(検体ベース)：16/23(欠測等：0)  
 検出下限値：8  
 定量下限値：21

	集計値
幾何平均値	tr(18)
中央値	tr(15)
最大値	280
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	2/3	12/18	2/2
検出頻度(検体ベース)	2/3	12/18	2/2
幾何平均値	tr(10)	tr(17)	53
中央値	tr(15)	tr(17)	54
最大値	tr(15)	280	54
最小値	nd	nd	53

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	tr(15)	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(15)	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	280	
		2	釧路沖	シロサケ	160	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	47	
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	tr(14)	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	260	
	東京都	6	東京湾	スズキ	tr(8)	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	nd	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	nd	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	40	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	tr(9)	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	25	
	鳥取県	12	中海	スズキ	nd	
	広島市	13	広島湾	スズキ	22	
	香川県	14	高松港	ボラ	tr(19)	
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	nd	
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	tr(19)	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	nd	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	54	
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	53	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵黄)	990
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵黄)	300
参考値		昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵白)	nd	

- (注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[9-2] Parlar-50・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：20/23(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：20/23(欠測等：0)

検出下限値：6

定量下限値：16

集計値	
幾何平均値	19
中央値	17
最大値	300
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	2/3	16/18	2/2
検出頻度(検体ベース)	2/3	16/18	2/2
幾何平均値	tr(9)	22	tr(12)
中央値	16	20	tr(12)
最大値	17	300	tr(13)
最小値	nd	nd	tr(11)

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	16	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	17	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	270	
		2	釧路沖	シロサケ	180	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	60	
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	tr(12)	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	300	
	東京都	6	東京湾	スズキ	17	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	tr(6)	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	tr(9)	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	36	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	18	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	30	
	鳥取県	12	中海	スズキ	nd	
	広島市	13	広島湾	スズキ	22	
	香川県	14	高松港	ボラ	22	
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	tr(7)	
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	28	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	tr(8)	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	tr(13)	
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	tr(11)	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵黄)	300
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵黄)	490
参考値		昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵白)	nd	

- (注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[9-3] Parlar-62・生物 (単位: pg/g-wet)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 3/23(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 3/23(欠測等: 0)  
 検出下限値: 40  
 定量下限値: 100

集計値	
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	150
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	0/3	3/18	0/2
検出頻度 (検体ベース)	0/3	3/18	0/2
幾何平均値	nd	nd	nd
中央値	nd	nd	nd
最大値	nd	150	nd
最小値	nd	nd	nd

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	100	
		2	釧路沖	シロサケ	tr(60)	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	nd	
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	nd	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	150	
	東京都	6	東京湾	スズキ	nd	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	nd	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	nd	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	nd	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	nd	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	nd	
	鳥取県	12	中海	スズキ	nd	
	広島市	13	広島湾	スズキ	nd	
	香川県	14	高松港	ボラ	nd	
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	nd	
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	nd	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	nd	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	nd	
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	nd	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵黄)	nd
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵黄)	nd
参考値		昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵白)	nd	

- (注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[10]マイレックス・生物(単位: pg/g-wet)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 23/23(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 23/23(欠測等: 0)

検出下限値: 0.5

定量下限値: 1.4

	集計値
幾何平均値	9.6
中央値	9.2
最大値	260
最小値	1.8

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	3/3	18/18	2/2
検出頻度(検体ベース)	3/3	18/18	2/2
幾何平均値	4.9	8.2	110
中央値	3.2	8.4	150
最大値	20	70	260
最小値	1.8	1.9	47

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	1.8	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	20	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	3.2	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	70	
		2	釧路沖	シロサケ	9.8	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	10	
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	6.0	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	14	
	東京都	6	東京湾	スズキ	21	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	5.3	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	1.9	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	16	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	6.4	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	10	
	鳥取県	12	中海	スズキ	6.9	
	広島市	13	広島湾	スズキ	9.2	
	香川県	14	高松港	ボラ	2.8	
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	3.5	
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	14	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	7.5	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	3.7	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	47	
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	260	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵黄)	2,500
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵白)	3.6
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵黄)	920
参考値		昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵白)	1.6	

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。



[14] ポリブロモジフェニルエーテル類（臭素数が4から10までのもの）・生物（単位：pg/g-wet）

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：12/23(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：12/23(欠測等：0)

検出下限値：※130

定量下限値：※360

	集計値
幾何平均値	tr(190)
中央値	tr(130)
最大値	3,000
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	0/3	10/18	2/2
検出頻度（検体ベース）	0/3	10/18	2/2
幾何平均値	nd	tr(180)	2,100
中央値	nd	tr(150)	2,300
最大値	nd	800	3,000
最小値	nd	nd	1,500

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	tr(130)
		2	釧路沖	シロサケ	nd
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	nd
	宮城県	4	仙台湾（松島湾）	アイナメ	nd
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	nd
	東京都	6	東京湾	スズキ	760
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	540
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	360
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	720
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	800
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	410
	鳥取県	12	中海	スズキ	nd
	広島市	13	広島湾	スズキ	tr(250)
	香川県	14	高松港	ボラ	tr(170)
	高知県	15	四万十川河口（四万十市）	スズキ	nd
	大分県	16	大分川河口（大分市）	スズキ	420
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖（竹生島沖）	カワウ	1,500
	鳥取県	2	天神川（倉吉市）	カワウ	3,000
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	120,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵白）	tr(210)
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	41,000
参考値		昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵白）	nd	

- (注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[14-1] テトラプロモジフェニルエーテル類・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：23/23(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：23/23(欠測等：0)

検出下限値：5

定量下限値：14

	集計値
幾何平均値	80
中央値	68
最大値	440
最小値	tr(13)

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	3/3	18/18	2/2
検出頻度(検体ベース)	3/3	18/18	2/2
幾何平均値	36	79	290
中央値	26	61	300
最大値	68	440	310
最小値	26	tr(13)	280

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	26	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	68	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	26	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	53	
		2	釧路沖	シロサケ	tr(13)	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	43	
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	41	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	31	
	東京都	6	東京湾	スズキ	440	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	430	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	120	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	320	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	420	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	240	
	鳥取県	12	中海	スズキ	28	
	広島市	13	広島湾	スズキ	140	
	香川県	14	高松港	ボラ	68	
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	16	
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	100	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	31	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	37	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	310	
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	280	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵黄)	45,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵白)	150
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵黄)	10,000
参考値		昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵白)	50	

- (注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル (#47) ・生物 (単位 : pg/g-wet)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 23/23(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 23/23(欠測等 : 0)

検出下限値 : 5

定量下限値 : 14

集計値	
幾何平均値	53
中央値	39
最大値	320
最小値	tr(10)

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	3/3	18/18	2/2
検出頻度 (検体ベース)	3/3	18/18	2/2
幾何平均値	21	53	230
中央値	19	40	230
最大値	39	320	260
最小値	tr(13)	tr(10)	200

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	tr(13)	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	39	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	19	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	32	
		2	釧路沖	シロサケ	tr(10)	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	35	
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	32	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	16	
	東京都	6	東京湾	スズキ	320	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	270	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	88	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	210	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	260	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	150	
	鳥取県	12	中海	スズキ	16	
	広島市	13	広島湾	スズキ	69	
	香川県	14	高松港	ボラ	56	
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	tr(12)	
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	43	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	23	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	37	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	260	
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	200	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵黄)	44,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵白)	150
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵黄)	9,800
参考値		昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵白)	50	

- (注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：22/23(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：22/23(欠測等：0)

検出下限値：4

定量下限値：11

集計値	
幾何平均値	24
中央値	23
最大値	240
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	3/3	17/18	2/2
検出頻度(検体ベース)	3/3	17/18	2/2
幾何平均値	13	21	180
中央値	21	21	190
最大値	23	100	240
最小値	tr(5)	nd	140

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	tr(5)	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	23	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	21	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	25	
		2	釧路沖	シロサケ	tr(5)	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	17	
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	18	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	13	
	東京都	6	東京湾	スズキ	100	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	57	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	23	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	80	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	100	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	53	
	鳥取県	12	中海	スズキ	tr(9)	
	広島市	13	広島湾	スズキ	30	
	香川県	14	高松港	ボラ	13	
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	nd	
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	40	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	tr(9)	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	tr(8)	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	140	
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	240	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵黄)	23,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵白)	32
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵黄)	5,800
参考値		昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵白)	tr(10)	

- (注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[14-2-1] 2,2',4,4',5-ペンタブロモジフェニルエーテル (#99) ・生物 (単位 : pg/g-wet)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 13/23(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 13/23(欠測等 : 0)

検出下限値 : 4

定量下限値 : 11

	集計値
幾何平均値	tr(5)
中央値	tr(4)
最大値	26
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	2/3	9/18	2/2
検出頻度 (検体ベース)	2/3	9/18	2/2
幾何平均値	tr(6)	nd	21
中央値	tr(8)	nd	22
最大値	15	26	22
最小値	nd	nd	21

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	15	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(8)	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	tr(7)	
		2	釧路沖	シロサケ	tr(4)	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	tr(4)	
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	tr(5)	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	tr(4)	
	東京都	6	東京湾	スズキ	tr(7)	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	19	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	nd	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	nd	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	26	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	tr(5)	
	鳥取県	12	中海	スズキ	nd	
	広島市	13	広島湾	スズキ	nd	
	香川県	14	高松港	ボラ	nd	
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	nd	
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	nd	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	nd	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	22	
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	21	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵黄)	1,600
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵黄)	1,000
参考値		昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵白)	nd	

- (注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。
- (注5) ※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：21/23(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：21/23(欠測等：0)

検出下限値：8

定量下限値：21

	集計値
幾何平均値	47
中央値	47
最大値	1,300
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	2/3	17/18	2/2
検出頻度(検体ベース)	2/3	17/18	2/2
幾何平均値	tr(12)	44	650
中央値	tr(12)	48	820
最大値	34	190	1,300
最小値	nd	nd	330

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	tr(12)
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	34
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	47
		2	釧路沖	シロサケ	nd
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	24
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	49
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	tr(18)
	東京都	6	東京湾	スズキ	170
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	46
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	79
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	180
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	160
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	82
	鳥取県	12	中海	スズキ	tr(16)
	広島市	13	広島湾	スズキ	62
	香川県	14	高松港	ボラ	52
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	21
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	190
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	24
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	tr(16)
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	330
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	1,300
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)	カワウの卵(卵黄)	31,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)	カワウの卵(卵白)	28
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)	カワウの卵(卵黄)	10,000
参考値		昆陽池(伊丹市)	カワウの卵(卵白)	tr(14)	

- (注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブプロモジフェニルエーテル (#153) ・生物 (単位: pg/g-wet)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 7/23(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 7/23(欠測等: 0)

検出下限値: 8

定量下限値: 21

集計値	
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	190
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	0/3	5/18	2/2
検出頻度(検体ベース)	0/3	5/18	2/2
幾何平均値	nd	nd	120
中央値	nd	nd	140
最大値	nd	24	190
最小値	nd	nd	82

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd	
		2	釧路沖	シロサケ	nd	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	nd	
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	nd	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	nd	
	東京都	6	東京湾	スズキ	tr(9)	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	nd	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	nd	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	24	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	22	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	tr(8)	
	鳥取県	12	中海	スズキ	nd	
	広島市	13	広島湾	スズキ	tr(8)	
	香川県	14	高松港	ボラ	nd	
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	nd	
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	nd	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	nd	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	82	
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	190	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵黄)	14,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵白)	tr(8)
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵黄)	3,600
参考値		昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵白)	nd	

- (注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブプロモジフェニルエーテル (#154) ・生物 (単位: pg/g-wet)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 20/23(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 20/23(欠測等: 0)

検出下限値: 5

定量下限値: 14

集計値	
幾何平均値	19
中央値	16
最大値	880
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	1/3	17/18	2/2
検出頻度(検体ベース)	1/3	17/18	2/2
幾何平均値	nd	18	400
中央値	nd	16	530
最大値	tr(6)	77	880
最小値	nd	nd	180

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(6)	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	25	
		2	釧路沖	シロサケ	nd	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	tr(12)	
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	16	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	tr(6)	
	東京都	6	東京湾	スズキ	65	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	16	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	22	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	69	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	61	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	31	
	鳥取県	12	中海	スズキ	tr(8)	
	広島市	13	広島湾	スズキ	24	
	香川県	14	高松港	ボラ	14	
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	tr(7)	
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	77	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	tr(10)	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	tr(8)	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	180	
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	880	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵黄)	13,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵白)	tr(11)
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵黄)	4,100
参考値		昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵白)	tr(5)	

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。



[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：14/23(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：14/23(欠測等：0)

検出下限値：6

定量下限値：15

	集計値
幾何平均値	tr(11)
中央値	tr(9)
最大値	480
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	1/3	11/18	2/2
検出頻度(検体ベース)	1/3	11/18	2/2
幾何平均値	nd	tr(9)	230
中央値	nd	tr(8)	300
最大値	tr(10)	58	480
最小値	nd	nd	110

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(10)	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	tr(6)	
		2	釧路沖	シロサケ	nd	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	nd	
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	tr(9)	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	nd	
	東京都	6	東京湾	スズキ	29	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	tr(9)	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	41	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	26	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	58	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	20	
	鳥取県	12	中海	スズキ	nd	
	広島市	13	広島湾	スズキ	tr(8)	
	香川県	14	高松港	ボラ	24	
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	nd	
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	tr(11)	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	nd	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	110	
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	480	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵黄)	12,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵黄)	6,800
参考値		昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵白)	tr(6)	

- (注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6-ヘプタブロモジフェニルエーテル (#175) ・生物 (単位 : pg/g-wet)及び

[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6-ヘプタブロモジフェニルエーテル (#183) ・生物 (単位 : pg/g-wet)の合計値

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 2/23(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 2/23(欠測等 : 0)

検出下限値 : 6

定量下限値 : 15

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	36
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	0/3	0/18	2/2
検出頻度 (検体ベース)	0/3	0/18	2/2
幾何平均値	nd	nd	16
中央値	nd	nd	22
最大値	nd	nd	36
最小値	nd	nd	tr(7)

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd	
		2	釧路沖	シロサケ	nd	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	nd	
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	nd	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	nd	
	東京都	6	東京湾	スズキ	nd	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	nd	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	nd	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	nd	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	nd	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	nd	
	鳥取県	12	中海	スズキ	nd	
	広島市	13	広島湾	スズキ	nd	
	香川県	14	高松港	ボラ	nd	
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	nd	
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	nd	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	nd	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	tr(7)	
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	36	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵黄)	540
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵黄)	310
参考値		昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵白)	nd	

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：10/23(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：10/23(欠測等：0)

検出下限値：6

定量下限値：16

	集計値
幾何平均値	tr(8)
中央値	nd
最大値	580
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	0/3	8/18	2/2
検出頻度(検体ベース)	0/3	8/18	2/2
幾何平均値	nd	tr(7)	190
中央値	nd	nd	320
最大値	nd	74	580
最小値	nd	nd	61

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd	
		2	釧路沖	シロサケ	nd	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	nd	
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	nd	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	nd	
	東京都	6	東京湾	スズキ	16	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	nd	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	21	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	tr(9)	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	64	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	tr(11)	
	鳥取県	12	中海	スズキ	nd	
	広島市	13	広島湾	スズキ	tr(6)	
	香川県	14	高松港	ボラ	tr(9)	
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	nd	
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	74	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	nd	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	61	
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	580	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵黄)	12,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵黄)	6,600
参考値		昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵白)	nd	

- (注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[14-6] ノナプロモジフェニルエーテル類・生物 (単位 : pg/g-wet)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 2/23(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 2/23(欠測等 : 0)

検出下限値 : 20

定量下限値 : 40

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	53
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	0/3	0/18	2/2
検出頻度 (検体ベース)	0/3	0/18	2/2
幾何平均値	nd	nd	49
中央値	nd	nd	50
最大値	nd	nd	53
最小値	nd	nd	46

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd	
		2	釧路沖	シロサケ	nd	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	nd	
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	nd	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	nd	
	東京都	6	東京湾	スズキ	nd	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	nd	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	nd	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	nd	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	nd	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	nd	
	鳥取県	12	中海	スズキ	nd	
	広島市	13	広島湾	スズキ	nd	
	香川県	14	高松港	ボラ	nd	
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	nd	
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	nd	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	nd	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	53	
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	46	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵黄)	480
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵黄)	430
参考値		昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵白)	nd	

- (注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[14-7] デカブロモジフェニルエーテル・生物 (単位: pg/g-wet)

調査年度: 2018  
 検出頻度(地点ベース): 4/23(欠測等: 0)  
 検出頻度(検体ベース): 4/23(欠測等: 0)  
 検出下限値: 80  
 定量下限値: 240

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	500
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	0/3	2/18	2/2
検出頻度 (検体ベース)	0/3	2/18	2/2
幾何平均値	nd	nd	tr(210)
中央値	nd	nd	300
最大値	nd	tr(110)	500
最小値	nd	nd	tr(90)

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd	
		2	釧路沖	シロサケ	nd	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	nd	
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	nd	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	nd	
	東京都	6	東京湾	スズキ	nd	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	nd	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	tr(80)	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	tr(110)	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	nd	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	nd	
	鳥取県	12	中海	スズキ	nd	
	広島市	13	広島湾	スズキ	nd	
	香川県	14	高松港	ボラ	nd	
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	nd	
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	nd	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	nd	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	500	
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	tr(90)	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵黄)	390
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵黄)	950
参考値		昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵白)	nd	

- (注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[17] ペンタクロロベンゼン・生物 (単位 : pg/g-wet)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 20/23(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 20/23(欠測等 : 0)

検出下限値 : 5

定量下限値 : 15

集計値	
幾何平均値	22
中央値	27
最大値	480
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	3/3	15/18	2/2
検出頻度 (検体ベース)	3/3	15/18	2/2
幾何平均値	tr(8)	19	370
中央値	tr(7)	29	380
最大値	tr(13)	70	480
最小値	tr(5)	nd	280

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	tr(5)	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	tr(7)	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(13)	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	67	
		2	釧路沖	シロサケ	38	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	20	
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	tr(13)	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	37	
	東京都	6	東京湾	スズキ	27	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	46	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	70	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	60	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	47	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	31	
	鳥取県	12	中海	スズキ	nd	
	広島市	13	広島湾	スズキ	18	
	香川県	14	高松港	ボラ	30	
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	nd	
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	tr(13)	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	nd	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	tr(6)	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	280	
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	480	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵黄)	6,200
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵白)	20
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵黄)	8,100
参考値		昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵白)	32	

- (注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。
- (注5) ※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[19] 1,2,5,6,9,10-ヘキサプロモシクロドデカン類・生物 (単位 : pg/g-wet)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 19/23(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 19/23(欠測等 : 0)

検出下限値 : ※25

定量下限値 : ※66

	集計値
幾何平均値	120
中央値	170
最大値	660
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	3/3	14/18	2/2
検出頻度 (検体ベース)	3/3	14/18	2/2
幾何平均値	150	99	600
中央値	130	150	600
最大値	310	660	610
最小値	76	nd	590

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	76	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	130	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	310	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	240	
		2	釧路沖	シロサケ	tr(38)	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	tr(64)	
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	nd	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	200	
	東京都	6	東京湾	スズキ	450	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	270	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	130	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	510	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	660	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	460	
	鳥取県	12	中海	スズキ	tr(33)	
	広島市	13	広島湾	スズキ	260	
	香川県	14	高松港	ボラ	78	
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	nd	
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	170	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	nd	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	590	
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	610	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵黄)	39,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵白)	160
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵黄)	30,000
参考値		昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵白)	170	

- (注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[19-1] α-1,2,5,6,9,10-ヘキサブプロモシクロドデカン・生物 (単位 : pg/g-wet)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 22/23(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 22/23(欠測等 : 0)

検出下限値 : 9

定量下限値 : 23

	集計値
幾何平均値	110
中央値	160
最大値	610
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	3/3	17/18	2/2
検出頻度 (検体ベース)	3/3	17/18	2/2
幾何平均値	120	89	600
中央値	88	140	600
最大値	270	530	610
最小値	76	nd	590

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	76	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	88	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	270	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	240	
		2	釧路沖	シロサケ	38	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	64	
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	23	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	190	
	東京都	6	東京湾	スズキ	410	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	220	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	110	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	480	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	530	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	430	
	鳥取県	12	中海	スズキ	33	
	広島市	13	広島湾	スズキ	250	
	香川県	14	高松港	ボラ	65	
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	nd	
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	160	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	tr(9)	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	tr(13)	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	590	
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	610	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵黄)	39,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵白)	160
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵黄)	30,000
参考値		昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵白)	170	

- (注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。



[19-2] β-1,2,5,6,9,10-ヘキサプロモシクロドデカン・生物 (単位 : pg/g-wet)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 0/23(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 0/23(欠測等 : 0)

検出下限値 : 8

定量下限値 : 22

集計値	
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	nd
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	0/3	0/18	0/2
検出頻度 (検体ベース)	0/3	0/18	0/2
幾何平均値	nd	nd	nd
中央値	nd	nd	nd
最大値	nd	nd	nd
最小値	nd	nd	nd

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd	
		2	釧路沖	シロサケ	nd	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	nd	
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	nd	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	nd	
	東京都	6	東京湾	スズキ	nd	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	nd	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	nd	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	nd	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	nd	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	nd	
	鳥取県	12	中海	スズキ	nd	
	広島市	13	広島湾	スズキ	nd	
	香川県	14	高松港	ボラ	nd	
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	nd	
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	nd	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	nd	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	nd	
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	nd	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵黄)	nd
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵黄)	nd
参考値		昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵白)	nd	

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「nd」は不検出を意味する。

[19-3]γ-1,2,5,6,9,10-ヘキサプロモシクロドデカン・生物(単位：pg/g-wet)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：12/23(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：12/23(欠測等：0)

検出下限値：8

定量下限値：21

集計値	
幾何平均値	tr(11)
中央値	tr(10)
最大値	130
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	2/3	10/18	0/2
検出頻度(検体ベース)	2/3	10/18	0/2
幾何平均値	tr(19)	tr(11)	nd
中央値	39	tr(11)	nd
最大値	46	130	nd
最小値	nd	nd	nd

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	46	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	39	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd	
		2	釧路沖	シロサケ	nd	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	nd	
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	nd	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	tr(11)	
	東京都	6	東京湾	スズキ	44	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	48	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	21	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	34	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	130	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	30	
	鳥取県	12	中海	スズキ	nd	
	広島市	13	広島湾	スズキ	tr(13)	
	香川県	14	高松港	ボラ	tr(13)	
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	nd	
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	tr(10)	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	nd	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	nd	
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	nd	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵黄)	260
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵黄)	260
参考値		昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵白)	nd	

- (注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[20] 総ポリ塩化ナフタレン・生物 (単位: pg/g-wet)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 21/23(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 21/23(欠測等: 0)

検出下限値: ※12

定量下限値: ※36

	集計値
幾何平均値	50
中央値	38
最大値	700
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	3/3	16/18	2/2
検出頻度 (検体ベース)	3/3	16/18	2/2
幾何平均値	58	41	230
中央値	tr(22)	36	240
最大値	700	520	250
最小値	tr(13)	nd	220

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	tr(22)	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	700	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(13)	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	tr(12)	
		2	釧路沖	シロサケ	tr(15)	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	tr(18)	
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	38	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	tr(34)	
	東京都	6	東京湾	スズキ	180	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	380	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	170	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	81	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	520	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	100	
	鳥取県	12	中海	スズキ	tr(14)	
	広島市	13	広島湾	スズキ	42	
	香川県	14	高松港	ボラ	110	
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	nd	
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	nd	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	tr(12)	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	tr(22)	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	250	
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	220	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵黄)	15,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵白)	tr(16)
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵黄)	30,000
参考値		昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵白)	50	

- (注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[20-1] モノ塩化ナフタレン類・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：13/23(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：13/23(欠測等：0)

検出下限値：3

定量下限値：9

	集計値
幾何平均値	tr(4)
中央値	tr(3)
最大値	69
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	2/3	11/18	0/2
検出頻度(検体ベース)	2/3	11/18	0/2
幾何平均値	tr(4)	tr(4)	nd
中央値	tr(6)	tr(4)	nd
最大値	tr(7)	69	nd
最小値	nd	nd	nd

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	tr(7)
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(6)
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	tr(3)
		2	釧路沖	シロサケ	nd
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	tr(4)
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	nd
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	tr(6)
	東京都	6	東京湾	スズキ	tr(4)
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	tr(8)
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	25
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	nd
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	69
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	14
	鳥取県	12	中海	スズキ	tr(3)
	広島市	13	広島湾	スズキ	tr(5)
	香川県	14	高松港	ボラ	14
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	nd
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	nd
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	nd
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	nd
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)	カワウの卵(卵黄)	tr(3)
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)	カワウの卵(卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)	カワウの卵(卵黄)	12
参考値		昆陽池(伊丹市)	カワウの卵(卵白)	nd	

- (注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[20-2] ジ塩化ナフタレン類・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：15/23(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：15/23(欠測等：0)

検出下限値：2

定量下限値：5

	集計値
幾何平均値	tr(4)
中央値	tr(3)
最大値	56
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	2/3	13/18	0/2
検出頻度(検体ベース)	2/3	13/18	0/2
幾何平均値	6	tr(4)	nd
中央値	tr(3)	tr(4)	nd
最大値	56	44	nd
最小値	nd	nd	nd

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	tr(3)	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	56	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	tr(2)	
		2	釧路沖	シロサケ	5	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	tr(3)	
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	tr(2)	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	6	
	東京都	6	東京湾	スズキ	8	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	18	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	19	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	tr(3)	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	44	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	15	
	鳥取県	12	中海	スズキ	nd	
	広島市	13	広島湾	スズキ	7	
	香川県	14	高松港	ボラ	14	
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	nd	
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	nd	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	nd	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	nd	
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	nd	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵黄)	tr(2)
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵黄)	tr(6)
参考値		昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵白)	nd	

- (注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[20-3] トリ塩化ナフタレン類・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：18/23(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：18/23(欠測等：0)

検出下限値：2

定量下限値：5

	集計値
幾何平均値	tr(4)
中央値	tr(2)
最大値	160
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	3/3	13/18	2/2
検出頻度(検体ベース)	3/3	13/18	2/2
幾何平均値	10	tr(4)	tr(4)
中央値	tr(3)	tr(2)	tr(4)
最大値	160	51	7
最小値	tr(2)	nd	tr(2)

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	tr(3)	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	160	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(2)	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd	
		2	釧路沖	シロサケ	tr(2)	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	tr(2)	
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	tr(2)	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	6	
	東京都	6	東京湾	スズキ	15	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	43	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	16	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	tr(2)	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	51	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	10	
	鳥取県	12	中海	スズキ	nd	
	広島市	13	広島湾	スズキ	tr(4)	
	香川県	14	高松港	ボラ	9	
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	nd	
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	nd	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	nd	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	tr(2)	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	7	
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	tr(2)	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵黄)	47
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵黄)	150
参考値		昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵白)	nd	

- (注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[20-4] テトラ塩化ナフタレン類・生物 (単位 : pg/g-wet)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 23/23(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 23/23(欠測等 : 0)

検出下限値 : 1

定量下限値 : 4

	集計値
幾何平均値	18
中央値	12
最大値	330
最小値	tr(2)

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	3/3	18/18	2/2
検出頻度 (検体ベース)	3/3	18/18	2/2
幾何平均値	23	14	110
中央値	12	12	110
最大値	330	160	130
最小値	tr(3)	tr(2)	87

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	12	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	330	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(3)	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	tr(2)	
		2	釧路沖	シロサケ	5	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	4	
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	12	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	11	
	東京都	6	東京湾	スズキ	61	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	160	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	68	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	29	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	160	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	31	
	鳥取県	12	中海	スズキ	5	
	広島市	13	広島湾	スズキ	12	
	香川県	14	高松港	ボラ	42	
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	5	
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	tr(2)	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	5	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	8	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	130	
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	87	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵黄)	5,300
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵白)	7
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵黄)	14,000
参考値		昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵白)	25	

- (注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) ※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[20-5] ペンタ塩化ナフタレン類・生物 (単位 : pg/g-wet)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 23/23(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 23/23(欠測等 : 0)

検出下限値 : 1

定量下限値 : 3

集計値	
幾何平均値	15
中央値	12
最大値	150
最小値	tr(2)

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	3/3	18/18	2/2
検出頻度 (検体ベース)	3/3	18/18	2/2
幾何平均値	10	14	92
中央値	4	12	93
最大値	130	150	93
最小値	tr(2)	3	92

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	4	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	130	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(2)	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	4	
		2	釧路沖	シロサケ	3	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	4	
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	17	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	4	
	東京都	6	東京湾	スズキ	70	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	130	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	39	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	40	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	150	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	26	
	鳥取県	12	中海	スズキ	5	
	広島市	13	広島湾	スズキ	12	
	香川県	14	高松港	ボラ	31	
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	4	
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	3	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	6	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	11	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	93	
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	92	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵黄)	8,200
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵白)	8
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵黄)	11,000
参考値		昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵白)	18	

- (注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。



[20-6] ヘキサ塩化ナフタレン類・生物 (単位 : pg/g-wet)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 20/23(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 20/23(欠測等 : 0)

検出下限値 : 1

定量下限値 : 4

	集計値
幾何平均値	tr(3)
中央値	tr(2)
最大値	41
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	1/3	17/18	2/2
検出頻度 (検体ベース)	1/3	17/18	2/2
幾何平均値	tr(2)	tr(3)	26
中央値	nd	tr(2)	28
最大値	13	41	39
最小値	nd	nd	17

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	13	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	tr(1)	
		2	釧路沖	シロサケ	nd	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	tr(1)	
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	5	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	tr(1)	
	東京都	6	東京湾	スズキ	18	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	23	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	5	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	7	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	41	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	4	
	鳥取県	12	中海	スズキ	tr(1)	
	広島市	13	広島湾	スズキ	tr(2)	
	香川県	14	高松港	ボラ	tr(3)	
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	tr(1)	
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	tr(1)	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	tr(1)	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	tr(1)	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	17	
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	39	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵黄)	1,800
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵白)	tr(1)
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵黄)	4,400
参考値		昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵白)	7	

- (注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[20-7] ヘプタ塩化ナフタレン類・生物 (単位 : pg/g-wet)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 2/23(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 2/23(欠測等 : 0)

検出下限値 : 1

定量下限値 : 3

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	tr(1)
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	1/3	1/18	0/2
検出頻度 (検体ベース)	1/3	1/18	0/2
幾何平均値	nd	nd	nd
中央値	nd	nd	nd
最大値	tr(1)	tr(1)	nd
最小値	nd	nd	nd

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	tr(1)	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd	
		2	釧路沖	シロサケ	nd	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	nd	
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	nd	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	nd	
	東京都	6	東京湾	スズキ	nd	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	nd	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	nd	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	nd	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	tr(1)	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	nd	
	鳥取県	12	中海	スズキ	nd	
	広島市	13	広島湾	スズキ	nd	
	香川県	14	高松港	ボラ	nd	
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	nd	
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	nd	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	nd	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	nd	
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	nd	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵黄)	4
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵黄)	230
参考値		昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵白)	nd	

- (注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。
- (注5) ※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[20-8] オクタ塩化ナフタレン・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：0/23(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：0/23(欠測等：0)

検出下限値：1

定量下限値：3

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	nd
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	0/3	0/18	0/2
検出頻度(検体ベース)	0/3	0/18	0/2
幾何平均値	nd	nd	nd
中央値	nd	nd	nd
最大値	nd	nd	nd
最小値	nd	nd	nd

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd	
		2	釧路沖	シロサケ	nd	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	nd	
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	nd	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	nd	
	東京都	6	東京湾	スズキ	nd	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	nd	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	nd	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	nd	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	nd	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	nd	
	鳥取県	12	中海	スズキ	nd	
	広島市	13	広島湾	スズキ	nd	
	香川県	14	高松港	ボラ	nd	
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	nd	
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	nd	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	nd	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	nd	
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	nd	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵黄)	nd
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸(甲府市)		カワウの卵(卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵黄)	nd
参考値		昆陽池(伊丹市)		カワウの卵(卵白)	nd	

- (注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「nd」は不検出を意味する。

[22] ペンタクロロフェノール並びにその塩及びエステル類・生物 (単位: pg/g-wet)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 21/23(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 21/23(欠測等: 0)

検出下限値: ※10

定量下限値: ※40

	集計値
幾何平均値	tr(30)
中央値	tr(30)
最大値	1,200
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	3/3	16/18	2/2
検出頻度 (検体ベース)	3/3	16/18	2/2
幾何平均値	tr(20)	tr(20)	490
中央値	tr(20)	tr(20)	700
最大値	50	140	1,200
最小値	tr(10)	nd	200

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	tr(20)	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	50	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(10)	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	tr(10)	
		2	釧路沖	シロサケ	40	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	tr(20)	
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	tr(10)	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	tr(20)	
	東京都	6	東京湾	スズキ	tr(30)	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	tr(30)	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	140	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	50	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	100	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	100	
	鳥取県	12	中海	スズキ	tr(10)	
	広島市	13	広島湾	スズキ	tr(10)	
	香川県	14	高松港	ボラ	tr(20)	
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	tr(30)	
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	nd	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	nd	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	40	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	200	
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	1,200	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵黄)	14,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵白)	110
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵黄)	1,100
参考値		昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵白)	tr(10)	

- (注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[22-1] ペンタクロロフェノール・生物 (単位 : pg/g-wet)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 18/23(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 18/23(欠測等 : 0)

検出下限値 : 10

定量下限値 : 30

	集計値
幾何平均値	tr(20)
中央値	tr(20)
最大値	1,200
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	3/3	13/18	2/2
検出頻度 (検体ベース)	3/3	13/18	2/2
幾何平均値	tr(20)	tr(10)	460
中央値	tr(20)	tr(10)	690
最大値	30	80	1,200
最小値	tr(10)	nd	180

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	tr(20)	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	30	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(10)	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	tr(10)	
		2	釧路沖	シロサケ	30	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	tr(20)	
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	tr(10)	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	tr(10)	
	東京都	6	東京湾	スズキ	tr(10)	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	nd	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	80	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	30	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	30	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	30	
	鳥取県	12	中海	スズキ	tr(10)	
	広島市	13	広島湾	スズキ	nd	
	香川県	14	高松港	ボラ	nd	
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	30	
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	nd	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	nd	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	30	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	180	
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	1,200	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵黄)	13,000
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵白)	110
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵黄)	910
参考値		昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵白)	tr(10)	

- (注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[22-2] ペンタクロロアニソール・生物 (単位 : pg/g-wet)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 21/23(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 21/23(欠測等 : 0)

検出下限値 : 2

定量下限値 : 6

	集計値
幾何平均値	8
中央値	8
最大値	73
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	3/3	16/18	2/2
検出頻度 (検体ベース)	3/3	16/18	2/2
幾何平均値	6	8	15
中央値	tr(4)	7	16
最大値	21	73	20
最小値	tr(2)	nd	11

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値	
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	tr(2)	
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	21	
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(4)	
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	tr(3)	
		2	釧路沖	シロサケ	8	
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	nd	
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	nd	
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	8	
	東京都	6	東京湾	スズキ	21	
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	29	
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	56	
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	23	
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	68	
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	73	
	鳥取県	12	中海	スズキ	tr(4)	
	広島市	13	広島湾	スズキ	6	
	香川県	14	高松港	ボラ	16	
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	tr(3)	
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	tr(2)	
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	tr(2)	
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	tr(5)	
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	20	
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	11	
	山梨県	参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵黄)	530
		参考値	笛吹川下曾根橋下流左岸 (甲府市)		カワウの卵 (卵白)	tr(3)
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵黄)	230
参考値		昆陽池 (伊丹市)		カワウの卵 (卵白)	nd	

- (注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。
- (注2) 検出下限値以上を検出とした。
- (注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
- (注4) 「nd」は不検出を意味する。

[23] 短鎖塩素化パラフィン類・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：0/23(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：0/23(欠測等：0)

検出下限値：※2,200

定量下限値：※5,900

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	nd
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度(地点ベース)	0/3	0/18	0/2
検出頻度(検体ベース)	0/3	0/18	0/2
幾何平均値	nd	nd	nd
中央値	nd	nd	nd
最大値	nd	nd	nd
最小値	nd	nd	nd

	地方公共団体	地点 番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
		2	釧路沖	シロサケ	nd
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	nd
	宮城県	4	仙台湾(松島湾)	アイナメ	nd
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	nd
	東京都	6	東京湾	スズキ	nd
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	nd
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	nd
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川(高島市)	ウグイ	nd
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	nd
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	nd
	鳥取県	12	中海	スズキ	nd
	広島市	13	広島湾	スズキ	nd
	香川県	14	高松港	ボラ	nd
	高知県	15	四万十川河口(四万十市)	スズキ	nd
	大分県	16	大分川河口(大分市)	スズキ	nd
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖(竹生島沖)	カワウ	nd
	鳥取県	2	天神川(倉吉市)	カワウ	nd
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸(甲府市)	カワウの卵(卵黄)	nd
		参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸(甲府市)	カワウの卵(卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池(伊丹市)	カワウの卵(卵黄)	nd
参考値		昆陽池(伊丹市)	カワウの卵(卵白)	nd	

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、  
「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「nd」は不検出を意味する。

[23-1] 塩素化デカン類・生物 (単位: pg/g-wet)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 4/23(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 4/23(欠測等: 0)

検出下限値: 400

定量下限値: 1,200

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	tr(800)
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	2/3	1/18	1/2
検出頻度 (検体ベース)	2/3	1/18	1/2
幾何平均値	nd	nd	nd
中央値	tr(400)	nd	tr(400)
最大値	tr(400)	tr(800)	tr(600)
最小値	nd	nd	nd

	地方公共団体	地点 番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	tr(400)
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(400)
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
		2	釧路沖	シロサケ	nd
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	nd
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	nd
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	nd
	東京都	6	東京湾	スズキ	nd
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	nd
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	nd
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	nd
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	nd
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	nd
	鳥取県	12	中海	スズキ	nd
	広島市	13	広島湾	スズキ	nd
	香川県	14	高松港	ボラ	nd
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	nd
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	tr(800)
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	tr(600)
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	nd
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸 (甲府市)	カワウの卵 (卵黄)	nd
		参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸 (甲府市)	カワウの卵 (卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)	カワウの卵 (卵黄)	nd
参考値		昆陽池 (伊丹市)	カワウの卵 (卵白)	nd	

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。



[23-2] 塩素化ウンデカン類・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：1/23(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：1/23(欠測等：0)

検出下限値：700

定量下限値：1,800

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	tr(700)
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	0/3	1/18	0/2
検出頻度 (検体ベース)	0/3	1/18	0/2
幾何平均値	nd	nd	nd
中央値	nd	nd	nd
最大値	nd	tr(700)	nd
最小値	nd	nd	nd

	地方公共団体	地点 番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
		2	釧路沖	シロサケ	nd
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	nd
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	nd
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	nd
	東京都	6	東京湾	スズキ	nd
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	nd
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	nd
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	nd
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	nd
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	nd
	鳥取県	12	中海	スズキ	nd
	広島市	13	広島湾	スズキ	nd
	香川県	14	高松港	ボラ	nd
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	nd
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	tr(700)
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	nd
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	nd
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸 (甲府市)	カワウの卵 (卵黄)	nd
		参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸 (甲府市)	カワウの卵 (卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)	カワウの卵 (卵黄)	nd
参考値		昆陽池 (伊丹市)	カワウの卵 (卵白)	nd	

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[23-3] 塩素化ドデカン類・生物 (単位 : pg/g-wet)

調査年度 : 2018

検出頻度(地点ベース) : 0/23(欠測等 : 0)

検出頻度(検体ベース) : 0/23(欠測等 : 0)

検出下限値 : 600

定量下限値 : 1,500

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	nd
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	0/3	0/18	0/2
検出頻度 (検体ベース)	0/3	0/18	0/2
幾何平均値	nd	nd	nd
中央値	nd	nd	nd
最大値	nd	nd	nd
最小値	nd	nd	nd

	地方公共団体	地点 番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
		2	釧路沖	シロサケ	nd
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	nd
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	nd
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	nd
	東京都	6	東京湾	スズキ	nd
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	nd
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	nd
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	nd
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	nd
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	nd
	鳥取県	12	中海	スズキ	nd
	広島市	13	広島湾	スズキ	nd
	香川県	14	高松港	ボラ	nd
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	nd
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	nd
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	nd
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	nd
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸 (甲府市)	カワウの卵 (卵黄)	nd
		参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸 (甲府市)	カワウの卵 (卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)	カワウの卵 (卵黄)	nd
参考値		昆陽池 (伊丹市)	カワウの卵 (卵白)	nd	

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「nd」は不検出を意味する。

[23-4] 塩素化トリデカン類・生物 (単位: pg/g-wet)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 0/23(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 0/23(欠測等: 0)

検出下限値: 500

定量下限値: 1,400

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	nd
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	0/3	0/18	0/2
検出頻度 (検体ベース)	0/3	0/18	0/2
幾何平均値	nd	nd	nd
中央値	nd	nd	nd
最大値	nd	nd	nd
最小値	nd	nd	nd

	地方公共団体	地点 番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
		2	釧路沖	シロサケ	nd
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	nd
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	nd
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	nd
	東京都	6	東京湾	スズキ	nd
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	nd
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	nd
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	nd
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	nd
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	nd
	鳥取県	12	中海	スズキ	nd
	広島市	13	広島湾	スズキ	nd
	香川県	14	高松港	ボラ	nd
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	nd
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	nd
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	nd
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	nd
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸 (甲府市)	カワウの卵 (卵黄)	nd
		参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸 (甲府市)	カワウの卵 (卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)	カワウの卵 (卵黄)	tr(2,600)
参考値		昆陽池 (伊丹市)	カワウの卵 (卵白)	nd	

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[24] ジコホル・生物 (単位: pg/g-wet)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 10/23(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 10/23(欠測等: 0)

検出下限値: 10

定量下限値: 30

	集計値
幾何平均値	tr(10)
中央値	nd
最大値	280
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度 (地点ベース)	1/3	9/18	0/2
検出頻度 (検体ベース)	1/3	9/18	0/2
幾何平均値	nd	tr(10)	nd
中央値	nd	nd	nd
最大値	30	280	nd
最小値	nd	nd	nd

	地方公共団体	地点 番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	30
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
		2	釧路沖	シロサケ	nd
	岩手県	3	山田湾	アイナメ	nd
	宮城県	4	仙台湾 (松島湾)	アイナメ	nd
	茨城県	5	常磐沖	サンマ	nd
	東京都	6	東京湾	スズキ	tr(10)
	川崎市	7	川崎港扇島沖	スズキ	50
	名古屋市	8	名古屋港	ボラ	280
	滋賀県	9	琵琶湖安曇川 (高島市)	ウグイ	nd
	大阪府	10	大阪湾	スズキ	60
	兵庫県	11	姫路沖	スズキ	nd
	鳥取県	12	中海	スズキ	tr(20)
	広島市	13	広島湾	スズキ	nd
	香川県	14	高松港	ボラ	50
	高知県	15	四万十川河口 (四万十市)	スズキ	tr(10)
	大分県	16	大分川河口 (大分市)	スズキ	tr(10)
	鹿児島県	17	薩摩半島西岸	スズキ	30
	沖縄県	18	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	滋賀県	1	琵琶湖北湖 (竹生島沖)	カワウ	nd
	鳥取県	2	天神川 (倉吉市)	カワウ	nd
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸 (甲府市)	カワウの卵 (卵黄)	nd
		参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸 (甲府市)	カワウの卵 (卵白)	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池 (伊丹市)	カワウの卵 (卵黄)	nd
参考値		昆陽池 (伊丹市)	カワウの卵 (卵白)	nd	

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、  
「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

大 気



[1] 総PCB・大気(単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：37/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：37/37(欠測等：0)

検出下限値：※0.8

定量下限値：※2.4

	集計値
幾何平均値	110
中央値	100
最大値	750
最小値	20

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局(函館市)	10/5~10/12	53	MV
札幌市	2	札幌芸術の森(札幌市)	8/27~8/28	33	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局(滝沢市)	9/10~9/11	38	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター(仙台市)	9/7~9/14	78	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター(村山市)	9/18~9/25	58	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター(土浦市)	10/12~10/19	69	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局(市原市)	9/28~10/5	89	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所(江東区)	9/19~9/26	210	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	59	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター(平塚市)	9/10~9/11	130	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所(横浜市)	10/2~10/9	400	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局(新潟市)	9/10~9/11	100	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局(砺波市)	9/18~9/19	240	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター(金沢市)	9/10~9/11	57	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所(甲府市)	9/25~9/26	120	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所(長野市)	9/18~9/25	110	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所(各務原市)	9/25~9/26	97	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園(名古屋市)	9/5~9/12	160	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所(四日市市)	9/25~9/26	53	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校(城陽市)	10/9~10/10	510	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	280	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	160	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	750	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	140	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	22	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	210	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	210	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	240	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	170	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	88	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	180	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	260	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	94	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	52	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	32	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	42	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	20	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) ※定量[検出]下限値は同族体毎の定量[検出]下限値の合計値とした。



[1-1] モノクロロビフェニル類・大気 (単位: pg/m<sup>3</sup>)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 37/37(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 37/37(欠測等: 0)

検出下限値: 0.03

定量下限値: 0.09

	集計値
幾何平均値	8.9
中央値	10
最大値	49
最小値	1.4

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	8.2	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	2.9	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	4.2	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	5.7	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	6.7	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	13	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	16	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	13	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	1.5	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	11	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	15	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	12	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	18	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	5.4	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	8.5	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	7.1	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	15	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	8.7	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	18	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	11	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	9.5	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	7.2	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	12	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	10	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	1.4	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	14	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	44	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	49	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	10	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	14	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	15	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	11	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	7.7	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	8.5	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	3.2	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	4.9	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	3.4	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[1-2] ジクロロビフェニル類・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：37/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：37/37(欠測等：0)

検出下限値：0.3

定量下限値：0.8

	集計値
幾何平均値	32
中央値	29
最大値	220
最小値	7.1

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	20	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	9.4	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	15	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	32	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	20	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	20	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	25	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	57	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	27	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	39	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	220	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	28	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	81	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	23	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	41	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	27	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	27	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	50	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	13	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	93	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	65	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	35	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	110	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	49	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	7.1	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	48	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	62	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	69	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	41	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	25	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	66	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	40	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	29	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	14	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	14	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	13	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	8.4	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

[1-3] トリクロロビフェニル類・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：37/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：37/37(欠測等：0)

検出下限値：0.1

定量下限値：0.3

	集計値
幾何平均値	28
中央値	30
最大値	310
最小値	4.5

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	14	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	6.7	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	巢子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	9.2	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	20	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	14	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	20	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	24	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	63	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	19	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	37	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	68	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	34	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	77	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	15	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	24	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	30	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	28	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	51	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	9.2	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	280	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	92	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	48	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	310	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	33	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	6.9	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	46	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	61	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	70	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	48	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	21	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	31	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	43	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	30	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	15	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	6.7	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	9.5	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	4.5	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[1-4] テトラクロロビフェニル類・大気 (単位: pg/m<sup>3</sup>)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 37/37(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 37/37(欠測等: 0)

検出下限値: 0.1

定量下限値: 0.4

	集計値
幾何平均値	18
中央値	17
最大値	230
最小値	2.3

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	6.6	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	6.2	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	5.5	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	12	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	8.4	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	11	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	15	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	46	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	7.9	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	25	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	55	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	17	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	35	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	8.4	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	21	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	25	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	17	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	31	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	6.4	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	97	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	62	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	44	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	230	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	25	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	3.7	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	47	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	32	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	41	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	35	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	15	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	24	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	41	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	17	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	9.6	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	4.6	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	7.5	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	2.3	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

#### [1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル（#77）・大気（単位：pg/m<sup>3</sup>）

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：37/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：37/37(欠測等：0)

検出下限値：0.009

定量下限値：0.024

	集計値
幾何平均値	0.10
中央値	0.12
最大値	0.45
最小値	tr(0.012)

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
			10/5～10/12		



北海道	1	北海道渡島総合振興局（函館市）		0.032	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	8/27～8/28	0.16	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		
岩手県	3	巢子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/10～9/11	0.030	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	9/7～9/14	0.072	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/18～9/25	0.060	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター（土浦市）	10/12～10/19	0.076	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	9/28～10/5	0.075	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	9/19～9/26	0.22	MV
	9	小笠原父島	10/7～10/14	0.066	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/10～9/11	0.14	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/2～10/9	0.25	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	9/10～9/11	0.11	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	9/18～9/19	0.22	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	9/10～9/11	0.043	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	9/25～9/26	0.16	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	9/18～9/25	0.15	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	9/25～9/26	0.096	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/5～9/12	0.22	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/25～9/26	0.046	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校（城陽市）	10/9～10/10	0.21	HV
			10/10～10/11		
			10/11～10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	0.30	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	0.14	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	0.45	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	0.12	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	0.035	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	0.27	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	0.24	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	0.22	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	0.15	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	0.072	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	0.14	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	0.25	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	0.074	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	0.052	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	tr(0.021)	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	0.041	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	tr(0.012)	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5-テトラクロロビフェニル (#81) ・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：17/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：17/37(欠測等：0)

検出下限値：0.009

定量下限値：0.023

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	0.030
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	nd	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	tr(0.011)	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	nd	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	tr(0.014)	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	tr(0.011)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	tr(0.013)	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	tr(0.012)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	0.030	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	tr(0.010)	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	nd	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	tr(0.010)	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	tr(0.019)	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	tr(0.010)	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	tr(0.021)	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	tr(0.010)	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	tr(0.017)	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	tr(0.011)	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	tr(0.010)	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	nd	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	nd	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	nd	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	nd	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	tr(0.009)	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	tr(0.012)	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	nd	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。

[1-5] ペンタクロロビフェニル類・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：37/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：37/37(欠測等：0)

検出下限値：0.1

定量下限値：0.3

	集計値
幾何平均値	8.6
中央値	8.9
最大値	67
最小値	0.6

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	2.9	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	5.8	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	2.9	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	6.0	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	5.3	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	3.8	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	6.5	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	21	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	2.5	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	13	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	33	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	7.7	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	17	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	3.6	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	16	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	13	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	6.5	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	15	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	3.7	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	20	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	36	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	15	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	67	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	15	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	1.7	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	43	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	11	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	11	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	21	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	8.9	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	19	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	30	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	7.0	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	3.4	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	2.1	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	3.9	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	0.6	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (# 105)・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：37/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：37/37(欠測等：0)

検出下限値：0.02

定量下限値：0.05

	集計値
幾何平均値	0.23
中央値	0.22
最大値	1.5
最小値	tr(0.02)

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	0.06	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	0.11	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	0.06	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	0.15	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	0.12	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	0.11	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	0.15	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	0.59	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	0.13	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	0.36	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	0.96	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	0.21	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	0.54	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	0.08	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	0.33	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	0.38	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	0.17	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	0.63	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	0.08	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	0.46	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	1.1	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	0.41	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	1.5	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	0.37	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	0.05	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	1.0	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	0.56	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	0.52	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	0.56	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	0.22	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	0.50	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	0.77	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	0.18	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	0.07	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	0.06	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	0.10	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	tr(0.02)	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。



[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル (#114)・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 29/37(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 29/37(欠測等: 0)

検出下限値: 0.009

定量下限値: 0.022

	集計値
幾何平均値	tr(0.020)
中央値	0.026
最大値	0.12
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	tr(0.011)	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	tr(0.010)	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	tr(0.014)	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	tr(0.014)	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	tr(0.015)	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	0.055	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	tr(0.010)	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	0.030	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	0.079	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	0.027	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	0.061	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	0.026	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	0.033	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	tr(0.014)	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	0.048	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	0.039	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	0.093	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	0.037	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	0.12	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	0.032	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	0.099	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	0.040	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	0.035	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	0.047	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	0.023	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	0.038	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	0.067	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	tr(0.018)	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	nd	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	nd	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	tr(0.009)	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。

[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル (# 118)・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：37/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：37/37(欠測等：0)

検出下限値：0.03

定量下限値：0.08

	集計値
幾何平均値	0.63
中央値	0.62
最大値	4.3
最小値	tr(0.05)

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	0.19	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	0.31	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	0.19	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	0.47	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	0.36	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	0.25	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	0.43	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	1.6	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	0.26	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	0.98	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	2.5	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	0.57	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	1.4	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	0.23	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	1.0	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	1.0	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	0.45	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	1.5	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	0.22	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	1.2	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	3.0	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	1.2	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	4.3	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	1.1	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	0.13	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	3.0	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	1.0	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	0.95	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	1.6	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	0.62	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	1.5	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	2.2	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	0.48	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	0.22	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	0.17	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	0.29	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	tr(0.05)	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル (# 123)・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：30/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：30/37(欠測等：0)

検出下限値：0.008

定量下限値：0.022

	集計値
幾何平均値	tr(0.018)
中央値	tr(0.019)
最大値	0.10
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	tr(0.014)	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	tr(0.010)	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	tr(0.011)	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	tr(0.014)	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	0.043	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	0.027	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	0.052	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	tr(0.019)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	0.050	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	tr(0.009)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	tr(0.021)	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	0.023	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	tr(0.014)	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	0.037	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	tr(0.010)	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	0.029	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	0.058	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	0.033	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	0.10	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	0.028	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	0.078	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	0.026	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	0.029	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	0.038	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	tr(0.017)	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	0.031	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	0.042	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	tr(0.018)	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	tr(0.019)	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	nd	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	tr(0.009)	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。

[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル (# 126) ・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：17/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：17/37(欠測等：0)

検出下限値：0.009

定量下限値：0.023

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	0.036
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	nd	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	tr(0.010)	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	nd	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	tr(0.017)	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	tr(0.009)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	tr(0.022)	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	tr(0.016)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	0.036	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	tr(0.014)	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	tr(0.013)	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	tr(0.009)	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	tr(0.014)	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	tr(0.009)	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	tr(0.014)	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	nd	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	tr(0.014)	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	tr(0.010)	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	0.023	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	nd	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	nd	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	tr(0.013)	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	nd	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	nd	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	nd	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	nd	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	tr(0.010)	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	nd	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。



[1-6] ヘキサクロロビフェニル類・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：37/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：37/37(欠測等：0)

検出下限値：0.05

定量下限値：0.13

	集計値
幾何平均値	3.5
中央値	3.3
最大値	55
最小値	0.28

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	1.1	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	2.2	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	1.1	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	2.3	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	2.8	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	1.3	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	2.3	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	7.5	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	0.92	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	4.7	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	11	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	2.8	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	6.9	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	1.5	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	4.5	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	4.7	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	2.8	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	6.4	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	1.9	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	5.6	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	13	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	5.8	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	21	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	5.4	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	0.69	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	14	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	3.8	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	3.8	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	8.8	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	3.3	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	11	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	55	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	2.5	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	1.3	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	0.99	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	2.1	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	0.28	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。

[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5-ヘキサクロロビフェニル (#156)・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：37/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：37/37(欠測等：0)

検出下限値：0.01

定量下限値：0.04

	集計値
幾何平均値	tr(0.04)
中央値	tr(0.03)
最大値	0.37
最小値	tr(0.01)

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	tr(0.01)	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	tr(0.01)	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	tr(0.01)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	tr(0.02)	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	tr(0.02)	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	tr(0.02)	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	tr(0.02)	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	0.08	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	tr(0.02)	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	0.04	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	0.15	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	tr(0.03)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	0.11	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	tr(0.01)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	0.05	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	0.05	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	tr(0.02)	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	0.10	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	tr(0.01)	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	0.05	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	0.15	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	0.06	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	0.18	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	0.06	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	tr(0.01)	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	0.12	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	0.06	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	0.06	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	0.08	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	tr(0.03)	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	0.12	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	0.37	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	tr(0.03)	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	tr(0.02)	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	tr(0.01)	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	tr(0.02)	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	tr(0.01)	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#157)・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 23/37(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 23/37(欠測等: 0)

検出下限値: 0.008

定量下限値: 0.019

	集計値
幾何平均値	tr(0.012)
中央値	tr(0.012)
最大値	0.19
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	nd	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	nd	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	tr(0.008)	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	0.026	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	tr(0.015)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	0.040	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	tr(0.012)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	0.032	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	tr(0.012)	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	tr(0.016)	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	tr(0.011)	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	0.030	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	tr(0.013)	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	0.044	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	tr(0.017)	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	0.051	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	tr(0.016)	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	0.037	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	tr(0.015)	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	tr(0.016)	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	0.022	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	tr(0.010)	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	0.086	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	0.19	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	tr(0.010)	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	nd	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	nd	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。

[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#167)・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：27/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：27/37(欠測等：0)

検出下限値：0.009

定量下限値：0.024

	集計値
幾何平均値	tr(0.016)
中央値	tr(0.014)
最大値	0.14
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	nd	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	tr(0.011)	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	tr(0.011)	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	tr(0.010)	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	tr(0.012)	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	0.038	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	0.026	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	0.062	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	tr(0.014)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	0.043	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	tr(0.020)	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	0.027	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	tr(0.010)	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	0.044	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	tr(0.022)	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	0.065	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	0.031	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	0.085	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	0.028	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	0.058	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	tr(0.023)	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	tr(0.022)	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	0.041	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	tr(0.013)	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	0.053	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	0.14	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	tr(0.014)	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	nd	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	nd	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	tr(0.009)	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。



[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#169)・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 1/37(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 1/37(欠測等: 0)

検出下限値: 0.008

定量下限値: 0.020

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	tr(0.010)
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	nd	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	nd	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	nd	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	nd	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	nd	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	tr(0.010)	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	nd	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	nd	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	nd	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	nd	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	nd	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	nd	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	nd	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	nd	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	nd	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	nd	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	nd	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	nd	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	nd	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	nd	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	nd	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	nd	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	nd	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。

[1-7] ヘプタクロロビフェニル類・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：36/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：36/37(欠測等：0)

検出下限値：0.06

定量下限値：0.15

	集計値
幾何平均値	0.70
中央値	0.69
最大値	36
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	0.26	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	0.26	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	0.21	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	0.39	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	0.85	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	0.24	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	0.39	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	1.3	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	0.19	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	0.84	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	1.6	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	0.73	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	1.5	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	0.35	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	0.46	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	0.60	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	0.78	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	1.5	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	0.48	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	0.67	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	2.0	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	1.1	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	4.0	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	0.86	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	tr(0.13)	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	2.2	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	0.98	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	0.87	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	1.7	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	0.62	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	8.2	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	36	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	0.44	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	0.26	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	0.21	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	0.69	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。

[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5-ヘプタクロロビフェニル (# 170)・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：36/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：36/37(欠測等：0)

検出下限値：0.008

定量下限値：0.021

	集計値
幾何平均値	0.057
中央値	0.055
最大値	2.3
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	0.023	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	tr(0.015)	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	tr(0.018)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	0.028	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	0.068	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	0.022	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	0.030	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	0.11	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	0.021	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	0.074	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	0.16	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	0.071	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	0.11	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	0.021	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	0.041	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	0.060	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	0.062	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	0.15	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	0.025	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	0.050	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	0.17	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	0.082	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	0.27	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	0.055	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	tr(0.011)	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	0.16	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	0.093	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	0.082	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	0.12	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	0.050	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	1.0	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	2.3	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	0.035	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	tr(0.017)	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	tr(0.017)	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	0.048	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。

[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (# 180)・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：37/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：37/37(欠測等：0)

検出下限値：0.009

定量下限値：0.022

	集計値
幾何平均値	0.11
中央値	0.10
最大値	6.7
最小値	tr(0.017)

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	0.038	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	0.034	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	0.035	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	0.060	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	0.16	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	0.035	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	0.063	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	0.21	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	0.040	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	0.14	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	0.27	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	0.12	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	0.17	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	0.031	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	0.078	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	0.098	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	0.13	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	0.26	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	0.053	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	0.093	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	0.35	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	0.18	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	0.63	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	0.11	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	tr(0.020)	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	0.35	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	0.19	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	0.17	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	0.27	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	0.10	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	2.3	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	6.7	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	0.062	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	0.032	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	0.028	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	0.10	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	tr(0.017)	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。



[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (# 189)・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 6/37(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 6/37(欠測等: 0)

検出下限値: 0.008

定量下限値: 0.022

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	0.032
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	nd	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	nd	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	nd	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	nd	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	tr(0.009)	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	tr(0.011)	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	nd	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	nd	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	nd	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	nd	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	nd	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	tr(0.009)	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	nd	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	tr(0.011)	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	nd	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	nd	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	nd	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	nd	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	0.023	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	0.032	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	nd	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	nd	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	nd	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。

[1-8] オクタクロロビフェニル類・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：21/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：21/37(欠測等：0)

検出下限値：0.06

定量下限値：0.14

	集計値
幾何平均値	tr(0.08)
中央値	tr(0.06)
最大値	4.3
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	nd	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	tr(0.10)	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	nd	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	nd	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	0.14	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	tr(0.06)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	0.18	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	tr(0.10)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	0.19	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	nd	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	tr(0.10)	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	0.17	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	tr(0.07)	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	0.22	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	tr(0.12)	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	0.38	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	tr(0.06)	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	0.24	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	tr(0.13)	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	tr(0.11)	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	0.17	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	tr(0.10)	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	2.1	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	4.3	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	nd	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	nd	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	nd	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	tr(0.06)	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。

[1-9] ノナクロロビフェニル類・大気 (単位: pg/m<sup>3</sup>)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 9/37(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 9/37(欠測等: 0)

検出下限値: 0.03

定量下限値: 0.09

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	0.22
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	nd	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	tr(0.03)	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	nd	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	tr(0.03)	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	tr(0.04)	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	tr(0.05)	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	nd	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	tr(0.03)	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	nd	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	tr(0.03)	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	nd	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	nd	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	nd	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	tr(0.04)	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	nd	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	nd	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	nd	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	nd	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	0.14	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	0.22	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	nd	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	nd	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	nd	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。

[1-10] デカクロロビフェニル・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：13/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：13/37(欠測等：0)

検出下限値：0.02

定量下限値：0.04

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	0.05
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	nd	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	巢子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	tr(0.02)	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	nd	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	tr(0.02)	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	0.04	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	0.04	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	tr(0.03)	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	tr(0.02)	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	tr(0.02)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	nd	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	nd	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	tr(0.02)	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	nd	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	0.05	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	tr(0.02)	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	nd	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	tr(0.02)	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	nd	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	nd	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	nd	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	nd	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	nd	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	0.04	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	tr(0.02)	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	nd	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	nd	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。



[2] HCB(ヘキサクロロベンゼン)・大気(単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 37/37(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 37/37(欠測等: 0)

検出下限値: 0.2

定量下限値: 0.4

	集計値
幾何平均値	100
中央値	100
最大値	140
最小値	72

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局(函館市)	10/5~10/12	96	MV
札幌市	2	札幌芸術の森(札幌市)	8/27~8/28	90	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局(滝沢市)	9/10~9/11	82	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター(仙台市)	9/7~9/14	120	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター(村山市)	9/18~9/25	120	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター(土浦市)	10/12~10/19	98	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局(市原市)	9/28~10/5	110	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所(江東区)	9/19~9/26	120	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	83	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター(平塚市)	9/10~9/11	100	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所(横浜市)	10/2~10/9	130	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局(新潟市)	9/10~9/11	86	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局(砺波市)	9/18~9/19	120	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター(金沢市)	9/10~9/11	97	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所(甲府市)	9/25~9/26	97	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所(長野市)	9/18~9/25	140	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所(各務原市)	9/25~9/26	94	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園(名古屋市)	9/5~9/12	130	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所(四日市市)	9/25~9/26	94	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校(城陽市)	10/9~10/10	100	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	110	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	87	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	120	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	120	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	81	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	140	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	100	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	94	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	100	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	96	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	130	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	130	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	110	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	120	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	82	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	100	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	72	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[6] DDT類・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：37/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：37/37(欠測等：0)

検出下限値：※0.11

定量下限値：※0.28

	集計値
幾何平均値	5.8
中央値	6.3
最大値	72
最小値	0.62

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	18	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	4.0	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	4.8	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	4.2	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	11	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	2.6	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	5.2	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	9.0	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	1.1	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	6.0	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	11	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	5.0	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	9.0	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	2.7	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	12	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	72	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	4.1	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	5.7	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	1.8	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	7.5	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	13	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	6.4	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	8.0	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	9.1	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	0.95	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	7.7	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	6.3	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	16	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	10	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	7.4	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	12	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	23	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	6.3	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	2.5	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	2.4	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	1.9	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	0.62	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) ※定量[検出]下限値は同族体毎の定量[検出]下限値の合計値とした。

[6-1] p,p'-DDT・大気(単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：37/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：37/37(欠測等：0)

検出下限値：0.01

定量下限値：0.03

	集計値
幾何平均値	1.6
中央値	2.0
最大値	14
最小値	0.15

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局(函館市)	10/5~10/12	5.0	MV
札幌市	2	札幌芸術の森(札幌市)	8/27~8/28	1.0	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局(滝沢市)	9/10~9/11	0.86	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター(仙台市)	9/7~9/14	1.2	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター(村山市)	9/18~9/25	1.8	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター(土浦市)	10/12~10/19	0.67	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局(市原市)	9/28~10/5	1.6	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所(江東区)	9/19~9/26	2.6	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	0.36	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター(平塚市)	9/10~9/11	2.0	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所(横浜市)	10/2~10/9	3.3	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局(新潟市)	9/10~9/11	1.5	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局(砺波市)	9/18~9/19	2.6	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター(金沢市)	9/10~9/11	0.66	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所(甲府市)	9/25~9/26	3.1	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所(長野市)	9/18~9/25	14	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所(各務原市)	9/25~9/26	1.3	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園(名古屋市)	9/5~9/12	1.9	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所(四日市市)	9/25~9/26	0.49	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校(城陽市)	10/9~10/10	2.5	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	4.3	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	2.1	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	2.0	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	2.8	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	0.22	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	2.4	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	2.2	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	6.6	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	3.4	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	2.2	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	3.9	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	7.7	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	1.7	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	0.53	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	0.53	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	0.42	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	0.15	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[6-2] p,p'-DDE・大気(単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 37/37(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 37/37(欠測等: 0)

検出下限値: 0.01

定量下限値: 0.03

	集計値
幾何平均値	2.6
中央値	2.5
最大値	49
最小値	0.31

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局(函館市)	10/5~10/12	9.3	MV
札幌市	2	札幌芸術の森(札幌市)	8/27~8/28	2.1	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局(滝沢市)	9/10~9/11	3.2	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター(仙台市)	9/7~9/14	1.8	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター(村山市)	9/18~9/25	7.6	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター(土浦市)	10/12~10/19	1.2	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局(市原市)	9/28~10/5	2.3	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所(江東区)	9/19~9/26	3.9	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	0.38	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター(平塚市)	9/10~9/11	2.4	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所(横浜市)	10/2~10/9	4.3	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局(新潟市)	9/10~9/11	2.3	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局(砺波市)	9/18~9/19	4.1	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター(金沢市)	9/10~9/11	1.3	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所(甲府市)	9/25~9/26	5.1	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所(長野市)	9/18~9/25	49	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所(各務原市)	9/25~9/26	1.6	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園(名古屋市)	9/5~9/12	2.2	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所(四日市市)	9/25~9/26	0.77	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校(城陽市)	10/9~10/10	2.5	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	4.7	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	2.3	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	3.8	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	3.5	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	0.37	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	3.1	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	2.5	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	6.3	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	3.9	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	3.0	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	5.1	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	9.0	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	2.8	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	1.2	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	1.4	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	0.85	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	0.31	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。



[6-3] p,p'-DDD・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：36/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：36/37(欠測等：0)

検出下限値：0.03

定量下限値：0.07

	集計値
幾何平均値	0.13
中央値	0.16
最大値	0.72
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	0.30	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	0.08	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	tr(0.05)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	0.10	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	0.11	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	0.10	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	0.16	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	0.25	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	0.07	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	0.19	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	0.27	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	0.14	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	0.18	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	0.08	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	0.19	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	0.72	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	0.09	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	0.11	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	tr(0.04)	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	0.19	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	0.24	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	0.17	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	0.15	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	0.19	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	tr(0.06)	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	0.16	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	0.21	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	0.30	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	0.24	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	0.14	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	0.19	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	0.33	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	0.18	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	0.07	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	tr(0.05)	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	0.11	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。

[6-4] o,p'-DDT・大気(単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度:2018

検出頻度(地点ベース):37/37(欠測等:0)

検出頻度(検体ベース):37/37(欠測等:0)

検出下限値:0.01

定量下限値:0.03

	集計値
幾何平均値	1.0
中央値	1.1
最大値	6.3
最小値	0.08

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局(函館市)	10/5~10/12	3.2	MV
札幌市	2	札幌芸術の森(札幌市)	8/27~8/28	0.70	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局(滝沢市)	9/10~9/11	0.54	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター(仙台市)	9/7~9/14	0.80	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター(村山市)	9/18~9/25	1.0	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター(土浦市)	10/12~10/19	0.42	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局(市原市)	9/28~10/5	0.87	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所(江東区)	9/19~9/26	1.4	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	0.16	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター(平塚市)	9/10~9/11	1.1	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所(横浜市)	10/2~10/9	2.0	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局(新潟市)	9/10~9/11	0.83	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局(砺波市)	9/18~9/19	1.8	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター(金沢市)	9/10~9/11	0.49	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所(甲府市)	9/25~9/26	2.3	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所(長野市)	9/18~9/25	6.3	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所(各務原市)	9/25~9/26	0.89	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園(名古屋市)	9/5~9/12	1.1	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所(四日市市)	9/25~9/26	0.37	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校(城陽市)	10/9~10/10	1.9	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	2.7	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	1.4	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	1.4	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	1.8	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	0.20	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	1.6	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	0.99	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	2.7	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	2.1	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	1.6	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	2.3	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	4.5	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	1.1	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	0.40	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	0.30	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	0.33	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	0.08	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[6-5] o,p'-DDE・大気(単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 37/37(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 37/37(欠測等: 0)

検出下限値: 0.02

定量下限値: 0.05

	集計値
幾何平均値	0.24
中央値	0.26
最大値	1.2
最小値	tr(0.04)

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局(函館市)	10/5~10/12	0.46	MV
札幌市	2	札幌芸術の森(札幌市)	8/27~8/28	0.11	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局(滝沢市)	9/10~9/11	0.11	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター(仙台市)	9/7~9/14	0.19	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター(村山市)	9/18~9/25	0.24	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター(土浦市)	10/12~10/19	0.10	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局(市原市)	9/28~10/5	0.20	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所(江東区)	9/19~9/26	0.54	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	0.08	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター(平塚市)	9/10~9/11	0.22	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所(横浜市)	10/2~10/9	0.54	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局(新潟市)	9/10~9/11	0.15	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局(砺波市)	9/18~9/19	0.24	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター(金沢市)	9/10~9/11	0.10	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所(甲府市)	9/25~9/26	0.85	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所(長野市)	9/18~9/25	1.2	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所(各務原市)	9/25~9/26	0.17	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園(名古屋市)	9/5~9/12	0.26	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所(四日市市)	9/25~9/26	0.13	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校(城陽市)	10/9~10/10	0.28	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	0.53	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	0.26	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	0.52	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	0.56	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	0.05	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	0.31	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	0.27	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	0.43	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	0.42	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	0.39	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	0.40	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	1.0	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	0.34	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	0.20	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	0.10	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	0.11	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	tr(0.04)	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[6-6] o,p'-DDD・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：36/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：36/37(欠測等：0)

検出下限値：0.03

定量下限値：0.07

	集計値
幾何平均値	0.10
中央値	0.11
最大値	0.38
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	0.15	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	tr(0.06)	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	tr(0.05)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	0.08	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	0.07	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	0.07	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	0.10	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	0.28	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	0.07	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	0.10	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	0.29	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	0.11	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	0.13	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	tr(0.05)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	0.13	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	0.38	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	tr(0.06)	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	0.09	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	tr(0.03)	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	0.13	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	0.24	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	0.18	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	0.13	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	0.27	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	tr(0.05)	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	0.10	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	0.12	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	0.14	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	0.17	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	0.12	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	0.14	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	0.20	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	0.20	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	0.09	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	tr(0.04)	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	0.09	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。



[9] トキサフェン類・大気 (単位: pg/m<sup>3</sup>)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 0/37(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 0/37(欠測等: 0)

検出下限値: ※0.6

定量下限値: ※1.3

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	nd
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	nd	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	nd	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	nd	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	nd	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	nd	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	nd	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	nd	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	nd	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	nd	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	nd	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	nd	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	nd	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	nd	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	nd	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	nd	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	nd	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	nd	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	nd	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	nd	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	nd	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	nd	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	nd	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	nd	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[9-1] Parlar-26・大気 (単位: pg/m<sup>3</sup>)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 12/37(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 12/37(欠測等: 0)

検出下限値: 0.2

定量下限値: 0.4

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	tr(0.3)
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	nd	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	nd	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	nd	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	tr(0.2)	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	tr(0.2)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	tr(0.2)	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	nd	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	tr(0.2)	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	tr(0.2)	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	tr(0.2)	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	tr(0.2)	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	tr(0.2)	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	nd	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	tr(0.2)	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	nd	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	nd	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	nd	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	tr(0.2)	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	nd	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	nd	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	tr(0.3)	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	tr(0.2)	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	nd	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	nd	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。

[9-2] Parlar-50・大気 (単位: pg/m<sup>3</sup>)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 2/37(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 2/37(欠測等: 0)

検出下限値: 0.2

定量下限値: 0.5

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	tr(0.2)
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	nd	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	nd	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	nd	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	nd	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	nd	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	nd	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	nd	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	nd	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	nd	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	nd	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	nd	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	nd	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	nd	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	nd	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	nd	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	tr(0.2)	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	nd	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	nd	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	tr(0.2)	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	nd	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	nd	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	nd	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	nd	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。

[9-3] Parlar-62・大気 (単位: pg/m<sup>3</sup>)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 0/37(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 0/37(欠測等: 0)

検出下限値: 0.2

定量下限値: 0.4

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	nd
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	nd	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	nd	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	nd	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	nd	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	nd	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	nd	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	nd	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	nd	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	nd	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	nd	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	nd	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	nd	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	nd	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	nd	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	nd	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	nd	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	nd	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	nd	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	nd	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	nd	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	nd	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	nd	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	nd	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。



[10]マイレックス・大気(単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度:2018

検出頻度(地点ベース):37/37(欠測等:0)

検出頻度(検体ベース):37/37(欠測等:0)

検出下限値:0.01

定量下限値:0.03

	集計値
幾何平均値	0.09
中央値	0.09
最大値	0.20
最小値	0.05

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局(函館市)	10/5~10/12	0.06	MV
札幌市	2	札幌芸術の森(札幌市)	8/27~8/28	0.05	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局(滝沢市)	9/10~9/11	0.07	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター(仙台市)	9/7~9/14	0.09	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター(村山市)	9/18~9/25	0.06	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター(土浦市)	10/12~10/19	0.05	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局(市原市)	9/28~10/5	0.07	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所(江東区)	9/19~9/26	0.11	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	0.10	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター(平塚市)	9/10~9/11	0.11	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所(横浜市)	10/2~10/9	0.09	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局(新潟市)	9/10~9/11	0.07	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局(砺波市)	9/18~9/19	0.06	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター(金沢市)	9/10~9/11	0.09	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所(甲府市)	9/25~9/26	0.08	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所(長野市)	9/18~9/25	0.09	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所(各務原市)	9/25~9/26	0.08	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園(名古屋市)	9/5~9/12	0.20	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所(四日市市)	9/25~9/26	0.08	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校(城陽市)	10/9~10/10	0.09	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	0.10	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	0.07	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	0.07	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	0.10	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	0.05	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	0.13	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	0.12	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	0.13	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	0.10	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	0.06	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	0.19	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	0.13	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	0.16	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	0.06	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	0.10	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	0.10	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	0.09	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[14] ポリプロモジフェニルエーテル類(臭素数が4から10までのもの)・大気(単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 31/37(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 31/37(欠測等: 0)

検出下限値: ※1.3

定量下限値: ※3.1

	集計値
幾何平均値	4.0
中央値	5.5
最大値	24
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局(函館市)	10/5~10/12	6.4	MV
札幌市	2	札幌芸術の森(札幌市)	8/27~8/28	11	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局(滝沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター(仙台市)	9/7~9/14	5.8	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター(村山市)	9/18~9/25	tr(1.5)	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター(土浦市)	10/12~10/19	8.8	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局(市原市)	9/28~10/5	8.6	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所(江東区)	9/19~9/26	5.8	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター(平塚市)	9/10~9/11	14	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所(横浜市)	10/2~10/9	24	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局(新潟市)	9/10~9/11	4.3	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局(砺波市)	9/18~9/19	11	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター(金沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所(甲府市)	9/25~9/26	3.1	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所(長野市)	9/18~9/25	5.1	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所(各務原市)	9/25~9/26	7.6	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園(名古屋市)	9/5~9/12	6.4	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所(四日市市)	9/25~9/26	tr(2.3)	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校(城陽市)	10/9~10/10	6.4	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	5.5	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	3.9	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	12	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	6.1	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	5.0	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	7.9	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	4.7	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	7.4	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	9.6	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	tr(2.2)	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	8.0	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	tr(3.0)	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	4.2	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	nd	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	tr(1.6)	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。

[14-1] テトラブロモジフェニルエーテル類・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：37/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：37/37(欠測等：0)

検出下限値：0.02

定量下限値：0.05

	集計値
幾何平均値	0.28
中央値	0.26
最大値	3.9
最小値	0.05

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	0.08	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	0.35	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	0.07	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	0.20	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	0.08	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	0.18	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	0.16	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	0.80	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	0.45	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	0.79	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	0.86	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	0.27	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	3.9	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	0.10	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	0.22	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	0.15	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	0.22	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	1.2	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	0.42	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	0.17	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	0.45	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	0.26	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	0.47	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	0.25	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	0.06	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	0.38	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	0.57	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	0.56	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	0.29	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	1.5	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	0.29	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	0.85	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	0.25	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	0.08	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	0.22	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	0.08	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	0.05	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル(#47)・大気 (単位: pg/m<sup>3</sup>)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 37/37(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 37/37(欠測等: 0)

検出下限値: 0.01

定量下限値: 0.03

	集計値
幾何平均値	0.19
中央値	0.18
最大値	3.5
最小値	0.04

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	0.08	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	0.24	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	0.05	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	0.15	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	0.05	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	0.10	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	0.10	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	0.57	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	0.31	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	0.63	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	0.52	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	0.18	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	3.5	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	0.07	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	0.17	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	0.11	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	0.15	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	0.80	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	0.35	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	0.12	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	0.30	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	0.16	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	0.36	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	0.18	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	0.05	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	0.27	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	0.43	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	0.40	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	0.17	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	0.54	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	0.23	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	0.72	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	0.18	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	0.05	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	0.14	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	0.05	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	0.04	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。



[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：18/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：18/37(欠測等：0)

検出下限値：0.08

定量下限値：0.20

	集計値
幾何平均値	tr(0.08)
中央値	nd
最大値	4.1
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	nd	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	tr(0.09)	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	nd	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	tr(0.17)	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	tr(0.09)	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	tr(0.19)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	0.20	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	4.1	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	nd	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	tr(0.10)	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	tr(0.16)	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	0.36	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	nd	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	tr(0.10)	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	nd	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	tr(0.13)	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	tr(0.08)	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	nd	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	tr(0.10)	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	tr(0.10)	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	tr(0.11)	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	1.3	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	tr(0.08)	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	0.25	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	nd	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	nd	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	nd	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。

[14-2-1] 2,2',4,4',5-ペンタブロモジフェニルエーテル(#99)・大気(単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度:2018

検出頻度(地点ベース):33/37(欠測等:0)

検出頻度(検体ベース):33/37(欠測等:0)

検出下限値:0.02

定量下限値:0.04

	集計値
幾何平均値	0.05
中央値	0.05
最大値	3.1
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局(函館市)	10/5~10/12	0.05	MV
札幌市	2	札幌芸術の森(札幌市)	8/27~8/28	tr(0.02)	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局(滝沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター(仙台市)	9/7~9/14	0.04	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター(村山市)	9/18~9/25	tr(0.02)	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター(土浦市)	10/12~10/19	0.06	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局(市原市)	9/28~10/5	tr(0.03)	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所(江東区)	9/19~9/26	0.12	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	0.06	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター(平塚市)	9/10~9/11	0.13	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所(横浜市)	10/2~10/9	0.14	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局(新潟市)	9/10~9/11	tr(0.03)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局(砺波市)	9/18~9/19	3.1	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター(金沢市)	9/10~9/11	tr(0.02)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所(甲府市)	9/25~9/26	0.04	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所(長野市)	9/18~9/25	0.04	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所(各務原市)	9/25~9/26	0.06	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園(名古屋市)	9/5~9/12	0.11	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所(四日市市)	9/25~9/26	0.25	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校(城陽市)	10/9~10/10	0.05	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	0.06	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	0.04	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	0.10	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	0.05	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	0.04	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	0.06	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	0.07	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	0.06	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	0.72	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	0.05	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	0.18	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	tr(0.03)	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	tr(0.02)	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	tr(0.02)	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。

[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：9/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：9/37(欠測等：0)

検出下限値：0.06

定量下限値：0.17

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	1.5
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	nd	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	tr(0.07)	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	nd	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	tr(0.09)	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	tr(0.08)	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	0.49	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	nd	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	0.19	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	nd	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	nd	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	nd	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	nd	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	tr(0.06)	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	tr(0.06)	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	nd	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	nd	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	nd	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	0.38	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	1.5	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	nd	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	nd	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	nd	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	nd	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	nd	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。

[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブromジフェニルエーテル(#153)・大気(単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 6/37(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 6/37(欠測等: 0)

検出下限値: 0.06

定量下限値: 0.14

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	0.97
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局(函館市)	10/5~10/12	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森(札幌市)	8/27~8/28	nd	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局(滝沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター(仙台市)	9/7~9/14	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター(村山市)	9/18~9/25	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター(土浦市)	10/12~10/19	tr(0.06)	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局(市原市)	9/28~10/5	nd	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所(江東区)	9/19~9/26	tr(0.06)	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター(平塚市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所(横浜市)	10/2~10/9	nd	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局(新潟市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局(砺波市)	9/18~9/19	0.23	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター(金沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所(甲府市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所(長野市)	9/18~9/25	nd	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所(各務原市)	9/25~9/26	tr(0.08)	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園(名古屋市)	9/5~9/12	nd	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所(四日市市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校(城陽市)	10/9~10/10	nd	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	nd	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	nd	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	nd	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	nd	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	nd	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	nd	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	nd	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	tr(0.12)	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	0.97	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	nd	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	nd	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	nd	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	nd	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	nd	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。

(注6) ※定量[検出]下限値は同族体毎の定量[検出]下限値の合計値とした。



[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブROMジフェニルエーテル(#154)・大気(単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度:2018

検出頻度(地点ベース):3/37(欠測等:0)

検出頻度(検体ベース):3/37(欠測等:0)

検出下限値:0.05

定量下限値:0.12

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	0.40
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局(函館市)	10/5~10/12	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森(札幌市)	8/27~8/28	nd	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局(滝沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター(仙台市)	9/7~9/14	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター(村山市)	9/18~9/25	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター(土浦市)	10/12~10/19	nd	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局(市原市)	9/28~10/5	nd	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所(江東区)	9/19~9/26	nd	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター(平塚市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所(横浜市)	10/2~10/9	nd	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局(新潟市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局(砺波市)	9/18~9/19	0.20	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター(金沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所(甲府市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所(長野市)	9/18~9/25	nd	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所(各務原市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園(名古屋市)	9/5~9/12	nd	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所(四日市市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校(城陽市)	10/9~10/10	nd	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	nd	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	nd	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	nd	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	nd	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	nd	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	nd	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	nd	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	tr(0.08)	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	0.40	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	nd	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	nd	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	nd	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	nd	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	nd	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。

[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類・大気(単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 16/37(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 16/37(欠測等: 0)

検出下限値: 0.08

定量下限値: 0.20

	集計値
幾何平均値	tr(0.09)
中央値	nd
最大値	1.3
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局(函館市)	10/5~10/12	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森(札幌市)	8/27~8/28	nd	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局(滝沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター(仙台市)	9/7~9/14	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター(村山市)	9/18~9/25	tr(0.13)	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター(土浦市)	10/12~10/19	0.22	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局(市原市)	9/28~10/5	0.38	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所(江東区)	9/19~9/26	0.29	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター(平塚市)	9/10~9/11	tr(0.19)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所(横浜市)	10/2~10/9	0.30	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局(新潟市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局(砺波市)	9/18~9/19	nd	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター(金沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所(甲府市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所(長野市)	9/18~9/25	nd	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所(各務原市)	9/25~9/26	0.77	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園(名古屋市)	9/5~9/12	nd	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所(四日市市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校(城陽市)	10/9~10/10	0.21	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	tr(0.10)	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	nd	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	0.24	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	0.26	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	tr(0.09)	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	nd	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	nd	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	1.3	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	0.74	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	nd	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	tr(0.11)	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	nd	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	tr(0.12)	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	nd	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。

[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6-ヘプタブロモジフェニルエーテル(#175)・大気(単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度:2018

検出頻度(地点ベース):0/37(欠測等:0)

検出頻度(検体ベース):0/37(欠測等:0)

検出下限値:0.06

定量下限値:0.15

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	nd
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局(函館市)	10/5~10/12	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森(札幌市)	8/27~8/28	nd	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局(滝沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター(仙台市)	9/7~9/14	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター(村山市)	9/18~9/25	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター(土浦市)	10/12~10/19	nd	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局(市原市)	9/28~10/5	nd	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所(江東区)	9/19~9/26	nd	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター(平塚市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所(横浜市)	10/2~10/9	nd	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局(新潟市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局(砺波市)	9/18~9/19	nd	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター(金沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所(甲府市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所(長野市)	9/18~9/25	nd	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所(各務原市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園(名古屋市)	9/5~9/12	nd	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所(四日市市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校(城陽市)	10/9~10/10	nd	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	nd	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	nd	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	nd	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	nd	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	nd	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	nd	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	nd	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	nd	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	nd	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	nd	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	nd	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	nd	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	nd	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	nd	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「nd」は不検出を意味する。

[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6-ヘプタブロモジフェニルエーテル(#183)・大気(単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度:2018

検出頻度(地点ベース):18/37(欠測等:0)

検出頻度(検体ベース):18/37(欠測等:0)

検出下限値:0.04

定量下限値:0.11

	集計値
幾何平均値	tr(0.04)
中央値	nd
最大値	0.47
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局(函館市)	10/5~10/12	tr(0.04)	MV
札幌市	2	札幌芸術の森(札幌市)	8/27~8/28	nd	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局(滝沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター(仙台市)	9/7~9/14	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター(村山市)	9/18~9/25	tr(0.04)	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター(土浦市)	10/12~10/19	tr(0.10)	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局(市原市)	9/28~10/5	tr(0.09)	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所(江東区)	9/19~9/26	0.14	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター(平塚市)	9/10~9/11	tr(0.04)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所(横浜市)	10/2~10/9	0.11	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局(新潟市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局(砺波市)	9/18~9/19	nd	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター(金沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所(甲府市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所(長野市)	9/18~9/25	nd	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所(各務原市)	9/25~9/26	0.22	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園(名古屋市)	9/5~9/12	tr(0.05)	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所(四日市市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校(城陽市)	10/9~10/10	tr(0.05)	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	tr(0.05)	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	nd	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	tr(0.07)	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	tr(0.09)	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	tr(0.06)	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	nd	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	nd	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	0.40	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	0.47	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	nd	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	tr(0.06)	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	nd	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	tr(0.05)	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	nd	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。



[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 34/37(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 34/37(欠測等: 0)

検出下限値: 0.04

定量下限値: 0.11

	集計値
幾何平均値	0.15
中央値	0.14
最大値	1.3
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	0.15	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	tr(0.09)	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	0.11	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	0.19	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	0.14	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	0.26	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	0.57	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	0.33	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	0.24	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	0.59	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	tr(0.09)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	tr(0.10)	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	tr(0.04)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	tr(0.07)	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	0.11	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	1.1	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	0.24	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	0.13	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	0.27	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	0.20	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	0.13	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	0.38	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	0.44	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	0.19	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	0.12	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	tr(0.10)	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	1.3	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	0.44	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	tr(0.09)	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	0.26	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	0.11	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	0.18	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	tr(0.05)	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	tr(0.06)	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。

[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 31/37(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 31/37(欠測等: 0)

検出下限値: 0.2

定量下限値: 0.4

	集計値
幾何平均値	0.5
中央値	0.7
最大値	3.0
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	0.9	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	1.2	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	0.8	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	tr(0.3)	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	1.1	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	1.2	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	0.7	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	1.5	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	3.0	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	0.5	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	tr(0.3)	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	0.4	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	0.5	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	1.6	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	1.0	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	tr(0.3)	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	0.8	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	0.7	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	0.4	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	1.6	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	0.9	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	0.7	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	1.0	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	0.5	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	1.1	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	0.7	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	tr(0.3)	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	1.0	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	tr(0.3)	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	0.6	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	nd	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	tr(0.2)	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。

[14-7] デカブロモジフェニルエーテル・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：31/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：31/37(欠測等：0)

検出下限値：0.8

定量下限値：2.0

	集計値
幾何平均値	2.6
中央値	3.4
最大値	19
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	5.1	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	9.6	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	4.5	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	tr(0.8)	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	6.9	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	6.2	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	3.4	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	11	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	19	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	3.4	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	tr(1.9)	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	2.3	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	4.2	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	3.6	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	3.7	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	tr(1.0)	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	4.8	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	3.9	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	3.0	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	9.5	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	4.1	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	3.5	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	6.1	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	3.4	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	2.9	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	3.4	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	tr(1.4)	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	5.5	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	2.2	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	3.2	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	nd	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	tr(1.2)	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[17] ペンタクロロベンゼン・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：37/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：37/37(欠測等：0)

検出下限値：0.08

定量下限値：0.22

	集計値
幾何平均値	59
中央値	61
最大値	100
最小値	30

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	48	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	41	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	35	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	56	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	61	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	59	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	66	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	98	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	33	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	58	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	88	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	40	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	96	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	49	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	78	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	74	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	67	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	77	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	49	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	72	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	69	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	43	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	85	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	90	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	33	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	100	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	48	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	49	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	69	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	61	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	75	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	75	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	61	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	69	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	35	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	50	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	30	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) ※定量[検出]下限値は同族体毎の定量[検出]下限値の合計値とした。



[20] 総ポリ塩化ナフタレン・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：37/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：37/37(欠測等：0)

検出下限値：※0.2

定量下限値：※0.5

	集計値
幾何平均値	86
中央値	110
最大値	590
最小値	5.3

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	170	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	23	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	18	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	78	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	31	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	63	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	100	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	130	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	26	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	78	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	160	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	71	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	150	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	20	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	110	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	160	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	110	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	140	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	74	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	120	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	110	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	87	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	130	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	440	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	6.7	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	240	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	480	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	420	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	590	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	330	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	130	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	110	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	200	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	56	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	19	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	24	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	5.3	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[20-1] モノ塩化ナフタレン類・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：37/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：37/37(欠測等：0)

検出下限値：0.04

定量下限値：0.11

	集計値
幾何平均値	53
中央値	71
最大値	450
最小値	2.9

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	120	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	14	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	12	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	54	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	18	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	42	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	70	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	72	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	4.7	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	49	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	88	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	43	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	98	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	16	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	69	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	120	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	76	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	77	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	48	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	86	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	72	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	64	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	74	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	350	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	4.2	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	140	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	260	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	180	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	450	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	270	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	81	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	71	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	140	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	38	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	9.8	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	15	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	2.9	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[20-2] ジ塩化ナフタレン類・大気 (単位: pg/m<sup>3</sup>)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 37/37(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 37/37(欠測等: 0)

検出下限値: 0.04

定量下限値: 0.10

	集計値
幾何平均値	16
中央値	18
最大値	190
最小値	1.2

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	49	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	6.7	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	3.2	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	14	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	5.5	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	12	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	18	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	20	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	2.8	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	15	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	31	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	18	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	25	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	2.0	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	15	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	26	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	19	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	22	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	18	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	21	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	16	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	12	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	13	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	33	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	1.3	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	44	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	170	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	190	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	110	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	43	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	32	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	19	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	41	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	10	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	4.5	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	4.7	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	1.2	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[20-3] トリ塩化ナフタレン類・大気 (単位: pg/m<sup>3</sup>)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 37/37(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 37/37(欠測等: 0)

検出下限値: 0.03

定量下限値: 0.09

	集計値
幾何平均値	5.9
中央値	6.1
最大値	34
最小値	0.68

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	3.2	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	1.2	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	1.4	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	3.6	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	3.7	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	5.0	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	6.4	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	21	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	12	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	5.8	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	15	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	4.7	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	13	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	1.1	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	11	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	6.1	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	8.0	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	10	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	5.8	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	5.7	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	9.9	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	4.4	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	16	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	15	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	0.68	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	15	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	31	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	34	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	10	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	7.9	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	5.2	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	8.8	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	10	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	4.5	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	2.1	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	2.0	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	0.79	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。



[20-4] テトラ塩化ナフタレン類・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：37/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：37/37(欠測等：0)

検出下限値：0.03

定量下限値：0.09

	集計値
幾何平均値	5.4
中央値	6.6
最大値	33
最小値	0.40

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	1.6	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	0.90	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	1.5	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	5.0	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	3.1	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	3.1	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	4.6	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	15	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	6.6	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	6.6	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	22	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	4.3	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	7.9	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	0.79	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	16	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	6.3	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	6.6	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	15	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	2.3	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	9.2	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	13	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	5.4	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	20	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	33	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	0.41	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	29	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	16	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	14	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	12	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	6.0	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	9.3	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	11	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	6.6	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	2.8	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	2.0	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	2.1	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	0.40	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[20-5] ペンタ塩化ナフタレン類・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：37/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：37/37(欠測等：0)

検出下限値：0.01

定量下限値：0.04

	集計値
幾何平均値	0.94
中央値	1.3
最大値	11
最小値	0.04

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	0.23	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	0.13	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	0.33	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	1.2	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	0.39	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	0.54	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	0.76	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	2.2	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	0.22	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	1.5	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	3.2	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	1.2	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	1.7	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	0.13	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	2.6	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	1.2	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	1.5	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	11	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	0.33	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	1.5	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	3.3	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	1.3	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	2.4	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	3.9	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	0.05	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	6.7	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	1.3	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	1.8	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	4.2	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	1.4	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	3.2	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	3.7	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	1.1	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	0.49	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	0.26	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	0.29	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	0.04	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[20-6] ヘキサ塩化ナフタレン類・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：36/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：36/37(欠測等：0)

検出下限値：0.01

定量下限値：0.03

	集計値
幾何平均値	0.10
中央値	0.12
最大値	2.5
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	0.03	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	tr(0.02)	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	0.03	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	0.10	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	0.07	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	0.10	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	0.09	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	0.22	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	tr(0.02)	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	0.15	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	0.32	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	0.12	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	0.25	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	tr(0.01)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	0.14	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	0.12	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	0.16	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	2.5	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	0.04	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	0.08	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	0.26	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	0.13	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	0.17	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	0.17	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	tr(0.01)	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	0.40	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	0.09	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	0.13	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	0.40	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	0.18	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	0.22	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	0.42	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	0.10	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	0.07	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	0.03	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	0.03	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。

[20-7] ヘプタ塩化ナフタレン類・大気 (単位: pg/m<sup>3</sup>)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 29/37(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 29/37(欠測等: 0)

検出下限値: 0.009

定量下限値: 0.023

	集計値
幾何平均値	tr(0.017)
中央値	tr(0.019)
最大値	0.065
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	nd	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	tr(0.015)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	tr(0.015)	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	0.043	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	0.035	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	0.035	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	0.040	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	0.036	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	0.041	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	tr(0.013)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	0.060	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	tr(0.015)	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	0.027	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	tr(0.019)	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	0.065	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	tr(0.010)	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	tr(0.015)	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	tr(0.018)	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	0.041	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	tr(0.022)	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	0.033	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	0.028	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	tr(0.011)	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	tr(0.012)	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	tr(0.022)	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	tr(0.019)	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	tr(0.013)	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	0.030	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	0.026	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	tr(0.022)	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	nd	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。



[20-8] オクタ塩化ナフタレン・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：13/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：13/37(欠測等：0)

検出下限値：0.02

定量下限値：0.05

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	0.12
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	nd	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	tr(0.04)	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	nd	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	tr(0.02)	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	tr(0.04)	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	0.07	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	tr(0.02)	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	tr(0.02)	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	nd	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	tr(0.02)	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	nd	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	nd	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	nd	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	0.12	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	tr(0.02)	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	tr(0.02)	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	nd	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	nd	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	nd	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	nd	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	nd	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	nd	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	tr(0.02)	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	0.05	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	tr(0.02)	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	nd	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[21] ヘキサクロブタ-1,3-ジエン・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：37/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：110/110(欠測等：1)

検出下限値：10

定量下限値：30

	集計値
幾何平均値	3,600
中央値	3,500
最大値	8,500
最小値	150

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/9~10/10	3,400	LV
			10/10~10/11	3,900	
			10/11~10/12	5,500	
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	2,800	LV
			8/28~8/29	2,700	
			8/30~8/31	2,700	
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	3,100	LV
			9/11~9/12	2,800	
			9/12~9/13	2,800	
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/10~9/11	3,300	LV
			9/11~9/12	2,900	
			9/12~9/13	2,800	
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/19	3,300	LV
			9/19~9/20	3,300	
			9/20~9/21	-	
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/16~10/17	3,500	LV
			10/17~10/18	3,900	
			10/18~10/19	3,700	
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	10/2~10/3	4,100	LV
			10/3~10/4	3,900	
			10/4~10/5	3,300	
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/20	3,100	LV
			9/20~9/21	3,000	
			9/21~9/22	5,600	
	9	小笠原父島	10/7~10/8	2,200	LV
			10/8~10/9	2,900	
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	3,400	LV
			9/11~9/12	3,200	
			9/12~9/13	2,800	
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/3	4,500	LV
			10/3~10/4	3,900	
			10/4~10/5	3,500	
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	3,400	LV
			9/11~9/12	3,200	
			9/12~9/13	3,000	
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	3,700	LV
			9/19~9/20	3,300	
			9/20~9/21	4,000	
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	3,600	LV
			9/11~9/12	3,500	
			9/12~9/13	3,500	
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	5,200	LV
			9/26~9/27	4,400	
			9/27~9/28	3,600	
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/19	3,900	LV
			9/19~9/20	3,400	
			9/20~9/21	3,800	
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	5,100	LV
			9/26~9/27	4,200	
			9/27~9/28	3,400	
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/6	7,000	LV
			9/6~9/7	8,500	
			9/7~9/8	3,700	
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	5,100	LV
			9/26~9/27	4,100	
			9/27~9/28	3,400	
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	4,200	LV
			10/10~10/11	5,500	
			10/11~10/12	6,900	

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	3,400	LV
			9/12～9/13	3,100	
			9/13～9/14	3,000	
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	3,800	LV
			9/27～9/28	3,400	
			9/28～9/29	3,300	
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	4,600	LV
			10/3～10/4	4,300	
			10/4～10/5	4,100	
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	7,600	LV
			9/19～9/20	4,400	
			9/20～9/21	5,100	
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	150	LV
			9/26～9/27	3,500	
			9/27～9/28	3,300	
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	7,500	LV
			9/19～9/20	7,300	
			9/20～9/21	6,300	
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/22	2,100	LV
			8/22～8/23	1,700	
			8/23～8/24	3,000	
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/22	2,000	LV
			8/22～8/23	1,700	
			8/23～8/24	2,700	
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	3,400	LV
			9/11～9/12	3,300	
			9/12～9/13	3,100	
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/11	6,300	LV
			10/11～10/12	5,700	
			10/12～10/13	3,700	
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	2,900	LV
			9/4～9/5	6,000	
			9/5～9/6	5,700	
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	3,300	LV
			9/11～9/12	3,800	
			9/12～9/13	3,800	
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/12	3,800	LV
			9/12～9/13	4,000	
			9/13～9/14	3,500	
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	5,600	LV
			10/2～10/3	4,200	
			10/3～10/4	4,600	
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/12	3,600	LV
			9/12～9/13	3,600	
			9/13～9/14	3,300	
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	5,000	LV
			9/26～9/27	4,200	
			9/27～9/28	3,500	
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	2,500	LV
			8/28～8/29	2,200	
			8/29～8/30	2,000	

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) ※定量[検出]下限値は同族体毎の定量[検出]下限値の合計値とした。

[22] ペンタクロロフェノール並びにその塩及びエステル類・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：37/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：37/37(欠測等：0)

検出下限値：※0.6

定量下限値：※1.6

	集計値
幾何平均値	39
中央値	47
最大値	120
最小値	5.5

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	19	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	12	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	25	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	57	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	29	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	26	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	62	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	110	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	10	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	120	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	110	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	120	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	72	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	22	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	64	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	49	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	31	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	47	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	9.9	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	63	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	71	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	44	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	56	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	53	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	5.5	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	66	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	110	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	120	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	57	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	39	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	110	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	44	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	32	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	21	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	11	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	21	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	11	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[22-1] ペンタクロロフェノール・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：37/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：37/37(欠測等：0)

検出下限値：0.2

定量下限値：0.5

	集計値
幾何平均値	5.1
中央値	5.8
最大値	30
最小値	0.9

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	2.2	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	1.5	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	3.0	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	5.4	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	3.9	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	3.0	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	4.6	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	12	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	0.9	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	13	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	11	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	6.2	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	14	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	2.6	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	12	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	8.0	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	4.9	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	7.0	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	1.4	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	6.8	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	22	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	6.1	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	8.0	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	7.1	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	0.9	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	8.4	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	27	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	30	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	7.0	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	3.9	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	15	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	5.8	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	4.5	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	4.6	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	1.1	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	1.9	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	1.2	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) ※定量[検出]下限値は同族体毎の定量[検出]下限値の合計値とした。



[22-2] ペンタクロロアニソール・大気 (単位: pg/m<sup>3</sup>)

調査年度: 2018

検出頻度(地点ベース): 37/37(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 37/37(欠測等: 0)

検出下限値: 0.4

定量下限値: 1.1

	集計値
幾何平均値	34
中央値	40
最大値	110
最小値	4.6

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	17	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	11	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	22	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	52	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	25	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	23	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	57	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	98	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	9.5	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	110	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	98	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	110	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	58	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	19	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	52	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	41	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	26	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	40	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	8.5	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	56	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	49	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	38	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	48	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	46	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	4.6	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	58	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	87	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	94	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	50	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	35	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	92	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	38	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	28	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	16	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	10	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	19	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	9.4	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[23] 短鎖塩素化パラフィン類・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：37/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：37/37(欠測等：0)

検出下限値：※210

定量下限値：※550

	集計値
幾何平均値	1,200
中央値	1,100
最大値	4,800
最小値	tr(340)

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	590	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	tr(360)	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	560	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	980	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	550	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	tr(450)	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	tr(520)	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	3,200	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	1,200	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	2,000	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	4,000	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	1,100	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	670	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	690	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	2,200	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	1,000	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	1,700	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	4,800	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	900	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	1,100	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	2,900	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	1,200	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	2,200	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	1,500	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	tr(490)	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	2,600	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	1,500	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	1,800	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	2,000	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	730	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	3,100	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	1,400	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	1,000	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	760	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	1,400	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	tr(520)	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	tr(340)	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[23-1] 塩素化デカン類・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：37/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：37/37(欠測等：0)

検出下限値：60

定量下限値：150

	集計値
幾何平均値	370
中央値	390
最大値	1,700
最小値	tr(130)

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	240	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	tr(130)	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	290	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	400	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	250	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	160	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	200	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	940	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	330	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	530	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	1,700	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	260	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	280	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	300	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	1,100	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	400	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	390	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	900	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	200	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	470	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	950	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	510	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	730	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	560	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	tr(140)	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	1,000	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	560	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	600	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	540	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	210	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	500	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	420	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	300	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	240	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	150	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	170	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	tr(130)	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[23-2] 塩素化ウンデカン類・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：37/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：37/37(欠測等：0)

検出下限値：40

定量下限値：110

	集計値
幾何平均値	450
中央値	430
最大値	2,600
最小値	tr(100)

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	230	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	130	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	150	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	340	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	180	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	190	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	180	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	1,400	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	660	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	960	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	1,600	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	430	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	230	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	260	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	740	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	360	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	930	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	2,600	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	410	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	350	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	1,200	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	460	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	790	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	500	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	160	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	1,000	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	490	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	740	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	680	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	360	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	1,800	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	490	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	340	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	280	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	820	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	180	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	tr(100)	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。



[23-3] 塩素化ドデカン類・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：37/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：37/37(欠測等：0)

検出下限値：40

定量下限値：110

	集計値
幾何平均値	190
中央値	190
最大値	880
最小値	tr(60)

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	tr(80)	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	tr(60)	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	tr(70)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	160	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	tr(80)	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	tr(60)	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	tr(80)	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	590	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	150	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	360	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	460	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	270	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	tr(100)	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	tr(80)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	240	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	160	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	250	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	880	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	200	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	190	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	520	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	190	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	430	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	260	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	130	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	400	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	240	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	270	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	510	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	110	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	520	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	280	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	270	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	170	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	190	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	tr(100)	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	tr(70)	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[23-4] 塩素化トリデカン類・大気 (単位:pg/m<sup>3</sup>)

調査年度：2018

検出頻度(地点ベース)：26/37(欠測等：0)

検出頻度(検体ベース)：26/37(欠測等：0)

検出下限値：70

定量下限値：180

	集計値
幾何平均値	tr(100)
中央値	tr(110)
最大値	470
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道渡島総合振興局 (函館市)	10/5~10/12	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森 (札幌市)	8/27~8/28	nd	HV
			8/28~8/29		
			8/29~8/30		
岩手県	3	菓子一般環境大気測定局 (滝沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
宮城県	4	宮城県保健環境センター (仙台市)	9/7~9/14	tr(80)	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター (村山市)	9/18~9/25	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ヶ浦環境科学センター (土浦市)	10/12~10/19	nd	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局 (市原市)	9/28~10/5	nd	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所 (江東区)	9/19~9/26	310	MV
	9	小笠原父島	10/7~10/14	tr(80)	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター (平塚市)	9/10~9/11	tr(160)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
横浜市	11	横浜市環境科学研究所 (横浜市)	10/2~10/9	190	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局 (新潟市)	9/10~9/11	tr(140)	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
富山県	13	砺波一般環境大気測定局 (砺波市)	9/18~9/19	nd	HV
			9/19~9/20		
			9/20~9/21		
石川県	14	石川県保健環境センター (金沢市)	9/10~9/11	nd	HV
			9/11~9/12		
			9/12~9/13		
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所 (甲府市)	9/25~9/26	tr(130)	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
長野県	16	長野県環境保全研究所 (長野市)	9/18~9/25	tr(80)	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所 (各務原市)	9/25~9/26	tr(110)	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
名古屋市	18	千種区平和公園 (名古屋市)	9/5~9/12	470	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所 (四日市市)	9/25~9/26	tr(90)	HV
			9/26~9/27		
			9/27~9/28		
京都府	20	京都府立城陽高等学校 (城陽市)	10/9~10/10	tr(120)	HV
			10/10~10/11		
			10/11~10/12		

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
大阪府	21	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	9/11～9/12	270	HV
			9/12～9/13		
			9/13～9/14		
兵庫県	22	兵庫県環境研究センター（神戸市）	9/26～9/27	tr(90)	HV
			9/27～9/28		
			9/28～9/29		
神戸市	23	神戸市役所（神戸市）	10/2～10/3	280	HV
			10/3～10/4		
			10/4～10/5		
奈良県	24	天理一般環境大気測定局（天理市）	9/18～9/19	tr(140)	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
島根県	25	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	9/25～9/26	nd	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
広島市	26	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/18～9/19	210	HV
			9/19～9/20		
			9/20～9/21		
山口県	27	山口県環境保健センター（山口市）	8/21～8/28	200	MV
	28	萩健康福祉センター（萩市）	8/21～8/28	tr(170)	MV
徳島県	29	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/10～9/11	280	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
香川県	30	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/10～10/17	nd	MV
愛媛県	31	愛媛県南予地方局（宇和島市）	9/3～9/4	260	HV
			9/4～9/5		
			9/5～9/6		
福岡県	32	大牟田市役所（大牟田市）	9/10～9/11	200	HV
			9/11～9/12		
			9/12～9/13		
佐賀県	33	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/11～9/18	tr(130)	MV
熊本県	34	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	10/1～10/2	tr(70)	HV
			10/2～10/3		
			10/3～10/4		
宮崎県	35	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	9/11～9/18	190	MV
鹿児島県	36	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	9/25～9/26	tr(70)	HV
			9/26～9/27		
			9/27～9/28		
沖縄県	37	辺戸岬（国頭村）	8/27～8/28	nd	HV
			8/28～8/29		
			8/29～8/30		

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、  
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) 「nd」は不検出を意味する。